

～第3期～
山口県
まち・ひと・しごと創生
総合戦略

(素案)



令和5年(2023年)6月

山口県

目 次

I 総合戦略～政策の基本目標と施策展開～

	頁
第1章 はじめに	
1 総合戦略の策定趣旨	1
2 総合戦略の位置づけ	2
3 総合戦略の構成	2
4 総合戦略の期間	2
5 第2期総合戦略の検証	3
第2章 3つの基本的な施策の方向	13
第3章 4つの政策の基本目標	14
第4章 具体的な施策展開	
「社会減の流れ」を断ち切る！	
1 産業振興による雇用の創出	16
2 次代を担う人材の育成と新たな人の流れの創出・拡大	26
「少子化の流れ」を変える！	
3 結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶える環境の整備	32
「住みよい地域社会」を創る！	
4 時代に対応した持続可能な地域社会の形成	35
第5章 総合戦略の推進体制等	
1 総合戦略の推進体制	45
2 総合戦略の進行管理	45

II 総合戦略アクションプラン～具体的取組～

1 産業振興による雇用の創出	46
2 次代を担う人材の育成と新たな人の流れの創出・拡大	87
3 結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶える環境の整備	111
4 時代に対応した持続可能な地域社会の形成	121

I 総合戦略

～政策の基本目標と施策展開～

第1章 はじめに

1 総合戦略の策定趣旨

我が国では、世界に類をみない急速なペースで少子化が進むとともに、人口減少が進行しています。本県においても、出生数の低下に加え、コロナ禍を契機として変化の兆しが見られるものの、大都市圏への人口移動が続いていることから、人口は大幅に減少し、この人口減少が地域の活力を奪い、このことがさらに人口減少に拍車をかける悪循環が続いています。

人口の減少は消費活動の停滞を招くとともに、産業を担う労働力人口が減ることから、本県経済が縮小の一途を辿ることになりかねません。また、地域の担い手不足やコミュニティ機能の低下が深刻化し、特に、人口減少が先行して進む中山間地域では、集落機能の維持に支障を来す地域も生じています。

国においては、人口減少問題を国の最重要課題として位置づけ、この問題に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある社会を築いていくため、「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、国・地方を挙げた地方創生の取組が進められ、本県においても、2期にわたる「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の克服に向けた関連施策を展開してきました。

その結果、戦略的な企業誘致や成長産業の育成等を通じた魅力ある雇用の場の創出、移住へのきめ細やかな対応等を通じた転出超過の減少など、各分野で成果が表れているものの、コロナ禍や我が国の構造的課題である東京一極集中等を背景に、依然として、県の最重要課題である人口減少には歯止めがかかっていない状況です。

こうした中、新たな県政運営指針として令和4年（2022年）12月に策定した「やまぐち未来維新プラン」においては、人口減少・少子高齢社会にあっても、「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現を目指し、「産業」「大交流」「生活」の「3つの維新」を「安心・安全」「デジタル」「グリーン」「ヒューマン」の「4つの視点」を踏まえて、さらなる進化を図ることとし、「新たな県づくり」に未来志向で取り組んでいます。

第3期「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、第2期総合戦略の検証結果を反映し、この「やまぐち未来維新プラン」を「まち・ひと・しごと」の創生の観点から再構築したうえで、デジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化させ、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すとして、令和4年（2022年）12月に策定された国のデジタル田園都市国家構想総合戦略へ対応して、本県の実情に応じた「5年間の目標」、「施策の基本的方向」、「具体的な施策」を定めた実践的な計画として策定し、人口減少の克服に向けて、実効性のある地方創生の取組を進めていきます。

2 総合戦略の位置づけ

(1) やまぐち未来維新プランと総合戦略について

「やまぐち未来維新プラン」が進める県づくりと地方創生の取組の方向性は軌を一にするものであることから、総合戦略は、「やまぐち未来維新プラン」を地方創生の観点から施策を戦略化し、取組を重点的に推進するための計画として策定します。

(2) 法的位置づけについて

この総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法第9条に基づく、山口県の「まち・ひと・しごと」の創生に関する基本的な計画として位置づけます。

3 総合戦略の構成

この総合戦略は、政策の基本的目標と施策展開等を示した戦略本体と、具体的な取組を記載した行動計画である総合戦略アクションプランの2部構成とします。

第5章で説明する総合戦略のPDCAサイクルによる進行管理については、アクションプランで行うこととし、国の予算や新たな政策の動向、県の予算等を反映させて、毎年度改訂していきます。

4 総合戦略の期間

この総合戦略の期間は、令和5年度（2023年度）から令和9年度（2027年度）までの5年間とします。

山口県の地域ビジョン

この総合戦略は、「やまぐち未来維新プラン」を地方創生の観点から施策を戦略化した計画であることから、「やまぐち未来維新プラン」に掲げる「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現を本県の地域ビジョンとして、地方創生の取組を進めていきます。

また、取組を進めるにあたり、施策間連携や地域間連携を推進します。

「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現

人口減少・少子高齢社会にあっても、活力に満ちた産業や、にぎわいに溢れ、安心・安全で持続可能性を備えた地域社会の中で、県民誰もが、山口ならではの豊かさと幸福を感じながら、未来に希望を持って暮らせる「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現を目指します。

5 第2期総合戦略の検証

第2期総合戦略に掲げる基本目標及び各施策の重要業績評価指標（以下「KPI」という）について、3年目終了時点での進捗状況をもとに成果を検証しました。

その結果、基本目標については、「1 産業振興による雇用の創出」の「5年間で若者や女性8,000人の雇用の場を創出」及び「2 次代を担う人材の育成と定着・還流・移住の推進」の「令和12年の転出者数と転入者数の均衡に向け、令和6年までに転出超過を半減」については順調に進捗しており、「4 時代に対応した持続可能な地域社会の形成」の「やまぐち元気生活圏づくりに取り組む地域数を令和6年度までに70地域に増加」については、当初の目標を達成しています。

一方、「3 結婚・出産・子育て環境の整備」の「令和6年までに合計特殊出生率を1.7（＝本県の希望出生率）に向上」については、目標数値の達成は厳しい状況にあります。

■基本目標の進捗状況

4つの政策の基本目標	目標数値（R6）	実績値（R4）
1 産業振興による雇用の創出 （5年間で若者や女性8,000人の雇用の場を創出）	8,000人	4,519人
2 次代を担う人材の育成と定着・還流・移住の推進 （令和12年の転出者数と転入者数の均衡に向け、令和6年までに転出超過を半減（日本人移動者））	4,430人を半減	2,764人
3 結婚・出産・子育て環境の整備 （令和6年までに合計特殊出生率を1.7（＝本県の希望出生率）に向上）	1.7	1.49（R3）
4 時代に対応した持続可能な地域社会の形成 （やまぐち元気生活圏づくりに取り組む地域数を令和6年度までに70地域に増加）	70地域	71地域

■各施策のKPIの進捗状況

4つの政策の基本目標	計画どおり・上回る	計画を下回る
1 産業振興による雇用の創出	76.9%	23.1%
2 次代を担う人材の育成と定着・還流・移住の推進	55.6%	44.4%
3 結婚・出産・子育て環境の整備	76.2%	23.8%
4 時代に対応した持続可能な地域社会の形成	66.0%	34.0%
KPI全体（131指標）	68.7%	31.3%

各施策のK P Iは概ね順調に進捗しているものの、本県の人口減少は依然として進んでいます。

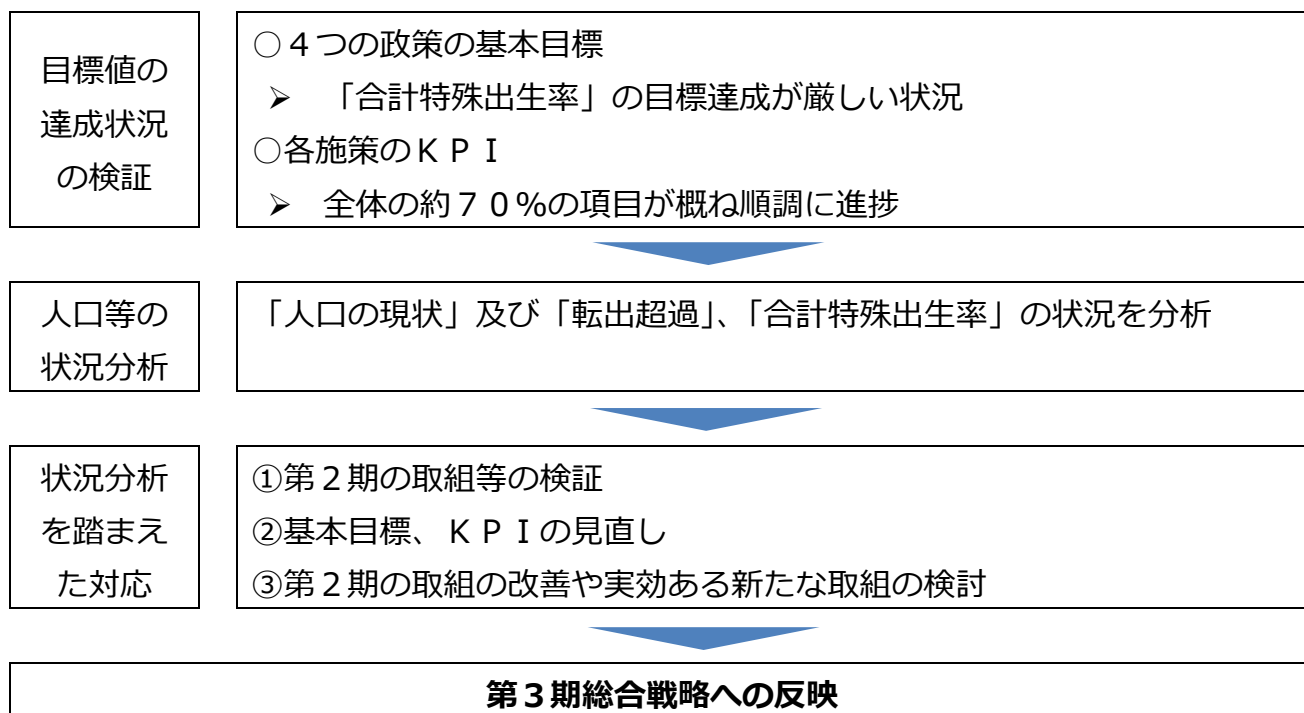
なかでも、基本目標に掲げる、合計特殊出生率は向上しておらず、少子化対策はまさに待ったなしの課題です。

国の次元の異なる少子化対策と連携しながら、社会全体での少子化対策や子育て支援を粘り強く推進していかなければなりません。

また、転出超過に改善の兆しはみられるものの、東京圏の転入超過が再び拡大する傾向があり、社会減克服に向けた流れを反転させないよう、若者や女性に魅力ある雇用の場の創出や、本県への人の流れを生み出す取組の強化などを推進することも重要です。

参 考

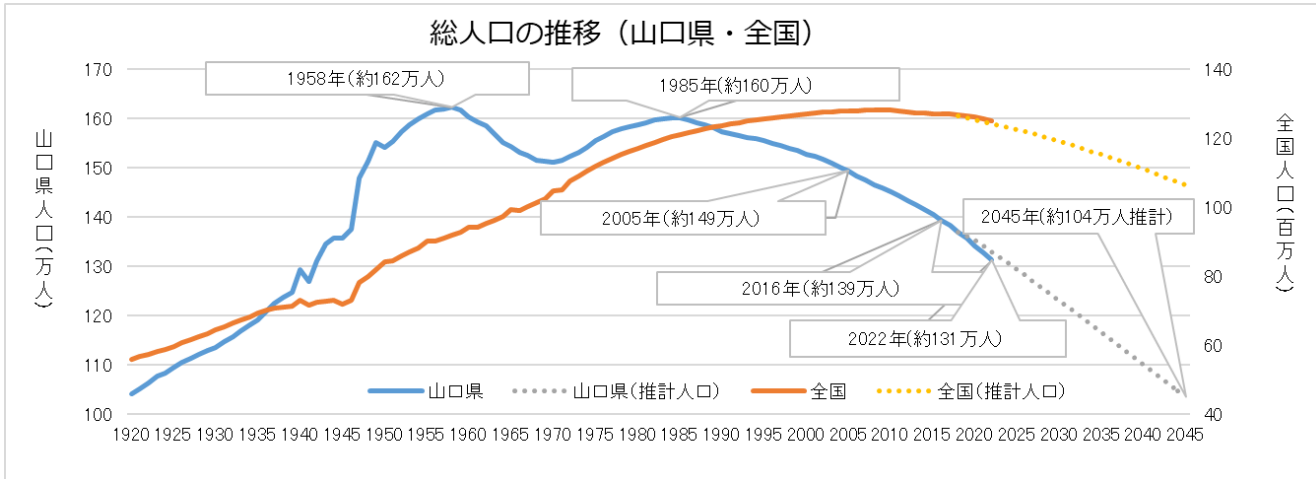
— 第2期総合戦略の検証と第3期総合戦略への反映の流れ —



【「人口の現状」及び「転出超過」、「合計特殊出生率」に関する状況分析

1 人口の現状

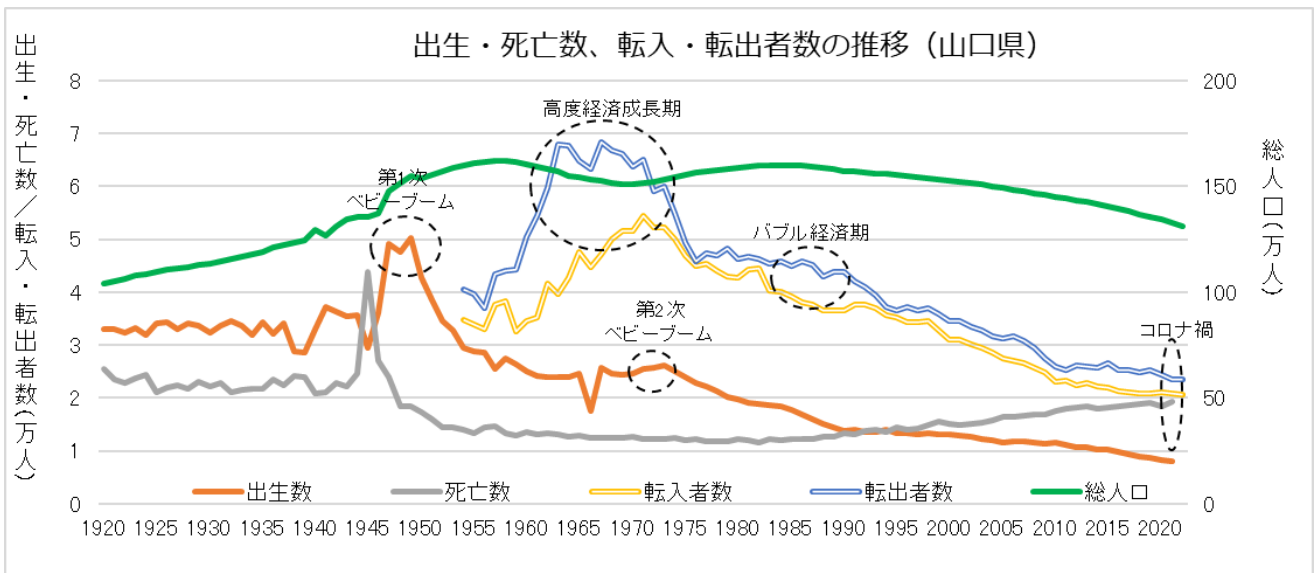
○予測よりも早いペースで人口減少が進んでいます。



(出典)総務省「国勢調査」、「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」

○未婚化・晩婚化、コロナ禍の影響などにより出生数が減少している一方で、高齢化の進行により死亡数が高止まりしており、自然減が拡大しています。

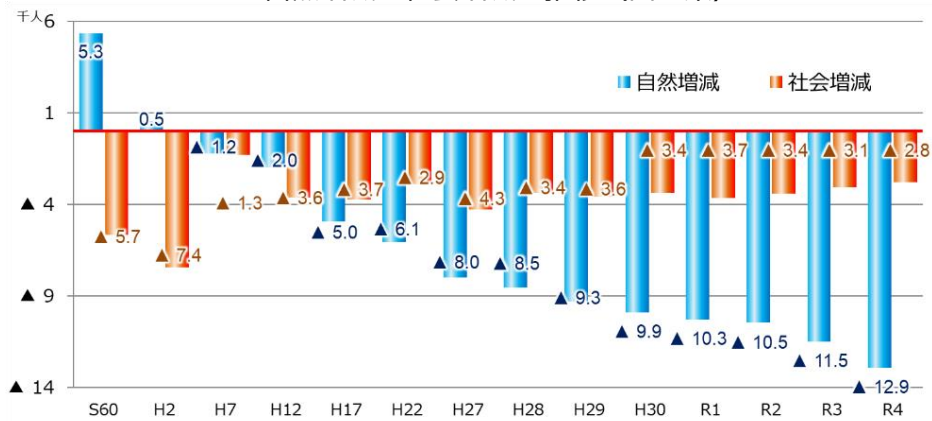
○若者を中心に、進学や就職による県外流出が一貫して続いており、男性に較べて女性の流出が大きくなっています。一方で、コロナ禍を契機に変化が出てきており、社会減に縮小の動きが見られます。



(出典)総務省「国勢調査」、「人口推計」、厚生労働省「人口動態統計」(出生数・死亡数)、総務省「住民基本台帳人口移動報告」

※日本人のみ

自然増減と社会増減の推移（山口県）



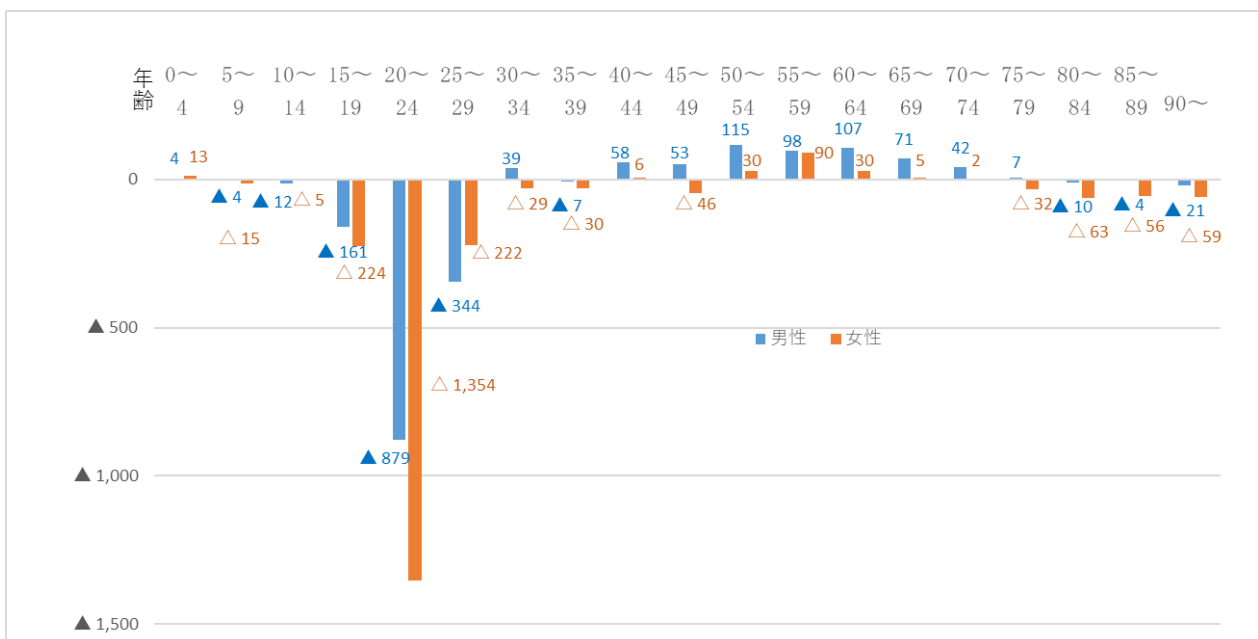
(出典)「山口県人口移動統計調査」、総務省「住民基本台帳人口移動報告」※H22 以前は日本人のみ

2 社会減の克服

○社会減に縮小の動きが見られるものの、若者を中心に進学や就職による県外流出が継続しています。

○男性に比べて女性の流出が大きくなっています。

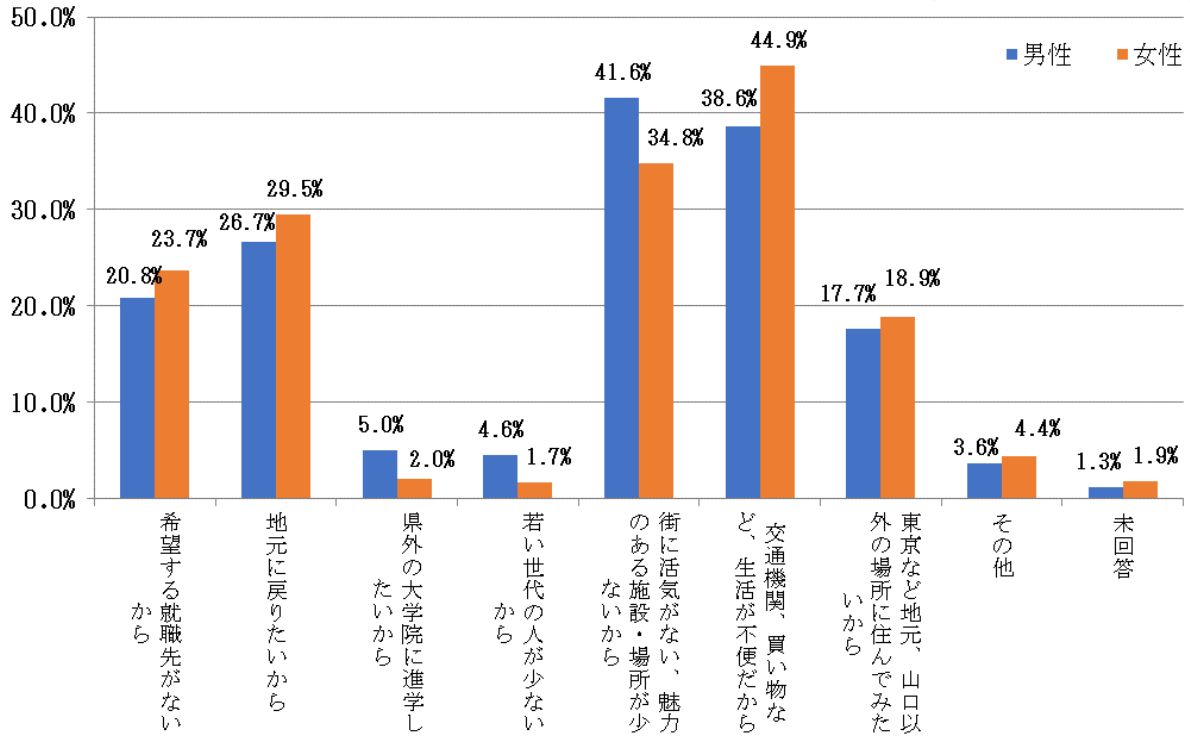
年齢別人口の社会増減の状況（山口県）



(出典)総務省「住民基本台帳人口移動報告」(令和4年)※外国人含む

山口県の市や町に住みたくないと思う理由（県内大学生・短期大学生・高等専門学校生）

（男性：n=634、女性：n=641）



（出典）県総合企画部「県内大学生・高校生等の就職意識等調査」（令和元年）

大学卒業者の就職先割合（全国,%）

	2015.3		2022.3	
	男性	女性	男性	女性
農業，林業	0.3	0.2	0.4	0.3
漁業	0.0	0.0	0.0	0.0
鉱業，採石業，砂利採取業	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	6.9	2.4	7.6	5.3
製造業	14.8	8.7	12.6	10.1
電気・ガス・熱供給・水道業	0.6	0.2	0.7	0.5
情報通信業	9.7	6.5	13.0	11.3
運輸業，郵便業	3.3	2.8	2.8	2.2
卸売業，小売業	17.6	15.5	15.9	15.2
金融業，保険業	7.5	10.5	5.2	5.4
不動産業，物品賃貸業	3.2	2.4	3.5	3.0
学術研究，専門・技術サービス業	3.8	3.4	4.8	4.6
宿泊業，飲食サービス業	2.0	3.0	1.5	2.3
生活関連サービス業，娯楽業	2.5	3.6	1.7	2.0
教育，学習支援業	5.6	10.0	5.7	7.7
医療，福祉	6.3	19.6	6.7	14.6
複合サービス事業	1.4	1.5	0.9	0.9
サービス業（他に分類されないもの）	5.5	4.1	8.0	7.0
公務（他に分類されるものを除く）	7.5	4.5	7.4	6.5
上記以外のもの	1.4	1.1	1.5	1.2

（出典）文部科学省「学校基本調査」

大学生の志望業界（全国・40業界中の上位10業界）

	1位	2位	3位	4位	5位
2015年	食品・農林・水産	薬品・化粧品	ソフトウェア・情報 処理・ネット関連	銀行・証券	繊維・化学・ゴム・ ガラス・セラミック
	6位	7位	8位	9位	10位
	官公庁・公社・団体	鉄道・航空	電子・電気機器	機械・プラント	自動車・輸送用機器



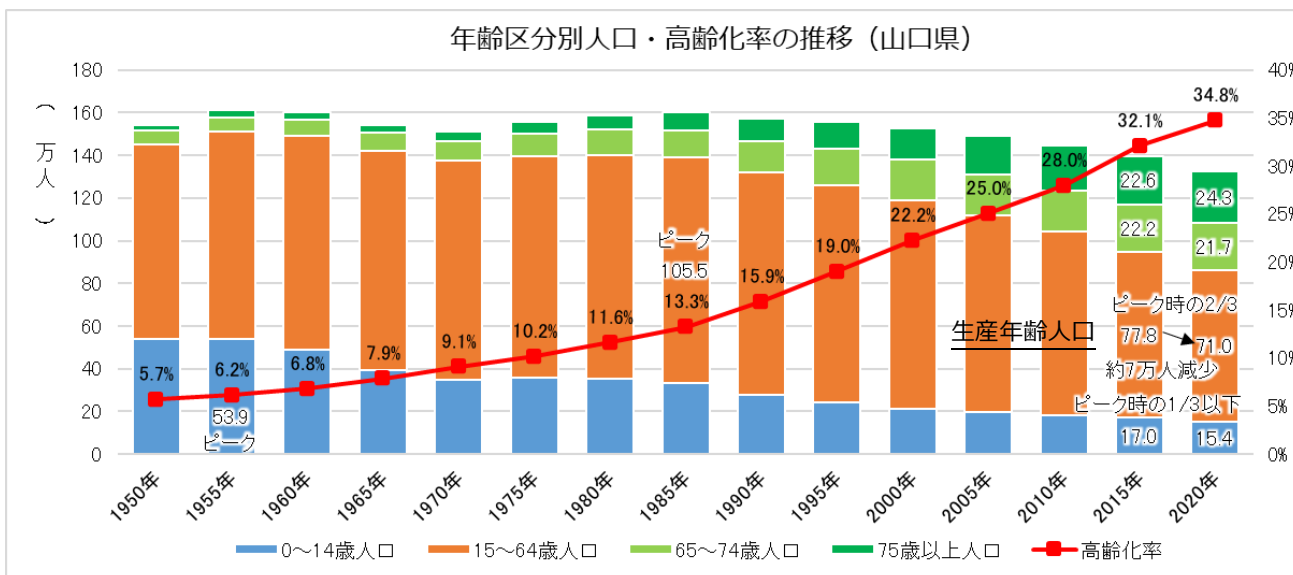
	1位	2位	3位	4位	5位
2023年	ソフトウェア・情報 処理・ネット関連	食品・農林・水産	官公庁・公社・団体	薬品・化粧品	繊維・化学・ゴム・ ガラス・セラミック
	6位	7位	8位	9位	10位
	電子・電気機器	医療・調剤薬局	通信	銀行・証券	自動車・輸送用機器

（出典）マイナビ大学生業界イメージ調査

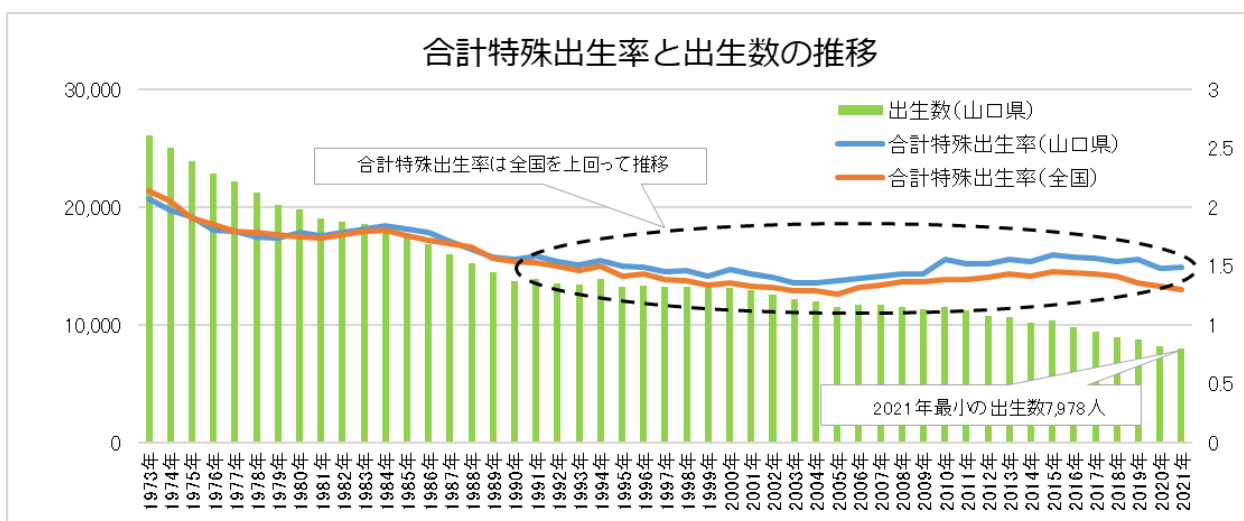
- ・地元にとどまりたくても、希望する仕事や学校が少ないことや、街に活気や魅力のある施設等が少ないこと、生活が不便なことが県外に流出してしまう大きな要因
- ・デジタル・グリーンなどの新しい視点を踏まえた、若者や女性にとって魅力ある就職先の創出や県内企業・大学の魅力の積極的な発信、本県ならではの豊かな未来に向けた持続可能な地域づくり・まちづくりなど、相対的に地方の魅力を高めていくことが必要
- ・ふるさと山口に誇りと愛着を有し、高い志と行動力をもって、新たな価値を創造する若者を育成する取組も必要
- ・地方移住への関心の高まりやテレワークによる時間や場所に捉われない「働き方の新しいスタイル」の普及を好機と捉え、移住に伴う経済的負担に対する支援や、移住情報の積極的な発信、きめ細やかな移住相談対応、県内への就職促進対策などを市町、関係団体等と連携して進めることが重要
- ・大都市圏等に居住し、現在の仕事を続けながら、山口県に継続的に多様な形で関わる「関係人口」の創出・拡大に向けた取組も重要

3 自然減の克服

○高齢化が進行し、生産年齢人口が減少する中で、合計特殊出生率は全国を上回っているものの出生数は減少しています。

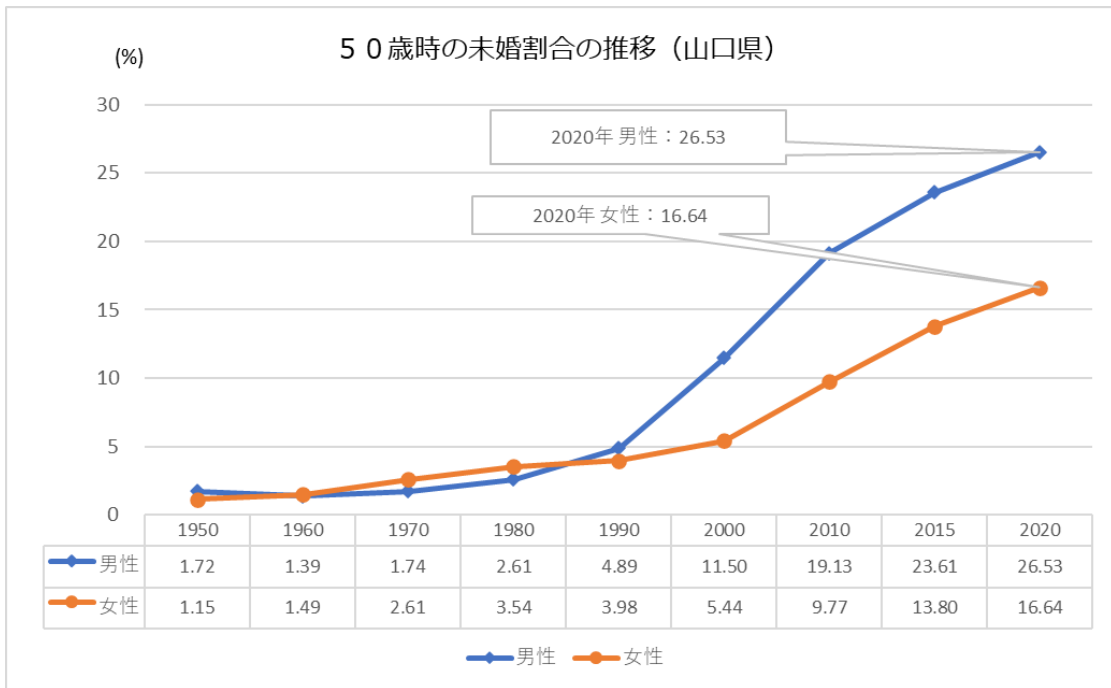


(出典) 総務省「国勢調査」



(出典) 厚生労働省「人口動態統計」

- ・生産年齢人口の減少が続いており、デジタル技術を活用した生産性や利便性の向上などにより、持続可能な産業・社会を形成していくことが必要



（出典）総務省「国勢調査」より算出※45～49歳と50～54歳未婚率の平均値、2015,2020は配偶関係不詳補完結果に基づく

理想のこども数を持たない理由（全国）

（複数回答）

理想のこども数 を 下回る組み合わせ	予 定 こ ど も 数 が 理 想 を 下 回 る 夫 婦 の 内 訳	理想のこども数を持たない理由												
		経済的理由			年齢・身体的理由			育児負担	夫に関する理由			その他		
		お 金 が か か り ず ぎ る か ら	家 が 狭 い か ら	自 分 の 支 え る か ら （勤めや家事）	高 年 齢 で 生 む の は い や だ か ら	健 康 上 の 理 由 か ら	で ほ し い け れ ど も	耐 え ら れ な い か ら	協 力 が 得 ら れ な い か ら	夫 が 望 ま な い か ら	成 人 し て ほ し い か ら	末 子 が 夫 の 定 年 退 職 ま で に	環 境 で は な い か ら	自 分 や 夫 婦 の 生 活 を 大 切 に し た い か ら
理想1人以上 予定0人	4.7%	(39)	17.9	2.6	12.8	23.1	12.8	61.5	7.7	5.1	17.9	5.1	2.6	12.8
理想2人以上 予定1人	37.0%	(316)	46.2	6.0	9.2	40.5	18.7	32.0	23.7	10.4	7.0	4.7	3.5	8.5
理想3人以上 予定2人以上	58.4%	(499)	59.3	12.0	20.2	41.7	17.0	15.8	23.6	12.6	9.4	8.0	6.2	7.6
総数	100.0%	(854)	52.6	9.4	15.8	40.4	17.4	23.9	23.0	11.5	8.9	6.7	5.0	8.2

（出典）国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査(2021年)」より作成

- ・未婚化・晩婚化が進み、出産年齢が上昇していることや、経済的負担や育児の心理的・肉体的負担等の理由により理想のこども数を持たないことが自然減の大きな要因
- ・未婚化・晩婚化を食い止めるため、社会全体で若い世代の結婚の希望を叶える機運醸成を図るとともに、出会いの場の提供などの結婚支援が必要

育児休業取得率の推移

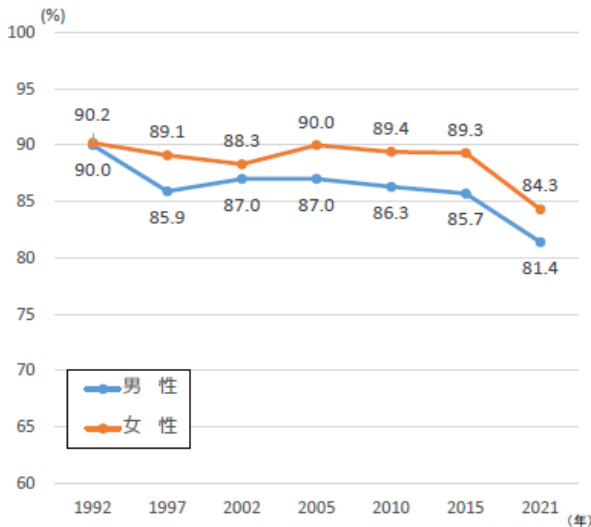
	山口県		全国	
	男性	女性	男性	女性
H27	2.7%	84.8%	2.7%	81.5%
H29	4.9%	95.9%	5.1%	83.2%
R元	10.9%	98.5%	7.5%	83.0%

(出典)厚生労働省「雇用均等基本調査」、県産業労働部「働き方改革推進実態調査」

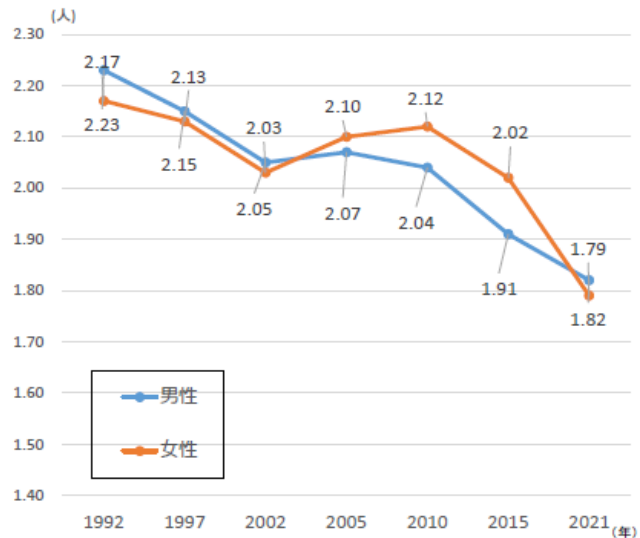
- ・育児休業取得率は向上してきているが、男性と女性の取得率には大きな乖離があり、仕事と子育ての両立支援など「働き方改革」を推進するとともに、共育てを推進することが必要

若い世代の結婚・子育ての将来展望（全国）

未婚者のうち「いずれ結婚するつもり」と答えた者の割合



未婚者の平均希望子ども数の推移



(出典)国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」より作成

- ・若い世代が結婚・子育ての将来展望を描けるよう、「やまぐち版ネウボラ」の推進など、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めるとともに、結婚・子育て等に対する経済的な不安の解消や、地域社会、企業など様々な場で、年齢、性別を問わず全ての人子どもや子育て世帯を応援する社会へ向けたさらなる意識改革が重要

第3期「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の全体構成

I 総合戦略～政策の基本目標と施策展開～

第1章 はじめに

策定の趣旨や位置づけ、計画期間、第2期の検証等について説明しています。

第2章 3つの基本的な施策の方向

策定に当たっての基本的な施策の方向について説明しています。

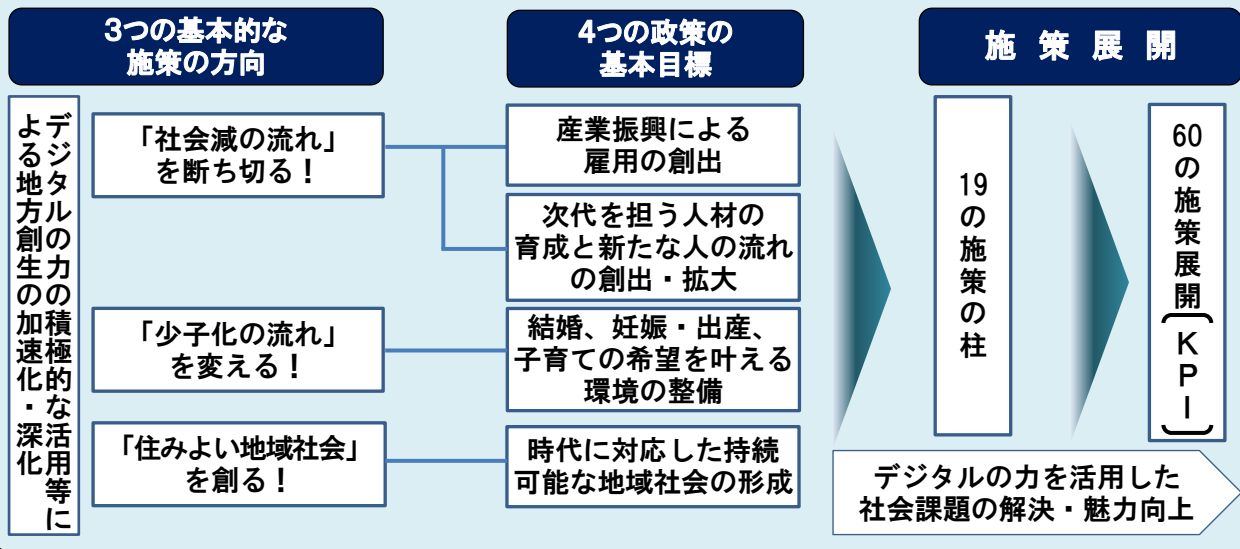
第3章 4つの政策の基本目標

地方創生の取組を戦略的に進めていくための基本目標について説明しています。

施策展開

第4章 具体的な施策展開

計画期間で重点的に推進する政策や施策を示します。



第5章 総合戦略の推進体制等

総合戦略を着実に推進していくための進行管理の方策などを説明しています。

II 総合戦略アクションプラン～具体的取組～

アクションプランの位置づけ：施策を実現するための工程表を作成し、実践的な取組を推進するとともに、アクションプランにより PDCA サイクルによる進行管理を実施します。

○ アクションプラン

総合戦略の施策展開に係る5年間の具体的な取組を説明しています。

第2章 3つの基本的な施策の方向

本県においては、未婚化・晩婚化の進行などを要因とした少子化の流れに歯止めをかけるとともに、若者や女性の他地域への流出を食い止め、さらには、本県への流入を促進しなければ、人口減少に歯止めをかけることはできません。

人口減少という課題に真正面から向き合い、県民の総力を結集して、「安心で希望と活力に満ちた山口県」を実現していくために、まずは、地域の強みを活かすとともに、デジタル化や脱炭素化の社会変革に対応して産業の振興を図ることにより、若者や女性に魅力ある雇用の場を創出していくことが必要です。

そして、「しごと」と「ひと」の好循環を確立していくためには、産業振興によって創出された雇用の場を活かし、若者や女性等の人材の定着・還流を進めるとともに、若者・女性をはじめ幅広い層を対象に本県への新たな人の流れをつくりだす必要があります。

さらに、希望する人が安心して結婚、妊娠・出産、子育てができる環境づくりを社会全体で進めていくことが必要です。

加えて、今後も本県人口の減少や高齢化の進行は避けられないことから、人口減少社会においても、人々が住み慣れた地域で元気に暮らすことができるとともに、将来にわたって活力を維持・創出し続けることができる、ひいては、新たな人の流れの創出にもつながる魅力的な地域づくりを進めることが必要です。

あわせて、第3期「総合戦略」においては、国のデジタル田園都市国家構想に呼応し、デジタルの力の積極的な活用等により、地方創生を加速化・深化し、「どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を実現していくため、県民一人ひとりが、豊かさと幸福を実感することができるよう、「やまぐちデジタル改革」を推進し、県政のあらゆる分野、地域でデジタル実装を進めていくことが必要です。

こうした方向性のもと、総合戦略では、「社会減」「自然減」の両面から人口減少対策に取り組むとともに、人口減少・少子高齢化が進む中であっても、活力に満ちた産業や、にぎわいに溢れ、安心・安全で持続可能性を備えた地域の中で、県民誰もが山口ならではの豊かさと幸福を感じながら、未来に希望を持って暮らすことができる、「ウェルビーイング」にあふれる社会が実現できるよう、山口県人口ビジョンにおける①「社会減の流れ」を断ち切る！②「少子化の流れ」を変える！③「住みよい地域社会」を創る！という3つの基本的視点を基本的な施策の方向として、地方創生の取組を進めていきます。

第3章 4つの政策の基本目標

第2章の3つの基本的な施策の方向に沿って、地方創生の取組を戦略的に進めていくため、次の4つの政策の基本目標を設定し、デジタルの力を活用した社会課題の解決・魅力向上等を図りながら、具体的な取組を進めていきます。

① 「社会減の流れ」を断ち切る！

1 産業振興による雇用の創出

本県人口の「社会減の流れ」を断ち切るためには、転出者数が転入者数を大きく上回っている若者や女性の人口流出に歯止めをかけなければなりません。そのためには、デジタル技術の活用による生産性の向上や新たな成長分野でのイノベーションの加速化等により、デジタル・グリーンといった新しい視点を踏まえた、地域経済の活性化を図り、若者や女性等が希望する魅力ある雇用の場を創出していく必要があります。

このため、デジタル化や脱炭素化などの社会変革に対応した、成長につながる産業の創出や育成、産業基盤の整備、企業誘致の推進、中堅・中小企業や創業・スタートアップ企業への支援、強い農林水産業の育成、地域資源を活用した観光の振興など、産業の活力を高めることにより、人材の定着・還流の受け皿となる若者や女性等が希望する雇用の場を創出することを目指します。

目 標	若者や女性の雇用の場の創出 ※
-----	-----------------

※目標数値については、今後精査の上、決定します。（以下同じ）

2 次代を担う人材の育成と新たな人の流れの創出・拡大

「しごと」と「ひと」の好循環を確立していくため、産業振興により創出された雇用の場を活かし、若者や女性等の県内定着を促進するとともに、テレワーク等も活用して、若者をはじめ幅広い世代の本県への「新たな人の流れ」をつくりだす必要があります。

さらには、新たな時代の基盤となる人材に焦点を当て、本県の将来を担う「ひと」を地域、企業、団体等と連携しながら育成する必要があります。

このため、県内進学・就職の促進や若者・女性の県内就職支援の強化など、若者や女性等の定着・還流を図るとともに、幅広い世代に対するYY!ターン（UJIターン）の促進や関係人口の創出・拡大、企業の地方移転や移住創業の促進など、本県への移住・還流を促進する取組を進め、転出者数の減少と転入者数の増加を図ります。さらには、本県の将来を担い、未来を切り拓いていく若者たちを育成します。

目 標	転出超過の抑制 ※
-----	-----------

② 「少子化の流れ」を変える！

3 結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶える環境の整備

静かな有事と言われる少子化は深刻さを増しており、国が進める次元の異なる少子化対策に呼応し、本県でも、社会全体で実効性のある少子化対策に取り組み、少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化の流れに歯止めをかけ、若い世代の結婚の希望を叶えるとともに、安心して妊娠・出産、子育てができる環境づくりや、ワーク・ライフ・バランスを実現する働き方改革を進めていくことが必要です。

このため、AIなどのデジタル技術も活用した、出会いや結婚応援の充実から妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援、地域や企業、関係団体等と連携した子育て県民運動の推進など、社会全体で子育て家庭を支える環境づくりなどを進めるとともに、女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現や、男性の家事・育児参画の促進などの仕事と子育ての両立に向けた働き方改革を推進します。

目 標	合計特殊出生率の向上 ※
-----	--------------

③ 「住みよい地域社会」を創る！

4 時代に対応した持続可能な地域社会の形成

「しごと」と「ひと」の好循環を支えるためには、人口減少・高齢化が進行する中においても、地域の暮らしの基盤を維持・強化し続けるとともに、人と人とのつながりや人と地域のつながりのもと、豊かさと幸せを感じながら、いつまでも安心して暮らし続けられる基盤づくりに取り組むことが必要です。また、様々な社会変革の先にある魅力ある「まち」をつくるため、デジタルを活用した豊かな社会づくりや、脱炭素社会の実現に挑戦していくことが必要です。

このため、未来のまちづくりの取組の推進や「やまぐち元気生活圏」の形成の加速、山口きらら博記念公園を拠点とした県民活力の創出・発信、災害への備えや医療・介護・交通など地域を支える基盤の確保、誰もがいきいきと輝く地域社会の実現、デジタルの活用による地域課題の解決、地域脱炭素化の推進など、安心して生活でき、活力にあふれる持続可能な地域社会の形成を進め、いつまでも住み続けたいと思ってもらえる山口県を目指します。

目 標	活力にあふれる持続可能な地域社会の形成 ※
-----	-----------------------

第4章 具体的な施策展開

1 産業振興による雇用の創出

(1) デジタル技術の活用による新たなビジネスの創出

デジタル技術を活用した生産性の向上や新たなビジネスモデル・サービスの創出を支援するとともに、今後大きな成長が見込まれるデジタル関連企業の誘致の推進、デジタル社会を担う人材の育成、技術流出防止等の経済安全保障対策の推進等の取組を通じて、産業におけるデジタル化を加速し、本県の産業力を大きく伸ばします。

また、水域産業へのデジタル技術導入の鍵となる水中次世代モビリティ関連産業におけるイノベーションの創出に取り組みます。

① DXの推進による新サービス・新事業の創出

新サービス・新事業創出や生産性向上に向けた未来技術の導入促進、デジタル化・グリーン化をはじめとした成長企業への誘致活動の展開、デジタル関連企業・サテライトオフィス等の誘致及びデジタル人材の育成・確保、県内中小企業におけるデジタル基盤の整備促進、デジタルを活用した新たなビジネスモデルやサービスの推進、オンライン商談会等による県産品の売り込み、中小企業の海外展開の促進、産業イノベーションの展開に向けた研究開発力の強化、産業人材の育成・確保に取り組み、産業におけるデジタル化を加速します。

また、DX推進拠点「Y-BASE」を核としたデジタル実装による地域の社会課題の解決及び情報インフラ整備の加速、「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口型スマート技術」の研究開発、建設DXの推進に取り組みます。

さらに、技術流出防止に向けたアウトリーチ活動等、経済安全保障対策を推進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
先導的プロジェクトによる未来技術導入件数	18件(R2～R4年度)	※
企業誘致件数〔再掲〕	40件(R4年)	
光ファイバの世帯カバー率〔再掲〕	97.75% (R3年度)	
5G人口カバー率〔再掲〕	87.7% (R3年度)	
中小企業のIoT導入率	22.2% (R4年度)	
県内企業等に対する技術流出防止意識の浸透率〔再掲〕	—	

② 新たな成長産業の育成・参入促進

宇宙利用産業の創出・育成や、航空機・宇宙機器産業への本格参入支援、水中次世代モビリティ関連技術の開発促進と事業化に向けた取組を推進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
衛星データ解析技術研究会会員数	76社・団体(R4年度)	※
航空機・宇宙機器産業での受注獲得金額	499百万円(H30~R4年度)	
山口県航空宇宙クラスターの展示会等における新規商談件数(年間)	25件(R4年度)	
水中次世代モビリティ関連プロジェクト化件数(累計)	—	

(2) グリーン成長による経済と環境の好循環の創出

本県の産業特性と技術を活かして、「2050年カーボンニュートラル」という困難な課題を克服し、「経済と環境の好循環」を生み出すため、広く産業分野全般を対象として策定した「やまぐち産業脱炭素化戦略」に基づき、脱炭素化の取組を強力に推進します。また、脱炭素化などの社会変革に的確に対応しながら、今後、さらなる成長が見込まれる環境・エネルギー関連産業や医療関連産業、バイオ関連産業での新たなイノベーションの創出に取り組みます。

① カーボンニュートラルを原動力とした産業の成長・発展に向けた支援

カーボンニュートラル実現に向け、「やまぐち産業脱炭素化戦略」に基づき、コンビナート企業の脱炭素化の取組の促進、将来のカーボンニュートラルポート形成に向けた取組、自動車新時代に対応したイノベーションの創出、デジタル化・グリーン化をはじめとした成長企業への誘致活動の展開、脱炭素社会を担う人材の育成を進めます。

また、中小企業のグリーン化の促進、脱炭素化を通じた持続可能な農林水産業の推進、脱炭素社会の実現に資するエネルギーの地産地消の推進に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
コンビナート連携によるカーボンニュートラル関連事業のプロジェクト化件数	—	※
港湾脱炭素化推進計画の策定	—	
県産のグリーン農産物の販売・PRに取り組む店舗数〔再掲〕	—	
県産木材を活用した事業用建築物等補助件数〔再掲〕	—	

新たな流通方法による首都圏等への販売実証取組数 [再掲]	—	
------------------------------	---	--

② 環境・エネルギー・医療・バイオ関連産業のイノベーションの創出に向けた支援

環境・エネルギー関連産業イノベーションの推進、脱炭素社会を見据えた新エネルギー・新素材等を活用した新たなイノベーションの創出、次世代を担う資源循環型産業の強化を図ります。

また、水素社会を見据えた新たな技術開発の促進による産業振興、先進的な水素利活用モデルの展開による地域づくり、水素利用の拡大に向けた基盤づくりを推進します。

さらに、医療関連産業イノベーションの推進、高度な治療技術等を活用した新たなイノベーションの創出、ヘルスケア関連産業の創出・育成、バイオ関連産業イノベーションの推進、脱炭素化に資するバイオ関連技術を活用した新たなイノベーションの創出を進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
環境・エネルギー、水素、医療、バイオ関連分野の事業化件数（累計）	137 件（R4 年度）	※
山口県認定リサイクル製品数（累計） [再掲]	509 件（R4 年度）	
燃料電池自動車等の導入台数（累計）	38 台（R4 年度）	

(3) 雇用を生み出す産業力の強化

瀬戸内沿岸の企業群を中心とする本県の基幹産業が、厳しさを増す国際競争や脱炭素社会の実現に向けた構造変革の時代を勝ち抜いていけるよう、競争力強化やサプライチェーンの強靱化に必要な基盤整備を着実に推進するとともに、戦略的に企業誘致を進め、本県の産業力を強化します。

港湾や幹線道路網の整備などのハード面と、コンビナート企業間の連携促進や高度人材活用、技術流出防止対策などのソフト面の両面から強化するとともに、産業団地の整備や重点成長分野における誘致活動の展開など、戦略的な企業誘致を推進することで、さらに強靱な産業集積を形成します。

① 新たな雇用につながる新規立地・拡大投資の促進

デジタル化・グリーン化をはじめとした成長企業への誘致活動を展開します。また、医療関連産業のさらなる集積に向けた誘致活動の重点化や、企業ニーズに的確に対応

できる産業団地の整備、研究開発部門等企業の本社機能の県内移転の促進に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
企業誘致件数	40件(R4年)	※

② 国際競争力強化に向けた産業基盤の整備促進

企業の国際競争力強化に資する港湾の機能強化や迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備、「産業の血液」工業用水の安定供給体制の強化を図ります。

また、脱炭素化や国際競争力の強化等に向けたコンビナート企業間の連携促進や産業イノベーションの展開に向けた研究開発力の強化と産業人材の育成・確保を進めます。

さらに、技術流出防止に向けた経済安全保障対策を強化します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
石炭・バイオマス共同輸送の実施回数（5年間の累計）	—	
国道・県道の整備完了延長（5年間の累計）	—	※
緩和する主要渋滞箇所数	13箇所（R4年度）	
県内企業等に対する技術流出防止意識の浸透率	—	

(4) 地域の雇用を支える中堅・中小企業の応援

本県経済を支える中堅・中小企業が、さらに成長し雇用を生む力を発揮できるよう、中堅・中小企業が行う新たな試みへの挑戦や経営革新の取組、本県の強みであるものづくり技術の革新、創業や事業承継などに対する支援を強化するとともに、産業人材の確保・育成の取組を進めます。

中堅・中小企業が地域の経済と雇用を支え、さらには地域をけん引する企業として成長していくため、地域の中核となる企業や、急成長が期待されるスタートアップ企業を支援するとともに、中小企業の経営・技術支援の体制強化、事業承継や創業への支援、人材の確保・育成を行うなど、中堅・中小企業の育成・成長支援に取り組みます。

① 経済成長をけん引する地域中核企業の創出・成長支援

「地域中核企業」の創出・成長支援や、急成長が期待されるスタートアップ企業の支援に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
地域経済牽引事業計画承認件数	18 件(R4 年度)	※

② 中堅・中小企業の成長支援と創業支援

県内中小企業の持続的成長に向けた支援の拡充、東部地域における産業支援機能の充実・強化、中小企業の円滑な事業承継の支援強化、中小企業のグリーン化の促進に取り組みます。

また、中心市街地の商業機能の活性化、県内中小企業におけるデジタル基盤の整備促進、デジタルを活用した新たなビジネスモデルやサービスの推進、オンライン商談会等デジタルを活用した県産品の売り込みに取り組みます。

さらに、多様な創業の促進に向けた支援を拡充し、「創業応援県やまぐち」の深化を図ります。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
経営革新計画目標達成件数（累計）	401 件（R4 年度）	※
関係機関の支援による事業承継診断件数	1,195 件（R4 年度）	
関係支援機関の支援による創業数	1,088 件（H30～R4 年度）	
関係支援機関の支援による女性創業数	416 件（H30～R4 年度）	

③ 地域産業を支える人材の確保・育成

新たな時代を支える人材の確保、就労支援、人材育成の推進をはじめ、高校生・大学生等の県内就職・定着支援の強化、外国人材の雇用の促進、技能を継承する人材の育成に取り組みます。

また、将来の県内建設産業を担う若者・女性の確保・育成や建設産業の活性化支援、建設 DX の推進により持続可能な建設産業の構築に向けた取組を進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
就職決定者数（山口しごとセンター登録者）	3,367 人（R4 年度）	※
インターンシップ参加学生	819 人（R4 年度）	
高校生等の県内就職割合〔再掲〕	83.0%（R3年度）	
大学生等の県内就職割合（山口しごとセンター登録者）	55.5%（R4 年度）	
山口県立大学の新規卒業者の県内就職割合〔再掲〕	44.6%(R4 年度)	
建設産業の技術者・技能者の若年者比率	11.3%（R4 年度）	
生産性向上・人材創造拠点のコーディネートに	—	

よるリスキリング支援企業数 県内企業に対する副業・兼業を含めた人材マッチングの成約件数	78 件 (R4 年度)	
--	--------------	--

(5) 地域の新たな担い手の受け皿となる強い農林水産業の育成

「農林業の知と技の拠点」等を核として、担い手の安定的な確保を図るとともに、生産性の向上や需要拡大に資するデジタル技術の普及・定着、環境負荷の低減に向けた新技術の開発・導入、供給体制の強化等の取組を進めることで、強い農林水産業を育成します。

即戦力人材の育成や「山口型スマート技術」の開発、6次産業化・農商工連携の取組の強化、中核経営体の経営基盤強化、県産農林水産物の需要拡大や生産性と持続性を両立した供給体制の強化等に取り組みます。

① 未来を担う人材や中核経営体の確保・育成

地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化を図るとともに、「農林業の知と技の拠点」等を核とした農林漁業新規就業者の確保・定着や、やまぐち農林漁業ステキ女子等の育成を進めます。

【重要業績評価指標 (KPI)】

名 称	基準値	目標値
中核経営体数	630 (R3 年度)	※
農林漁業新規就業者数 (うち県外からの新規就業者数)	195 人 (R3 年度) 36 人 (R3 年度)	
やまぐち農林漁業ステキ女子数	43 人 (R4 年度)	
農業における外部人材活用人数	5,349 人 (R3 年度)	

② 県産農林水産物の需要拡大

地産・地消の拡大、「農林業の知と技の拠点」等を活かした6次産業化・農商工連携の取組強化、県産農林水産物等の大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大、県産農林水産物等の輸出競争力強化による海外販路拡大により、県産農林水産物の需要拡大に取り組みます。

【重要業績評価指標 (KPI)】

名 称	基準値	目標値
地産・地消推進拠点の新規設置数	—	※
ぶちうま産直市場の販売額 [再掲]	3,614 千円 (R3 年度)	
県産のグリーン農産物の販売・PRに取り組む	—	

店舗数		
県産木材を活用した事業用建築物等補助件数	—	
新たな流通方法による首都圏等への販売実証取組数 [再掲]	—	

③ 生産性と持続性を両立した県産農林水産物の供給体制の強化

需要のある農畜産物の結びつき強化・生産拡大、需要に応える木材供給の強化、水産資源の管理強化と生産体制の確立、安心・安全な農林水産物の供給、防疫体制の強化、脱炭素化を通じた持続可能な農林水産業の推進、「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口型スマート技術」の開発により県産農林水産物の供給体制の強化を図ります。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
戦略作物の作付面積 (うち飼料用作物の作付面積)	6,645ha (R3 年度) (2,629 ha (R3 年度))	
県産木材供給量	30.1 万m ³ (R3 年度)	
森林バイオマス利用量	64.2 千 t (R3 年度)	
J-クレジット (森林管理プロジェクト) の新規登録件数	—	
基幹漁業及び養殖業の新興件数 (うち やまぐち型養殖業の振興件数)	2 件 (R4 年度) (—)	
国際水準 GAP の認証件数	42 件 (R4 年度)	
有機農業面積	119ha (R2 年度)	
再造林率	28.5% (H28~R2 年度平均)	※
エリートツリーコンテナ苗による再造林	—	
農林漁業でのデジタル技術を活用した社会実装件数	6 件 (R3 年度)	
開発した技術の導入による雇用人数の増加	—	
県産のグリーン農産物の販売・PRに取り組む店舗数 [再掲]	—	
県産木材を活用した事業用建築物等補助件数 [再掲]	—	
新たな流通方法による首都圏等への販売実証取組数[再掲]	—	

④ 生産や地域を支える基盤整備

ほ場の生産基盤整備、エリートツリー等の普及による再造林、漁港施設を活用した藻場造成等の整備を推進します。

また、鳥獣被害防止対策の強化のほか、やまぐち森林づくり県民税等を活用した森林機能の回復などに取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
再造林率[再掲]	28.5% (H28~R2 年度平均)	
エリートツリーコンテナ苗による再造林 [再掲]	—	
漁港施設を有効活用した藻場造成箇所	—	※
新たにクレジット制度を活用する藻場面積	—	
鳥獣による農林業被害額	3.9 億円 (R3 年度)	

(6) 幅広い産業・地域を活性化させる観光の振興

コロナ禍で落ち込んだ観光客の回復を図るとともに、デジタル化をはじめとした社会変革の動きに迅速かつ柔軟に対応し、持続可能で国内外から選ばれる新たな観光県やまぐちを創造します。

具体的には、「自然」「文化」などの魅力的な観光資源や「食」「アクティビティ」などの効果的な融合による山口県ならではのツーリズムを推進するとともに、近年の観光トレンドやビッグデータの分析結果等に基づいた新たな戦略的プロモーションや持続可能な観光地域づくりを一体的に展開し、スポーツの力や多彩な文化資源を活用した交流人口の拡大、誘客対策の強化と受入環境の充実によるインバウンドの拡大など、国内外からの誘客促進を図る取組を進めます。

① 戦略的プロモーションの展開及び観光地域づくりの推進

本県の優れた観光資源やデジタル技術を活用した新たなプロモーションを戦略的に展開します。また、スポーツの力を活用した交流促進施策の展開、多彩な文化資源を活用した文化観光の推進、MICE の誘致等を通じて交流人口を拡大します。さらに、アウトドアツーリズムをはじめとしたやまぐちの特色を活かしたツーリズムの創出、やまぐち DMO による観光基盤の強化、観光消費額を高める付加価値の高い商品・サービスの開発、観光人材の確保・育成を通じて持続可能な観光地域づくりを進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
観光客数（年間）	2,125 万人（R3 年）	※
延べ宿泊者数（年間）	330 万人（R3 年）	
観光消費額（年間）	1,098 億円（R3 年）	
キャンプ場利用者数（年間）[再掲]	36 万人（R3 年度）	
県立美術館の入館者数（5 年間の平均）[再掲]	15.4 万人（R4 年度）	

② インバウンド需要獲得に向けた誘客対策と受入環境の充実

大阪・関西万博の開催などを見据えた海外からの誘客対策の強化と受入環境の充実や、クルーズ船の誘致推進、県内 2 空港の交流拠点化の推進、友好協定等に基づく海外自治体との交流等の推進によりインバウンドの拡大を図ります。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
外国人延べ宿泊者数（年間）	2.0 万人（R3 年）	※
クルーズ船寄港回数	22 回（R4 年）	
山口宇部空港の国際便（チャーター便を含む）の年間利用者数 [再掲]	0 万人（R4 年度）	

(7) 国内外の新たな市場獲得の促進

県産品や農林水産物、県内企業の技術などについて、大きな需要のある大都市圏や海外への販路開拓をさらに進めるとともに、インターネット上でモノやサービスを売買するイーコマースへの参入等を支援することを通じて、国内外での市場を拡大します。

コロナ禍の影響による国内外の EC 取引需要の拡大に対応するためのオンラインを活用した販売への支援や、県産品のブランド力強化等により販路拡大に取り組みます。また、県内中小企業の海外販路開拓や農林水産関係事業者の海外展開に向け、海外現地での情報収集や取引先企業の発掘などの支援を強化します。

① 大都市圏へのやまぐちの売り込み強化

オンライン商談会や首都圏アンテナショップでの売り込み強化、ブランディング支援や EC サイトの拡充等による県産農林水産物等の大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大、魅力情報の発信強化を図ります。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
ぶちうま産直市場の販売額	3,614 千円（R3 年度）	※
県公式 SNS のフォロワー数	14,798 人（R4 年度）	

新たな流通方法による首都圏等への販売実証 取組数	—	
-----------------------------	---	--

② 成長する海外市場への中小企業・農林水産物等の展開

支援機関等と連携した販路開拓の強化や越境 EC 市場への参入支援による中小企業の海外展開の促進、高い技術を有する県内企業の産業インフラの輸出促進、県産農林水産物等の輸出競争力強化による海外販路拡大を図ります。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
中小企業の海外展開成約件数（5年間の累計）	56 件（H30～R3 年度）	
県版エクスポーターによる県産農林水産物等の 輸出額	270,000 千円 （R3 年度）	※

2 次代を担う人材の育成と新たな人の流れの創出・拡大

(1) 新たな時代の人づくりの推進

本県の将来を担い、未来を切り拓いていく若者たちが、困難な課題に果敢に挑戦し、乗り越えていく力を備えることができるよう、市町、学校、地域、関係する施設や団体、企業等と連携・協働しながら、新たな時代に対応した人づくりを推進します。

年齢や性別、障害の有無、経済状態等にかかわらず、学びへの意欲を有する子ども・若者にあまねく必要な教育を提供し、子ども・若者らが最大限に能力を発揮して、各々の「志」を育み、行動していけるよう、地域、企業、団体等と連携しながら、山口県を舞台に活躍できる若者の育成に取り組みます。

① 生涯にわたる人づくりの基礎を培う取組の推進

山口県乳幼児の育ちと学び支援センターの機能強化や、誰もが等しく学び、遊べる環境づくりの推進、多様なニーズに対応する保育所、幼稚園、認定こども園に対する運営等の支援などにより、幼児教育・保育の充実を図ります。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
県主催の保育者対象の研修会等において研修の目標が達成できた参加者の割合	71.3%（R4年度）	※

② ふるさと山口への誇りと愛着を高める取組の推進

ふるさと山口を愛する子どもたちの育成や「憧れの連鎖」を創出する取組を推進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
学校・地域・企業等が連携した協働的な学習活動を計画的・組織的に実施している学校の割合（公立小・中・高・総合支援学校等）	—	※
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることができる児童生徒の割合（公立小・中学校）[再掲]	小 50.6%（R3年度） 中 47.9%（R3年度）	

③ 新たな価値を創造する力を育む取組の推進

課題を発見し他者と協働して解決する力や、自らキャリアを構築する力、グローバルな視野や AI 等新しい技術を活用する力などを育成する取組を推進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合（公立小・中学校） 学習者用端末を活用した学習活動に、情報活用能力の向上に効果があると感じている生徒の割合[再掲]	小 50.6%（R3 年度） 中 47.9%（R3 年度） 87.1%（R4 年度）	※
全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との差（公立小・中学校）[再掲]	小国 65%（65.6%）-0.6 小算 63%（63.2%）-0.2 中国 70%（69.0%）+1.0 中数 52%（51.4%）+0.6 （R4 年度）（ ）内は全国値	
大学等が実施する PBL 取組件数[再掲]	203 件（R 元～R 4 年度）	

④ 誰にも等しくチャレンジの機会を創る取組の推進

全ての子どもたちの社会参加に向けたインクルーシブ教育システムや、身近なものから学ぶ力を育成する取組、人生 100 年時代を見据えた生涯学習を推進するとともに、学びの希望を叶える仕組みの充実を図ります。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
学習者用端末を活用した学習活動に、情報活用能力の向上に効果があると感じている生徒の割合	87.1%（R4 年度）	※
県主催の保育者対象の研修会等において、研修の目標が達成できた参加者の割合[再掲]	71.3%（R4 年度）	
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合（公立小・中学校）[再掲]	小 50.6%(R3 年度) 中 47.9%(R3 年度)	

⑤ 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える取組の推進

「山口県の地域連携教育」や「やまぐちスマートスクール構想」のさらなる推進を図るとともに、多様な学びの希望に応える学校づくりや私立学校における特色ある教育の推進、山口県立大学の機能強化をはじめとする高等教育の充実などに取り組み、チャレンジできる環境づくりを進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との差（公立小・中学校）	小国 65%（65.6%）-0.6 小算 63%（63.2%）-0.2 中国 70%（69.0%）+1.0	※

学習者用端末を活用した学習活動に、情報活用能力の向上に効果があると感じている生徒の割合[再掲]	中数 52% (51.4%) +0.6 (R4年度) ()内は全国値 87.1% (R4年度)	
大学等が実施するPBL取組件数[再掲]	203件 (R元~R4年度)	
学校・地域・企業等が連携した協働的な学習活動を計画的・組織的に実施している学校の割合(公立小・中・高・総合支援学校等) [再掲]	—	

⑥ 新たな時代の人づくりを支える体制の充実

幼稚園教諭・保育士や教職員等の資質能力向上や確保・育成、子どもたちの学びを支える人材育成ネットワークの充実、安全で質の高い魅力ある教育環境づくり、学校における働き方改革に向けた取組を推進します。

【重要業績評価指標 (KPI)】

名 称	基準値	目標値
主体的に新たな時代の人づくりに取り組む団体数	84団体(R4年度)	
県主催の保育者対象の研修会等において研修の目標が達成できた参加者の割合[再掲]	71.3% (R4年度)	
学習者用端末を活用した学習活動に、情報活用能力の向上に効果があると感じている生徒の割合[再掲]	87.1% (R4年度)	

⑦ 豊かな心、健やかな体の育成

いじめ・不登校等生徒指導上の諸課題への取組の強化や、子どもたちの豊かな人間性と心身の健康を育み、元気を創造する取組を推進します。

【重要業績評価指標 (KPI)】

名 称	基準値	目標値
いじめの解消率(公立小・中・高等学校、総合支援学校)	97.6% (R3年度)	
全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の県平均点(公立小・中学校)	小5男 50.5点 小5女 52.9点 中2男 39.8点 中2女 47.2点 (R4年度)	

(2) 若者や女性をやまぐちへの定着促進

若者や女性の多くが大学等への進学時や就職時に県外に転出している状況が続いているため、若者や女性の県内定着に向け、県内大学等への進学促進や県内企業等への就職支援の取組を強化します。

若者にとって魅力ある大学等づくりや、大学等との連携による若者の県内進学促進、企業等と連携した高校生・大学生等の県内就職・定着支援の強化、女性のライフイベントに応じた柔軟な働き方の実現や、魅力ある就職先の拡大等の取組を進めます。

① 魅力ある大学等づくりと若者の県内進学促進

大学等が企業と連携して取り組む課題解決型の教育プログラム（PBL）の推進、複数の大学等の連携によるデータサイエンス教育の促進・強化、「大学リーグやまぐち」を中心とした高等教育機関、産業界等の連携・協働による教育研究水準の向上、山口県立大学の機能強化等、若者の県内進学に向け魅力ある大学等づくりに取り組めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
大学等が実施するPBL取組件数	203件（R元～R4年度）	※

② 若者の県内就職の希望を叶える就職支援の推進

就職ガイダンスや企業との交流会の実施等による高校生・大学生等の県内就職・定着支援や、新卒学生等を対象とした県外人材の県内就職対策を強化します。

また、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組の促進、職場環境改善に取り組む企業へのサポート体制の強化、テレワークやデジタルを活用した新しい働き方の推進等により若者が働きやすい職場環境づくりを進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
就職決定者数（山口しごとセンター登録者）[再掲]	3,367人（R4年度）	※
インターンシップ参加学生[再掲]	819人（R4年度）	
高校生等の県内就職割合	83.0%（R3年度）	
大学生等の県内就職割合（山口しごとセンター登録者）[再掲]	55.5%（R4年度）	
山口県立大学の新規卒業者の県内就職割合	44.6%（R4年度）	
テレワーク導入企業の割合[再掲]	14.6%（R2年度）	

③ 女性のやまぐちへの定着、活躍の促進

女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現、女性の働きやすい職場環境づくりに向けた取組の促進、産学公連携による女性の活躍促進などを通じて、女性の本県への定着及び活躍を促進します。

また、魅力ある就職先の拡大に向け、デジタル関連企業・サテライトオフィス等の誘致に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
25歳から44歳までの働く女性の割合	77.4%（R2年度）	
やまぐち女性の活躍推進事業者数(累計)[再掲]	238事業者(R4年度)	※
男性の育児休業取得率 [再掲]	10.9%（R元年度）	

(3) 新たな人の流れの創出・拡大

都市部の人口集中リスクの顕在化を背景とする、テレワークなど時間や場所に捉われない「働き方の新しいスタイル」の普及や地方移住への関心の高まり、企業の地方分散の動きを捉え、山口ならではの豊かな暮らしの魅力を活かして、若者や子育て世代を中心とした移住・定住を促進するなど、本県への新たな人の流れを創出します。

コロナ禍を契機に、若い世代を中心に、地方移住への関心が高まっていることを好機と捉え、移住や企業移転の推進、県内企業情報の発信強化による県外進学者の県内就職の促進、県内中小企業と首都圏等のプロフェッショナル人材とのマッチングの促進等に取り組みます。

① 東京圏等からのYY!ターン（UJIターン）の推進

移住の働きかけから相談対応・情報提供・受入支援の充実強化を図るとともに、山口つながる案内所を通じた関係人口の創出・拡大や、地方創生テレワークとワーケーションの一体的な推進による新たな人の流れの創出に取り組みます。

また、新卒学生等を対象とした県外人材の県内就職対策の強化や、県外からのキャリアアップ・キャリアチェンジ支援、県外からのプロフェッショナル人材等の確保のほか、「農林業の知と技の拠点」等を活用した農林漁業新規就業者の確保・定着にも努めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
転入者アンケート等による「YY!ターン」実績数(移住者数)	3,655人（R4年度）	※
テレワーク移住者数	44人（R4年度）	

県のテレワーク・ワーケーション拠点施設における 県外からの利用者数	4,755 人 (R4 年度)	
「やまぐち創生テレワーク」ネットワーク加入施設数	27 施設 (R4 年度)	
県外人材 (大学生含む) の県内就職者数 (山口しごとセンター登録者) (累計)	216 人 (R4 年度)	
県内企業に対する副業・兼業を含めた人材マッチングの成約件数[再掲]	78 件 (R4 年度)	

② 企業の地方移転の促進

デジタル関連企業・サテライトオフィス等の誘致や、研究開発部門等企業の本社機能の県内移転の促進、移住創業の推進に取り組みます。

【重要業績評価指標 (KPI)】

名 称	基準値	目標値
県外からの移住創業件数 (5 年間の累計)	25 件 (H30~R4 年度)	※
企業誘致件数[再掲]	40 件(R4 年)	

③ やまぐちとの「つながり」が生み出す新たな人・資金の流れの拡大

「関係人口」の創出・拡大を図るため、大都市圏等の住民等と地域の多様な団体や地域企業等とのつながりを持つ機会を提供し、マッチングや受入支援を進めるとともに、本県の魅力情報を戦略的に発信します。

また、ふるさと納税を活用し関係人口を拡大します。

【重要業績評価指標 (KPI)】

名 称	基準値	目標値
関係案内所の登録者数	870 人 (R4 年度)	※
県外在住者からのふるさと納税寄附件数	3,284 件 (R4 年度)	

3 結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶える環境の整備

(1) 結婚の希望を叶える環境づくり

少子化の主な原因である未婚化・晩婚化の解消を進めるため、社会全体で結婚を応援する気運を醸成するとともに、デジタル技術を活用したマッチング体制の強化など、若い世代をはじめとした結婚の希望を叶える環境づくりを推進します。

① 社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実

「やまぐち結婚応援センター」を核とした出会いや結婚応援の充実を図ります。

また、女性人口の減少への対応や未婚化・晩婚化への対応として、固定的な性別役割分担意識の解消に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
やまぐち結婚応援センターの引き合わせ実施件数(累計)	8,689 件 (R4 年度)	※
結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいるとの実感[再掲]	20.0 % (R4 年度)	

(2) 子どもを持つ希望を叶える環境づくり

若い世代が、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めるとともに、周産期・小児医療の提供体制や児童虐待防止対策等の充実を図るなど、社会全体で子どもと子育て世帯を支える県づくりを推進します。

結婚、妊娠・出産、子育てに対する切れ目のない支援や、子どもと子育てにやさしい社会づくりを一層充実させるとともに、子どもが心身とも健やかに成長できるよう、関係団体と連携し、児童虐待の防止や社会的養育の充実、困難を有する子どもや医療的ケア児等への支援に取り組みます。

また、国における次元の異なる少子化対策を踏まえ、子どもや子育て当事者等の声を聴きながら、本県の少子化対策に資するよう、施策の充実・強化に努めます。

① 妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実

不妊治療に対する支援の充実や、適切な周産期・小児医療を提供できる体制の確保・充実など、保健医療サービスの充実に取り組むとともに、男性の家事・育児参画の促進など、子育て支援・仕事と子育ての両立支援等の充実に取り組みます。

また、「やまぐち版ネウボウ」の推進等による「やまぐち型」子育て支援の充実、「やまぐち子育て連盟」を中心とする社会全体の力による子育て応援、多様なニーズに対応する子育て支援事業を推進します。

さらに、発達障害児などの障害のある児童や医療的ケアが必要な児童等とその家族

に対する支援の充実に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
AI コンシェルジュの利用者数	8,254 件（R4 年度）	※
こども家庭センター設置市町数	—	
保育所等利用待機児童数	14 人（R4 年度）	
放課後児童クラブ待機児童数	510 人（R4 年度）	
医療的ケア児の受入可能な短期入所施設	7 施設（R4 年）	
結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいるとの実感	20.0 %（R4 年度）	
三世帯同居率	14.8%（R 元年度）	

② 困難を有する子どもへの支援の充実

児童虐待の発生予防から早期発見、早期対応、虐待を受けた子どもの社会的自立までの切れ目のない対策の強化や、社会的養育の充実、子どもが健やかに育つ環境づくりなど、困難を有する子どもへの支援に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
里親委託率	22.4%（R3 年度）	※
「子ども食堂」箇所数	165 箇所（R4 年度）	

(3) ワーク・ライフ・バランスを実現する働き方改革の推進

誰もが県内での就職の希望を叶え、その仕事を充実させるとともに、家庭や地域での生活も楽しむことができる社会を構築するため、新しい働き方の普及・定着や働きやすい職場環境づくり等の取組を推進します。

コロナ禍を契機とした、テレワーク等の「新しい働き方」の普及・定着の流れを、仕事と子育て・介護との両立支援や、生産性の向上などにつなげることにより、多様な人材が活躍できる魅力ある雇用の場づくりを進めます。

また、女性の「働きたい」を応援し、男性の育児休業取得を推進する企業を支援するなど、子育て世代の女性の就業促進に重点的に取り組み、共働き・共育てを推進します。

① 働きやすい職場環境づくりの推進

ワーク・ライフ・バランスの実現と生産性向上に向けた取組促進や、「やまぐち働き方改革支援センター」などによる企業サポート体制の強化、テレワークやデジタルを活用した新しい働き方の推進により、働きやすい職場環境づくりを進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
就職決定者数（山口しごとセンター登録者）[再掲]	3,367 人（R4 年度）	※
テレワーク導入企業の割合	14.6%（R2 年度）	

② 女性の「働きたい」を応援する取組の強化

女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現や、女性の働きやすい職場環境づくりに向けた取組を促進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
男性の育児休業取得率	10.9%（R 元年度）	※
25 歳から 44 歳までの働く女性の割合 [再掲]	77.4%（R2 年度）	

4 時代に対応した持続可能な地域社会の形成

(1) デジタルの力を活用した豊かな社会づくり

地域社会のデジタル化を進めることにより、県民一人ひとりが、希望するサービスやライフスタイルを自由に選択でき、暮らしの豊かさや地域の活力を実感できる取組を推進します。

デジタル化の効果を目に見える形で、県民に実感してもらうため、デジタル技術を活かした地域課題の解決や、行政サービスの利便性向上、県民誰もがどこでも手軽にデジタルサービスが利用できる環境づくりを進めます。

① 豊かさと幸せを実感できるデジタル社会の実現

「Y-BASE」を核としたDXコンサルティング等を通じてデジタル実装による地域の社会課題の解決を目指します。また、利便性が高く安心・安全な行政サービスの提供や、情報通信インフラ整備の加速に取り組みます。さらに、デジタル技術を活用できるリーダー人材の育成・確保を進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
Y-BASEにおける課題解決件数	106件（R4年度）	※
オンライン利用率（県関係手続）	28.5%（R3年度）	
光ファイバの世帯カバー率	97.75%（R3年度）	
5G人口カバー率	87.7%（R3年度）	
デジタル技術を活用できるリーダー人材の育成人数	223人（R4年度）	

(2) 交流拠点の整備や未来のまちづくりによる活力の創出

イベントの開催や交流拠点の整備等を通じて交流を拡大し、県民の活力を創出・発信することにより、山口ならではの豊かさの創出につなげます。また、快適でにぎわいのある未来のまちづくりを通じて、誰もがつながり合い、共に活躍し、心豊かな生活が続く持続可能な地域を実現します。

人の流れを支える、空港・新幹線停車駅等を起点とする交通ネットワークの機能強化や、快適でにぎわいのあるまちづくりに向けた空き家対策、利便性・安全性の高い道路網の整備等の取組を進めます。

さらに、スポーツや文化資源等のやまぐちの多彩な魅力を活かした地域活性化の取組を進めます。

① 山口きらら博記念公園を拠点とした県民の活力の創出・発信

山口きらら博記念公園が有する高いポテンシャルを活かし、幅広い世代が集い、伸び伸びと活動する中で山口の豊かさや住みよさを実感できる「交流拠点」と、県外の人に山口の魅力を感じ訪れてもらう優れたアウトドアフィールドとしての「集客拠点」の両面から、再整備を行います。

子どもから高齢者まで、障害の有無等に関わらず誰もが集い、語らい、新たな繋がりを創り出す「みんなの公園」の整備を推進し、新たな魅力を創出します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
山口きらら博記念公園年間利用者数	290 千人(R4 年度)	※

② 快適でにぎわいのあるまちづくりの推進

コンパクトなまちづくりを発展させた未来まちづくりの取組の推進をはじめ、農業試験場跡地を活用した新しい「未来のまち」モデルの構築や、空き家対策の推進、自転車の利活用の推進、暮らしやすいまちづくりを支援する道路環境の整備に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
立地適正化計画に防災の観点を取り入れた市町の数	1 市 (R4 年度)	※
通学路合同点検に基づく交通安全対策完了率	75% (R4 年度)	
国道・県道の整備完了延長（5年間の累計）[再掲]	—	
緩和する主要渋滞箇所数 [再掲]	13 箇所 (R4 年度)	
港のにぎわい拠点の整備完了箇所数	2 件 (R4 年度)	

③ ひとの交流を促進する交通ネットワークの整備・充実

県内2空港の交流拠点化の推進や新幹線の利便性の向上、観光地等へのアクセス向上に向けた二次交通の充実を図るとともに、交流を支える道路網等を整備します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
山口宇部空港の国内定期便の年間利用者数	68.9 万人 (R4 年度)	※
山口宇部空港の国際便（チャーター便を含む）の年間利用者数	0 万人 (R4 年度)	
岩国錦帯橋空港の国内定期便の年間利用者数	36.2 万人 (R4 年度)	
新モビリティサービスの導入件数[再掲]	—	
国道・県道の整備完了延長（5年間の累計）[再掲]	—	

④ スポーツ・文化資源等のやまぐちの多彩な魅力を活かした地域活性化

「スポーツフィールドやまぐち」の推進や、スポーツの力を活用した施策の展開、多彩な文化資源を活用した文化観光の推進、MICE 誘致等により交流人口の創出・拡大に取り組みます。

さらに、文化芸術やスポーツの振興、新たな県民スポーツの拠点整備により、やまぐちの多彩な魅力を活かした地域活性化を図ります。

なお、国の少子化対策を踏まえ、県立美術館等で「こどもファスト・トラック」の導入を検討します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
キャンプ場利用者数（年間）	36 万人（R3 年度）	※
県立美術館の入館者数（5 年間の平均）	15.4 万人（R4 年度）	
文化人材バンク登録者の発表機会の創出件数	10 件（R4 年度）	
県立スポーツ施設の年間利用者数	818 千人（R3 年度）	

(3) 活力ある中山間地域づくりの推進

人口減少・高齢化が進行する中においても、中山間地域の元気を維持・創出する地域づくりを推進します。

「やまぐち元気生活圏」づくりや、地域の経営力の向上に取り組むなど、活力を維持・創出し続ける持続可能な地域づくりを推進します。

① 「やまぐち元気生活圏」の形成の加速化

地域による支え合いや多様な主体との協働による支え合いの仕組みづくりの推進により「やまぐち元気生活圏」づくりに取り組みます。また、地域経営を担う法人組織の設立に向けた取組を支援し、収益事業と生活サービス事業の好循環を生み出す地域づくりを推進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
やまぐち元気生活圏づくりに取り組む地域数 （累計）	71 地域（R4 年度）	※
地域経営を担う法人組織の設立件数（累計）	2 件（R4 年度）	

② 中山間地域でのビジネスづくりの推進

都市農山漁村交流による地域活性化を推進するとともに、移住創業の推進を図ります。また、「農林業の知と技の拠点」等を活かした6次産業化・農商工連携の取組を強化します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
農山漁村交流滞在人口	11.6万人（R3年度）	※

(4) 安心して快適に暮らせる地域づくり

県民の命と健康を大きく脅かしたコロナの感染拡大の経験等も踏まえ県立総合医療センターの機能や、感染症対策の強化を図るほか、医療・介護人材の確保等の取組を進め、県民誰もが、生涯を通じて住み慣れた地域で安心して医療や介護を受けられる地域の医療・介護提供体制の充実・強化を図ります。高齢化が進む中においても、県民誰もが生涯を通じて、健やかに心豊かに生活できるよう、全てのライフステージを通じた健康づくり推進の取組を展開します。

また、エネルギーの地産地消や省エネ性能に優れた住宅の普及といった暮らしに密着した脱炭素化、人や社会・環境に配慮したエシカル消費等の取組、循環型社会の形成の推進など、人と自然が共生する環境にやさしい地域づくりを進め、次代につなげる持続可能な社会を実現します。

さらに、生活交通の活性化などによる快適な生活環境の充実や、食や消費生活の安心・安全の確保を図るとともに、実社会はもとよりサイバー空間も含めて犯罪・暴力や事故を防止、検挙する取組を推進し、同時に被害者等の支援の充実を図ることで、県民の安心・安全な暮らしを実現します。

また、大規模な自然災害等の発生に備え、災害に強い県づくりを進めるため、自主防災組織の活性化をはじめとする自助・共助の取組を促進するとともに、河川や土砂災害防止施設等の整備、生活・社会基盤の耐震化やデジタル技術を活用した社会インフラの管理を推進するなど、ハード・ソフト両面から防災・減災対策を進めます。

① 医療提供体制の充実・強化

県立総合医療センターについて建替えによる抜本的な機能強化を図ります。また、新興・再興感染症の拡大等に備え関係機関や団体間の連携を強化する等、体制の強化を図ります。さらに、地域医療を支える医師・歯科医師・薬剤師・看護職員等の養成・確保や、効率的で質の高い医療提供体制の確保、地域における安定的な医薬品の供給体制の確保に取り組みます。

【重要業績評価指標（K P I）】

名 称	基準値	目標値
県内の専門研修プログラム新規登録者数（5年間の合計人数）	279人 （H30～R4年度）	
訪問診療を行う診療所・病院数	300箇所（R3年度）	※
認定薬局（知事が認定した特定の機能を有する薬局）の数	19箇所（R3年度）	

② 介護提供体制の充実

地域包括ケアシステムの深化・推進や、介護人材の確保と介護現場の業務効率化に取り組めます。

【重要業績評価指標（K P I）】

名 称	基準値	目標値
住民が主体的に介護予防に資する活動を行う「通いの場」への参加率	6.0%（R2年度）	※
県福祉人材センターの有効求職登録者数（年間の月平均）	339人（R4年度）	

③ 健康づくりの推進

健康づくりの「見える化」や「日常化」、健康づくりに向けた健診（検診）の推進等により県民の主体的な健康づくりを推進するとともに、薬学的な健康サポートの推進、こころの健康対策、ヘルスケア関連産業の創出・育成等により県民の健康づくりを支援する環境づくりを推進します。

【重要業績評価指標（K P I）】

名 称	基準値	目標値
健康寿命		
・日常生活に制限のない期間の平均	男性 73.31 年（R 元年） 女性 75.33 年（R 元年）	
・日常生活動作が自立している期間の平均	男性 79.86 年（R2 年度） 女性 84.45 年（R2 年度）	※
特定健康診査実施率	48.1%（R2 年度）	
市町、職域等を含むがん検診受診率	（全て R 元年度）	
・過去 2 年間に胃がん検診を受診した者の割合（対象：50～69 歳）	男性 44.7% 女性 28.8%	
・過去 1 年間に肺がん検診を受診した者の	男性 50.0%	

割合（対象：40～69歳）	女性 38.9%	
・過去1年間に大腸がん検診を受診した者の割合（対象：40～69歳）	男性 41.4%	
	女性 30.2%	
・過去2年間に子宮頸がん検診を受診した者の割合（対象：20～69歳）	女性 35.4%	
・過去2年間に乳がん検診を受診した者の割合（対象：40～69歳）	女性 35.4%	
山口県健康エキスパート薬剤師数	221人（R3年度）	

④ 地域交通の維持・活性化

地方ローカル線の維持・活性化に向けた、沿線自治体、国、事業者等との連携による利用促進や利便性の向上等の取組を推進します。また、地域住民の日常生活に必要な生活バス路線の維持・確保に向けた取組の推進など、生活交通の維持・活性化を進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
新モビリティサービスの導入件数	—	※

⑤ 脱炭素社会の実現に向けた地域づくりの推進

県民や企業の理解と参加による暮らしに密着した地域脱炭素化の推進や、自然や産業の特性を活かした再生可能エネルギーの導入促進によるエネルギーの地産地消の推進など、脱炭素社会の実現に向けた地域づくりに取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
再生可能エネルギーの発電出力	178万kW（R3年度）	※

⑥ 環境にやさしい地域づくりの推進

持続可能な社会を目指した消費生活の推進や循環型社会づくりの推進、さまざまな生物との共生、自然の景観や多面的機能の保全・活用を進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
山口県認定リサイクル製品数（累計）	509件（R4年度）	※
犬猫の引取り数	863頭（R3年度）	

⑦ 食や消費生活の安心・安全の確保

食品の監視指導体制の強化等による食の安心・安全の確保や、被害防止対策の推進による消費生活における安心・安全の確保を図ります。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
消費者安全確保地域協議会の設置市町数	13 市（R4 年度）	※

⑧ 犯罪や暴力から県民を守る対策の推進

犯罪被害防止対策の強化や、民間支援団体等と連携した犯罪や暴力の被害者に対する支援を強化します。

また、地域住民の安全・安心の確保、事件・事故への対応のさらなる迅速化・対応力強化の推進、警察が保有するビッグデータの活用、デジタル技術を活用した薬物乱用防止対策の推進に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
うそ電話詐欺の被害件数（年間）	107 件（R4 年）	※

⑨ 交通事故から県民を守る対策の推進

子ども・高齢者の交通事故を防止し、交通事故のない安全で安心なまちづくりを推進します。

名 称	基準値	目標値
交通事故重傷者数（年間）	380 人（R4 年）	
通学路合同点検に基づく交通安全対策完了率 [再掲]	75%（R4 年度）	※

⑩ サイバー空間における安全・安心の確保と社会の変化に対応した捜査力の強化

サイバー犯罪・サイバー攻撃に対する警察の対処能力の強化に向けた取組の推進、サイバー犯罪・サイバー攻撃に対する県民の防犯機運高揚や対処能力の強化に向けた取組の推進、捜査のデジタル化・高度化・科学化の推進に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
サイバー空間の違法有害情報に対する無害化措置件数	289 件（R4 年）	※

⑪ 防災・危機管理対策の強化

自主防災組織の活性化など地域防災力の充実強化、広域応援体制の強化など大規模災害への対応力の強化、大規模な自然災害対策の強化、生活・社会基盤の耐震化の推進に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
指定避難所における「避難所運営の手引き」作成数（累計）	131 箇所（R3年度）	
防災重点農業用ため池の整備箇所数（累計）	1,733 箇所（R4年度）	
洪水浸水想定区域の指定河川数（累計）	67 河川（R4年度）	
高潮浸水想定区域の指定カバー率	71%（R4年度）	※
国道・県道の整備完了延長（5年間の累計）〔再掲〕	—	
橋梁の耐震補強実施数（累計）	129 橋（R4年度）	
住宅の耐震化率	81.2%（H30年度）	
耐震診断義務付け対象建築物の耐震化率	72.1%（R3年度）	

⑫ 人口減少を踏まえた既存ストックマネジメントの強化

個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）に基づく社会インフラの老朽化対策や、デジタル技術を積極的に活用したインフラメンテナンスの高度化・効率化を推進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
橋梁の長寿命化計画に基づく修繕実施数（累計）	521 橋（R4年度）	※

(5) 誰もが活躍できる地域社会の実現

年齢や性別、障害の有無等にかかわらず、あらゆる人々の人権が尊重され、県民一人ひとりが自分らしく活躍することができるよう、様々な活動の機会づくりや気運醸成などの取組を進め、誰もがいきいきと輝く地域社会を実現します。

山口ゆめ花博をはじめとしたこれまでの取組の成果を継承・発展させ、県民活動のさらなる活発化を図るとともに、年齢や性別、障害の有無にかかわらず、あらゆる人々の人権が尊重され、県民一人ひとりが持てる力を存分に発揮することができるよう、様々な活動の機会づくりや文化・スポーツの振興等の取組を進めます。

① 県民活動の活発化による地域の絆づくりの推進

山口きらら博記念公園を拠点とした県民の活力の創出・発信や、県民活動への理解と参加の促進、県民活動団体の基盤強化に向けた人づくり・環境づくり、県民活動団体と多様な主体との協働の推進に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
山口きらら博記念公園年間利用者数〔再掲〕 「あいかさねっと」等を通じたボランティア活動マッチング数 若年層の参加割合が 3 割以上を占める県民活動団体の割合 プロボノワーカーバンクの登録者数（累計）	290 千人（R4 年度） 1,610 人 （H30～R4 年度累計） 13.2%（R4 年度） —	※

② 女性が輝く地域社会の実現

産学公連携による女性の活躍促進、困難な問題を抱える女性への支援、女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現、女性の働きやすい職場環境づくりに向けた取組の促進、やまぐち農林漁業ステキ女子等の育成に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
やまぐち女性の活躍推進事業者数（累計） 25 歳から 44 歳までの働く女性の割合〔再掲〕	238 事業者（R4 年度） 77.4%（R2 年度）	※

③ 人権等に関する取組の推進

啓発イベントの開催等による人権に関する取組の推進や、無意識の偏見の解消等による男女共同参画・ジェンダー平等の実現に向けた取組を推進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
男女の地位の平等感（社会全体として）	17.9%（R 元年度）	※

④ 高齢者・障害者等が活躍できる地域社会の実現

高齢者の多様で主体的な社会参画の促進や、希望に応じて 70 歳まで働ける環境づくりの推進、障害のある人とない人の相互理解の推進、障害者の社会的・経済的自立の支援、インクルーシブの考え方に基づく障害者等の雇用促進に向けた環境づくりの推進など、地域共生社会の実現に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
65歳から69歳までの働く男女の割合	48.6%（R2年度）	※
地域の支援ニーズとのマッチング会議への参加老人クラブ数（累計）	85クラブ（R4年度）	
民間企業における障害者実雇用率	2.68%（R4年）	
若年あいサポーターの養成数（累計）	12,329人（R3年度）	
山口きらら博記念公園年間利用者数[再掲]	290千人（R4年度）	

⑤ 多文化共生による地域づくりの推進

外国人との共生社会の実現に向けた地域づくりを推進するとともに、外国人材の雇用の促進に取り組みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
多文化共生を重要と考える県民の割合	40.4%（R4年度）	※
外国人材雇用アドバイザー相談件数（年間）	67人（R4年度）	

(6) 地域連携による経済・生活圏の形成

活力ある経済・生活圏を形成するための地域連携に向けて、県と市町の連携を強化するとともに、広域連携を行う市町間の主体的な取組を促進します。

また、地域の特性に応じた経済基盤の強化や快適で魅力ある生活環境の整備に資するよう、地域再生法に基づく市町の取組を支援し、県と市町の連携強化に努めます。

① 県と市町の連携強化や市町間の広域連携の促進

県と市町の連携強化を図るとともに、市町間の広域連携によるまちづくりの取組に対する連携・支援や、地域再生計画を推進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

名 称	基準値	目標値
デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）を活用した新規広域連携事業数（累計）	13事業（R4年度）	※

第5章 総合戦略の推進体制等

1 総合戦略の推進体制

総合戦略の着実な推進を図るため、知事を本部長とし、各部局長等で構成する「山口県活力創出本部」において、総合的な進行管理を行います。

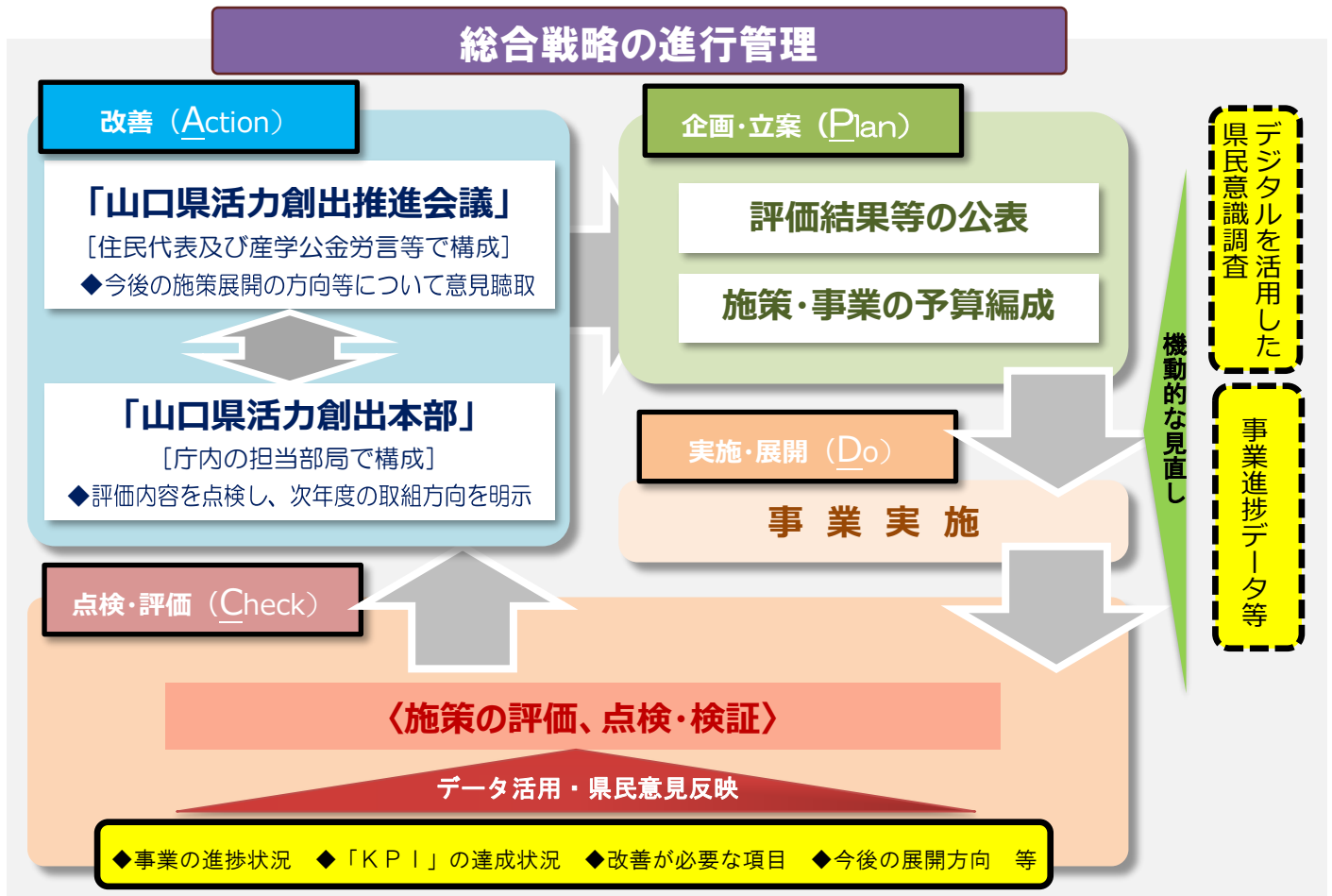
また、産官学金労言等で構成する「山口県活力創出推進会議」において、外部の知見を活用した成果検証と、今後の施策展開についての意見聴取を行います。

2 総合戦略の進行管理

総合戦略の進行管理は、重要業績評価指標（KPI）の達成状況や施策の進捗状況等を把握し、毎年度、検証を行った上で施策や事業の改善を図る仕組み（PDCAサイクル）を進め、「山口県活力創出本部」及び「山口県活力創出推進会議」の意見等を踏まえながら、アクションプラン等の改訂を実施します。

なお、進行管理・成果検証については、「やまぐち未来維新プラン」と一体的に行います。

また、山口ならではの豊かさと幸福を感じながら、未来に希望を持って暮らすことができる、「ウェルビーイング」にあふれる社会の実現に向け、県民が心ゆたかに暮らせていると感じているかを測る取組を進めます。



※ 進行管理・成果検証は、「やまぐち未来維新プラン」と一体的に実施

Ⅱ 総合戦略アクションプラン

～具体的取組～

1 産業振興による雇用の創出

(1) デジタル技術の活用による新たなビジネスの創出

① DXの推進による新サービス・新事業の創出

具体的な取組

- ◆**新サービス・新事業創出や生産性向上に向けた未来技術の導入促進**
 - ・未来技術を活用した新たなイノベーション創出に向けた支援や、先進的プロジェクトの創出・普及促進に取り組みます。
- ◆**デジタル化・グリーン化をはじめとした成長企業への誘致活動の展開[再掲]**
 - ・地政学リスクやサプライチェーンへの対応、本県の立地環境の優位性等を踏まえ、今後も成長が見込まれる分野への戦略的な誘致活動を展開するとともに、県外企業の本県への地方拠点整備に対して重点的に支援します。
- ◆**デジタル関連企業・サテライトオフィス等の誘致及びデジタル人材の育成・確保**
 - ・女性や若者が働きやすいデジタル関連企業等の立地に向けた誘致活動を推進するとともに、データサイエンティストの育成や、企業ニーズに対応するデジタル人材の育成を図ります。
- ◆**県内中小企業におけるデジタル基盤の整備促進**
 - ・クラウドサービスの導入等のデジタル基盤整備、情報セキュリティ対策の強化促進に向けた支援を行います。
- ◆**デジタルを活用した新たなビジネスモデルやサービスの推進**
 - ・創業応援施設を活用したデジタル関連事業の創出・育成を図るとともに、様々なデジタル技術を活用した新たなビジネスモデルやサービス等の創出を支援します。
- ◆**オンライン商談会等デジタルを活用した県産品の売り込み[再掲]**
 - ・企業間取引のオンライン化に対応した、効果的な商品のPR等の販路拡大に向けた取組を支援します。
- ◆**中小企業の海外展開の促進[再掲]**
 - ・国境を越えての電子商取引について、JETROが実施しているジャパンモール事業と連携し、越境EC市場への新規参入の一層の促進を図ります。
- ◆**産業イノベーションの展開に向けた研究開発力の強化・産業人材の育成・確保[再掲]**
 - ・技術交流プラットフォームを通じた企業の技術力・研究開発力の向上等に取り組みます。
- ◆**「Y-BASE」を核としたデジタル実装による地域の社会課題の解決及び情報インフラ整備の加速**
 - ・「Y-BASE」のDXコンサルティング等を通じた県内各地域・各分野における課題解決と新たな価値の創造や、県内全域での光ファイバ網や5G利用環境の整備、やまぐち情報スーパーネットワーク(YSN)を活かした、デジタル実装の基盤の充実を推進します。
- ◆**「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口型スマート技術」の研**

	<p>究開発[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル技術を始めとする先端技術を活用し、本県の実情に即した新技術の開発、実証、導入の取組を加速化します。 <p>◆建設 DX の推進[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共土木施設等に係る様々なデータ等をオープン化し、民間企業や研究機関等におけるデータの利活用の促進により、新たなサービス・付加価値を創出します。 <p>◆技術流出防止に向けたアウトリーチ活動等、経済安全保障対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術流出防止に向けた訪問型・オンライン型のアウトリーチ活動を推進するとともに、サイバー攻撃対策部門等とも緊密に連携した活動を展開します。
--	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
新サービス・新事業創出や生産性向上に向けた未来技術の導入促進	<p>生産性の向上等に資する未来技術を活用した先導的プロジェクトの創出・普及啓発促進</p> <p>・県内ものづくり技術と未来技術の融合によるイノベーションの創出促進に向けた支援</p>				
デジタル化・グリーン化をはじめとした成長企業への誘致活動の展開[再掲]	<p>地政学リスクやサプライチェーン対応も考慮した積極的な誘致活動</p> <p>・自然災害の少なさなどBCP（事業継続計画）の観点を踏まえた誘致活動の展開 ・パンフレットやマップの作成、フォーラムの開催等による本県のPR</p>				
	<p>本県での地方拠点整備に対する重点的な支援</p> <p>・成長企業をターゲットとした誘致活動の展開 ・本県独自の優遇制度や国制度も活用した本県への立地に向けた支援</p>				
デジタル関連企業・サテライトオフィス等の誘致及びデジタル人材の育成・確保	<p>女性や若者が働きやすいデジタル関連企業・サテライトオフィス等への誘致活動の推進</p> <p>・リモートワーク等を活用した地方拠点整備を検討する企業への積極的な誘致活動 ・情報サービス事業部門等の本社機能を地方へ移転する企業への重点支援</p>				
	<p>デジタル人材の育成・確保</p> <p>・データサイエンティストの育成 ・高等産業技術学校等が実施する職業訓練等 ●東部産業技術学校への機械デジタル科設置によるデジタル人材育成強化</p>				
県内中小企業におけるデジタル基盤の整備促進	<p>デジタル基盤の整備促進</p> <p>・クラウドサービスの導入等、デジタル基盤整備に対する支援 ・情報セキュリティ対策の強化促進に向けた支援</p>				
デジタルを活用した新たなビジネスモデルやサービスの推進	<p>デジタル関連事業の創出・育成</p> <p>・創業応援施設を活用したDXセミナーやワークショップの開催</p>				
オンライン商談会等デジタルを活用した県産品の売り込み[再掲]	<p>オンラインを活用した県内事業者の販路開拓支援</p> <p>・企業間取引のオンライン化に対応した、効果的な商品のPR等の販路拡大に向けた取組支援</p>				

	<p>県・市町・地域商社等が連携した取組の推進</p> <p>・県、市町、地域商社等の関係機関が一体となった県産品の売り込み</p>
中小企業の海外展開の促進[再掲]	<p>越境EC市場への参入促進</p> <p>・JETROの実施するジャパンモール事業と連携した各地域の越境EC市場への新規参入の一層の促進</p>
産業イノベーションの展開に向けた研究開発力の強化・産業人材の育成・確保[再掲]	<p>技術交流プラットフォームを通じた企業の技術力・研究開発力の向上等</p> <p>・交流セミナーやワークショップの開催等による産業イノベーションの展開 ・奨学金返還補助制度を活用した高度産業人材の確保</p>
	<p>山口東京理科大学の薬学と工学の連携による製薬人材育成の推進</p> <p>●薬工連携GMPカレッジ（人材育成プログラム）の実施と人材確保支援</p>
「Y-BASE」を核としたデジタル実装による地域の社会課題の解決及び情報インフラ整備の加速	<p>デジタルを活用した地域の社会課題の解決及び新たな価値の創造(再掲)</p> <p>・「Y-BASE」におけるDXコンサルティング・技術サポート、生成AIの適切な利活用の支援 ●「山口県デジタル実装推進基金」を活用したデジタル実装事業の重点実施</p>
	<p>光ファイバ網や5G利用環境の整備(再掲)</p> <p>・光ファイバ、5G等情報通信インフラの整備促進 ●光ファイバ未整備地域に合った最適な整備方法等の検討・調整</p>
	<p>やまぐち情報スーパーネットワーク(YSN)を活かしたデジタル実装の基盤の充実(再掲)</p> <p>・次期更改の整備方針等の検討 ●あり方検討を踏まえ、デジタルインフラ基盤としての機能強化、利活用拡大の検討 ●次期更改の実施</p>
「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口型スマート技術」の開発[再掲]	<p>デジタル技術の活用</p> <p>・熟練者の技術や知見等の技術をデジタル技術で再現・創出し、新規就業者等への実装を目指した技術開発を加速化</p>
	<p>スマート水産業・脱炭素化に向けた水産共同研究</p> <p>・山口連携室等と連携したスマート水産業・脱炭素化に向けた水産共同研究の推進</p>
建設DXの推進[再掲]	<p>新たなサービス・付加価値の創出</p> <p>・公共土木施設等の点検・補修記録等のデータを一元化するシステムの構築 ・コンクリート構造物の施工記録のオープン化 ・地盤情報のオープン化 ●都市計画基礎調査情報のオープン化</p>
技術流出防止に向けたアウトリーチ活動等、経済安全保障対策の推進	<p>技術流出防止に向けたアウトリーチ活動の推進</p> <p>●企業等への技術情報流出リスクや対策についての情報提供 ●技術情報流出防止対策が重要かつ喫緊の課題であるとの機運の醸成 ●サイバー攻撃対策部門等と緊密に連携したアウトリーチ活動の推進</p>

重要業績評価指標 (K P I)	先導的プロジェクトによる未来技術導入件数 企業誘致件数 [再掲] 光ファイバの世帯カバー率 [再掲] 5 G人口カバー率 [再掲] 中小企業の IoT 導入率 県内企業等に対する技術流出防止意識の浸透率 [再掲]
-----------------------	---

② 新たな成長産業の育成・参入促進

具体的な取組	<p>◆宇宙利用産業の創出・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「宇宙データ利用推進センター」において、衛星データ解析の技術的支援等を行うとともに、新たなビジネスの創出や技術者の育成に取り組めます。 <p>◆航空機・宇宙機器産業への本格参入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空機分野の大型案件の受注や宇宙機器産業への参入を促進します。 <p>◆水中次世代モビリティ関連技術の開発促進と事業化に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山口県産業技術センターに設置する、水中次世代モビリティ関連技術開発支援拠点において、産学公連携による県内企業の研究開発等を支援します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
宇宙利用産業の創出・育成	<p>「宇宙データ利用促進センター」による衛星データの利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛星データ等を用いた研究開発・実証試験の取組支援 ・セミナーの開催等による技術者の育成 				
航空機・宇宙機器産業への本格参入支援	<p>航空機分野の大型案件の受注や宇宙機器産業への参入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一括受注システムによる受注獲得支援 ・JISQ9100等の航空宇宙産業参入に要する認証資格の取得支援 ・国内外の大規模展示会等での商談支援 ・新技術・新素材等を用いた研究開発・実証試験の取組支援 				
水中次世代モビリティ関連技術の開発促進と事業化に向けた取組	<p>水中次世代モビリティ関連技術開発支援拠点による県内企業の研究開発等支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先進事例等に係る講演会や技術セミナー等の開催 ●水中次世代モビリティの社会実装に向けた実証事業の実施、支援 				
	<p>水中ロボットフェスティバルの開催による機運醸成、人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水中ロボットフェスティバルの開催 				

重要業績評価指標 (KPI)	<p>衛星データ解析技術研究会会員数</p> <p>航空機・宇宙機器産業での受注獲得金額</p> <p>山口県航空宇宙クラスターの展示会等における新規商談件数（年間）</p> <p>水中次世代モビリティ関連プロジェクト化件数（累計）</p>
-------------------	--

(2) グリーン成長による経済と環境の好循環の創出

① カーボンニュートラルを原動力とした産業の成長・発展に向けた支援

具体的な取組

- ◆**コンビナート企業の脱炭素化の取組の促進**
 - ・本県コンビナートの産業特性と技術を活かした CO₂ の排出削減や利活用、回収・貯留など、脱炭素社会におけるエネルギー、マテリアルの供給拠点化に向けた取組を推進します。
- ◆**将来のカーボンニュートラルポート形成に向けた取組**
 - ・脱炭素化への動向を踏まえ、国や関係企業などとの連携のもと、カーボンニュートラルポートの形成に向けて検討を進めます。
- ◆**自動車新時代に対応したイノベーションの創出**
 - ・電動化シフトに向けた業態転換や新技術・新製品の創出を支援するとともに、DX 等の活用による自動車生産現場の生産性向上及び自動車のライフサイクル全体での低炭素化を推進します。
- ◆**デジタル化・グリーン化をはじめとした成長企業への誘致活動の展開[再掲]**
 - ・地政学リスクやサプライチェーンへの対応、本県の立地環境の優位性等を踏まえ、今後も成長が見込まれる分野への戦略的な誘致活動を展開するとともに、県外企業の本県への地方拠点整備に対して重点的に支援します。
- ◆**脱炭素社会を担う人材の育成**
 - ・脱炭素社会の実現を見据えた産業構造の変化に対応するための専門人材の育成やリスクリングを推進します。
- ◆**中小企業のグリーン化の促進[再掲]**
 - ・商工会議所、商工会等の関係機関と連携した普及啓発等による中小企業のグリーン化の取組促進やグリーン化に対応した新技術、新商品等の開発支援を行います。
- ◆**脱炭素化を通じた持続可能な農林水産業の推進[再掲]**
 - ・グリーン農産物の販売促進、建築物等における木材利用の促進、新たな流通方法による首都圏等への販売実証への取組、エリートツリーの普及等により、持続可能な農林水産業を推進します。
- ◆**脱炭素社会の実現に資するエネルギーの地産地消の推進[再掲]**
 - ・本県の自然や産業の特性を活かした再生可能エネルギーの導入促進及び事業者の脱炭素化の推進、水力発電による県産 CO₂ フリーの付加価値を付与した電気の供給等により、脱炭素社会の実現に資するエネルギーの地産地消を推進します。

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
コンビナート企業の脱炭素化の取組の促進	地域連携体制の構築・活性化				
	<ul style="list-style-type: none"> 関係者への呼びかけ、意思疎通、目的共有 ●体制構築 等 ●事業内容に応じた構成員の追加等の体制強化の支援 等 				
	連携事業のコーディネート等 「山口県コンビナート連携会議」による連携事業等の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> 連携会議の開催（連携事業の構築等に関する助言、地域毎の取組の情報共有） 国の施策等の情報収集・提供・利活用のサポート 関係者間の調整 等 				
	連携事業への経済的支援等				
	<ul style="list-style-type: none"> 企業のニーズ等を踏まえた国に対する要望（経済的支援） ●支援制度等の検討・構築 ●実証事業や設備投資等に対する経済的支援の実施 				
将来のカーボンニュートラルポート形成に向けた取組	規制関連のサポート				
	<ul style="list-style-type: none"> 企業のニーズ等を踏まえた国に対する要望（規制改革等） 県事務に関する許認可等の適切な処理と指導・助言、必要に応じた見直し 等 				
	原燃料の地元供給の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> バイオマスや廃棄物の地元供給等に向けた市町と連携した取組 等 				
	将来の次世代エネルギー拠点港に向けた検討				
	<ul style="list-style-type: none"> ●コンビナートへの水素・燃料アンモニア・バイオマス供給に向けた検討 ●将来の西日本エリアの新たなエネルギー供給拠点化に向けた港湾施設の機能高度化等の検討 				
自動車新時代に対応したイノベーションの創出	港湾脱炭素化推進計画の策定				
	<ul style="list-style-type: none"> ●官民連携により県内港湾の港湾脱炭素化推進計画の策定、脱炭素化の推進 				
	地場サプライヤー等の業態転換支援				
	<ul style="list-style-type: none"> 電動化の動向等に関するセミナーや電動車関連部品展示説明会の開催 ●地場サプライヤーの業態転換や事業再構築に向けた研究開発・実証試験に対する経済的支援 等 				
	電動化に対応した新技術・新製品の創出支援				
	<ul style="list-style-type: none"> 電動車関連技術等に関するセミナーや電動車関連部品展示説明会の開催 コーディネータによるマッチング等の支援 県域を越えた技術交流体制の構築 自動車メーカーと連携したニーズ発信会や展示商談会の開催 ●次世代の自動車づくりにつながる研究開発・実証支援に対する経済的支援 等 				
電動車生産体制の整備促進					
<ul style="list-style-type: none"> 電動車関連部品生産拠点の整備促進 自動車産業を支える産業人材の確保・育成に向けたセミナーの開催 ●生産現場の高度化・生産性向上の取組に対する経済的支援 等 					

	<p>自動車関連企業への普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ●セミナー等による低炭素化の必要性や実施手法の普及啓発 ・省エネ診断等による排出量の見える化の促進 等
	<p>生産現場等の低炭素化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネータによるマッチング等の支援 ●省・創・蓄エネ関連設備の導入に対する経済的支援 等
デジタル化・グリーン化をはじめとした成長企業への誘致活動の展開 [再掲]	<p>地政学リスクやサプライチェーン対応も考慮した積極的な誘致活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害の少なさなどBCP（事業継続計画）の観点を踏まえた誘致活動の展開 ・パンフレットやマップの作成、フォーラムの開催等による本県のPR
	<p>本県での地方拠点整備に対する重点的な支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成長企業をターゲットとした誘致活動の展開 ・本県独自の優遇制度や国制度も活用した本県への立地に向けた支援
脱炭素社会を担う人材の育成	<p>中小企業におけるリスクリング支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●県内中小企業を対象としたコンサルティングの実施 ●セミナー等の開催による県内中小企業への波及
中小企業のグリーン化の促進[再掲]	<p>県内企業・工場等の脱炭素化に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●先進的な脱炭素化に取り組む企業に対する支援 ●中小企業への脱炭素化関連設備等の導入支援
	<p>脱炭素経営に取り組む中小企業への金融支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業制度融資等による設備導入等への支援 ・電動車等や省・創・蓄エネ関連設備の導入に対する低利融資による支援 ●導入効果等を発信するため、先導的に取り組む中小企業に対する設備導入時の経済的支援
脱炭素化を通じた持続可能な農林水産業の推進[再掲]	<p>グリーン農産物の販売促進・普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーン農産物の販売促進体制の整備 ・産地・消費者等への理解促進
	<p>建築物等における県産木材の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産木材利用促進に向けた支援 ・需給マッチングの推進
	<p>大手交通事業者等と連携した新しい流通システムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大手交通事業者と連携した産地直送の物流構築、商品発掘、ブランディング、直営店舗での販売
	<p>成長が早く、材質等に優れたエリートツリー等の普及による再造林の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種子採取用母樹の育成 ・エリートツリー種子を活用したコンテナ苗の生産 ●エリートツリーコンテナ苗による再造林

脱炭素社会の実現に資するエネルギーの地産地消の推進[再掲]	再生可能エネルギーの導入促進及び事業者の脱炭素化の推進
	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽光発電設備等の共同購入などによる住宅への再生可能エネルギーの導入促進 ● 中小企業を対象とした自家消費型太陽光発電設備等の設置補助による導入促進 ・ やまぐち再エネ電力利用事業所認定制度などによる事業者の脱炭素化の推進
	県産CO₂フリーの付加価値を付与した電気の利用促進等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水力発電による県産CO₂フリーの付加価値を付与した電気の供給を通じ、県内企業のCO₂削減の取組を後押し

重要業績評価指標 (KPI)	コンビナート連携によるカーボンニュートラル関連事業のプロジェクト化件数 港湾脱炭素化推進計画の策定 県産グリーン農産物の販売・PRに取り組む店舗数[再掲] 県産木材を活用した事業用建築物等補助件数[再掲] 新たな流通方法による首都圏等への販売実証取組数[再掲]
-------------------	--

② 環境・エネルギー・医療・バイオ関連産業のイノベーションの創出に向けた支援

<p>具体的な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆環境・エネルギー関連産業イノベーションの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素社会の実現に貢献するイノベーションの創出に向けた支援の強化を図るとともに、環境・エネルギー、医療、バイオ関連分野の協議会等を統合した「やまぐち次世代産業推進ネットワーク」を設立し、異分野・異業種交流などを促進します。 ◆脱炭素社会を見据えた新エネルギー・新素材等を活用した新たなイノベーションの創出 <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーを活用した水素製造技術など新エネルギーの創造や、効率的なエネルギー、CO₂等の貯蔵・輸送・利活用技術に係る研究開発と社会実装を促進します。 ◆次世代を担う資源循環型産業の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・再資源化に資するAIなどを活用した高効率な処理施設の導入支援や廃棄物等を有効活用する地域循環圏の形成に関わる事業者の連携の支援により、次世代を担う資源循環型産業の強化を図ります。 ◆水素社会を見据えた新たな技術開発の促進による産業振興 <ul style="list-style-type: none"> ・コスト低減等のための新たな水素製造技術や、水素利用拡大に資する水素関連機器の技術開発・社会実装を支援するとともに、山口県産業技術センターの技術支援等により県内企業の水素関連産業への参入を促進します。 ◆先進的な水素利活用モデルの展開による地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち水素成長戦略推進協議会」により水素関連事業者や県内市町との連携による県内一体となった水素利活用に向けた取組など推進します。 ◆水素利用の拡大に向けた基盤づくり <ul style="list-style-type: none"> ・燃料電池自動車や燃料電池フォークリフトなどの導入促進や、多様な水素供給サプライチェーンの構築などによる基盤づくりを行います。 ◆医療関連産業イノベーションの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業と大学や医療機器メーカー等との医工連携による研究開発テーマの創出を図ります。 ◆高度な治療技術等を活用した新たなイノベーションの創出 <ul style="list-style-type: none"> ・再生医療関連産業の育成・集積に向けた、がん免疫細胞療法や細胞培養関連技術など、医療・細胞療法に関する研究開発の実用化・産業化を推進するとともに、医療・介護の現場におけるデジタル技術の活用による効率化や感染症対策等に資する機器開発等を促進します。 ◆ヘルスケア関連産業の創出・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐちヘルスケア関連産業推進協議会」を活用した企業間の交流・連携を促進するとともに、「やまぐちヘルスラボ」を拠点に、県民がヘルスケア関連製品の評価・検証に参画する仕組み等を活用し、企業の製品開発・事業化を支援します。 ◆バイオ関連産業イノベーションの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・大学、企業等との連携により、環境・エネルギー、医療の知見も活かした、バイオ関連技術を活用した研究開発グループを組成します。
---------------	---

	<p>◆脱炭素化に資するバイオ関連技術を活用した新たなイノベーションの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ関連技術を活用した、新たなエネルギーの創造・利活用、廃棄物の3R等に資する研究開発を促進するとともに、ものづくり技術との融合による、エネルギーの有効活用に資する新たなバイオ関連機器・技術の開発を促進します。
--	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
環境・エネルギー関連産業イノベーションの推進	<p>脱炭素社会の実現に貢献するイノベーションの創出に向けた支援の強化</p> <p>・イノベーションの創出に向けた研究開発・事業化への支援</p>				
	<p>「やまぐち次世代産業推進ネットワーク」による異分野・異業種交流会等の促進</p> <p>・各種講演会、セミナー等の開催 ・異分野・異業種交流等を生み出す交流会の開催</p>				
脱炭素社会を見据えた新エネルギー・新素材等を活用した新たなイノベーションの創出	<p>新エネルギーの創造に係る研究開発と社会実装の促進</p> <p>・脱炭素に貢献する技術セミナー等の開催 ・新規水素製造技術等、新エネルギー等の創造にむけた研究開発等への支援</p>				
	<p>エネルギー、CO₂等の貯蔵・輸送・利活用技術に係る研究開発と社会実装の促進</p> <p>・CO₂の分離・回収技術等に係る研究開発等への支援 ・エネルギー利用の効率化に寄与する新素材の研究開発・製品化の支援</p>				
次世代を担う資源循環型産業の強化	<p>再資源化に資する高効率な処理施設の導入支援</p> <p>・プラスチック等の再資源化に資する3R施設整備補助等による導入支援 ●3R施設付帯のAI等高度化設備やCO₂削減効果のある設備整備費の補助</p>				
	<p>廃棄物等を有効活用する地域循環圏の形成に関わる事業者の連携支援</p> <p>・県内の産業特性を活用した関係事業者等の連携による地域循環圏の構築を支援</p>				
水素社会を見据えた新たな技術開発の促進による産業振興	<p>技術開発の促進による産業振興</p> <p>●コスト低減等のための新たな水素製造技術や、水素利用拡大に資する水素関連機器の技術開発及び社会実装への支援 ・山口県産業技術センターの技術支援等による県内企業の水素関連産業への参入促進 ・副生水素を用いた実証事業で長年培った経験を活かし、社会実装に向けた実装フィールドとして提供する取組を推進 等</p>				
先進的な水素利活用モデルの展開による地域づくり	<p>水素利活用モデルの展開による地域づくり</p> <p>・「やまぐち水素成長戦略推進協議会」により水素関連事業者や県内市町との連携による県内一体となった水素利活用に向けた取組の推進 等</p>				
水素利用の拡大に向けた基盤づくり	<p>水素利用の拡大に向けた基盤づくり</p> <p>●燃料電池自動車や燃料電池フォークリフトなどの導入促進 ・多様な水素供給サプライチェーンの構築などによる基盤づくり 等</p>				

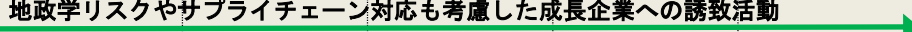
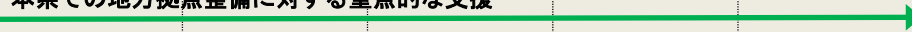

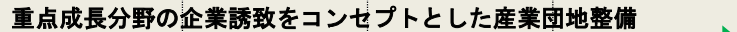
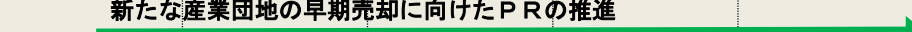
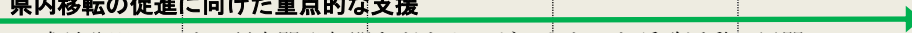
医療関連産業イノベーションの推進	「やまぐち次世代産業推進ネットワーク」による異分野・異業種交等の促進 ・各種講演会、セミナー等の開催 ・異分野・異業種交流を産み出す交流会等の開催
	県内企業と大学、医療機器メーカー等との医工連携による研究開発テーマの創出 ・「やまぐち次世代産業推進ネットワーク」等を通じたマッチング等の実施 ・ニーズ・シーズ発表会等の開催
	医薬品の生産支援体制の整備 ・輸出医薬品生産に関するGMP相談等の支援
高度な治療技術等を活用した新たなイノベーションの創出	再生医療・細胞療法に関する研究開発の実用化・産業化の推進 ・再生医療・細胞療法に関する研究開発等に対する支援
	医療・介護現場の効率化等に資する機器開発等の促進 ・医療・介護現場の効率化や感染症対策等に資する機器開発に対する支援
ヘルスケア関連産業の創出・育成	「やまぐちヘルスケア関連産業推進協議会」を活用した企業間の交流・連携の促進 ・新事業創出に向けたセミナーや企業交流会等の開催 ●ヘルスケア関連製品等の市場展開の促進
	「やまぐちヘルスラボ」を拠点とした企業の製品開発・事業化の支援 ・企業や大学等のニーズやシーズの掘り起こし ・製品開発・事業化に向けた実証事業の展開
バイオ関連産業イノベーションの推進	「やまぐち次世代産業推進ネットワーク」による異分野・異業種交流の促進 ・各種講演会、セミナー等の開催 ・異分野・異業種交流を産み出す交流会等の開催
	バイオ関連技術を活用した研究開発グループの組成 ・「やまぐち次世代産業推進ネットワーク」等を通じたマッチング等の促進 ・ニーズ・シーズ発表会等の開催
脱炭素化に資するバイオ関連技術を活用した新たなイノベーションの創出	新たなエネルギーの創造・活用、廃棄物の3R等に資する研究開発の促進 ・環境浄化・資源の有効利用等に関する研究開発に対する支援
	ものづくり技術との融合による新たなバイオ関連機器・技術の開発促進 ・ものづくり技術による新たなバイオ関連機器等の研究開発に対する支援
重要業績評価指標 (KPI)	環境・エネルギー、水素、医療、バイオ関連分野の事業化件数（累計） 山口県認定リサイクル製品数（累計）[再掲] 燃料電池自動車等の導入台数（累計）

(3) 雇用を生み出す産業力の強化

① 新たな雇用につながる新規立地・拡大投資の促進

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆デジタル化・グリーン化をはじめとした成長企業への誘致活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・地政学リスクやサプライチェーンへの対応、本県の立地環境の優位性等を踏まえ、今後も成長が見込まれる分野への戦略的な誘致活動を展開するとともに、県外企業の本県への地方拠点整備に対して重点的に支援します。 ◆医療関連産業のさらなる集積に向けた誘致活動の重点化 <ul style="list-style-type: none"> ・医療関連展示会への出展等により、医療関連優良企業への誘致活動を進めます。 ◆企業ニーズに的確に対応できる産業団地の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・重点成長分野の企業誘致をコンセプトとした産業団地の整備を進めるとともに、早期売却に向けたPRを推進します。 ◆研究開発部門等企業の本社機能の県内移転の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・県外企業の本県への地方拠点整備に対して重点的に支援します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
デジタル化・グリーン化をはじめとした成長企業への誘致活動の展開	地政学リスクやサプライチェーン対応も考慮した成長企業への誘致活動 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害の少なさなどBCP（事業継続計画）の視点を踏まえた誘致活動の展開 ・パンフレットやマップの作成、フォーラムの開催等による本県のPR 				
医療関連産業のさらなる集積に向けた誘致活動の重点化	本県での地方拠点整備に対する重点的な支援 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・成長企業をターゲットとした誘致活動の展開 ・本県独自の優遇制度や国制度も活用した本県への立地に向けた支援 				
企業ニーズに的確に対応できる産業団地の整備	医療関連展示会への出展等による医療関連優良企業への誘致活動 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・医療関連展示会への出展等による本県の立地環境優位性のPR 				
企業ニーズに的確に対応できる産業団地の整備	重点成長分野の企業誘致をコンセプトとした産業団地整備 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・設計、用地取得、開発工事等 				
研究開発部門等企業の本社機能の県内移転の促進	新たな産業団地の早期売却に向けたPRの推進 				
	<ul style="list-style-type: none"> ●効果的な分譲方法の検討による早期売却の推進 				
研究開発部門等企業の本社機能の県内移転の促進	県内移転の促進に向けた重点的な支援 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・成長分野における研究開発部門などをターゲットとした誘致活動の展開 ・本県独自の優遇制度や国制度も活用した本県への立地に向けた支援 				

重要業績評価指標 (KPI)	企業誘致件数
-------------------	--------

② 国際競争力強化に向けた産業基盤の整備促進

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆企業の国際競争力強化に資する港湾の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・輸送コストの削減に向けた国際バルク戦略港湾施策を推進するとともに、コンテナターミナルの整備など、各港の特性に応じた港湾の機能強化を図ります。 ◆迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・物流等基盤強化に資する山陰道の建設を促進するとともに、高規格道路や、港湾・空港等とのアクセス向上に資する幹線道路の建設を促進します。 ◆「産業の血液」工業用水の安定供給体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・工業用水の安定供給体制の強化に向けた取組を推進するとともに、企業のコスト競争力の強化を図るため、企業の節水努力が料金に反映される二部料金制の運用を行います。 ◆脱炭素化や国際競争力の強化等に向けたコンビナート企業間の連携促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「次世代型コンビナート」企業間連携モデルの構築やコンビナート企業間の連携の促進に取り組みます。 ◆産業イノベーションの展開に向けた研究開発力の強化・産業人材の育成・確保 <ul style="list-style-type: none"> ・技術交流プラットフォームを通じた企業の技術力・研究開発力の向上等に取り組みます。 ◆技術流出防止に向けた経済安全保障対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問型・オンライン型のアウトリーチ活動を通じて、技術流出防止対策が重要かつ喫緊の課題であるとの機運を醸成します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
企業の国際競争力強化に資する港湾の機能強化	輸送コストの一層の削減に向けた、国際バルク戦略港湾施策の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ●石炭やバイオマスの一括大量輸送を可能にする国や民間事業者と連携した施設整備の促進 ・港湾運営会社を核とした石炭やバイオマスの共同輸送の促進 				
迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備	各港の特性に応じた港湾の機能強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテナターミナルや臨港道路の整備等の推進（徳山下松港、岩国港、三田尻中関港、宇部港、下関港） 				
	広域的な連携の強化に資する山陰道の建設の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・山陰道（益田・田万川道路、大井・萩道路、三隅・長門道路、俵山・豊田道路、木与防災）の整備の促進 ・山陰道（未着手区間）の新規事業着手 				
	高規格道路や港湾・空港等とのアクセス向上に資する幹線道路の建設の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・小郡萩道路（絵堂萩道路）等の整備の推進 ・下関北九州道路等の早期事業化 				

「産業の血液」工業用水の安定供給体制の強化	工業用水の安定供給体制の強化に向けた取組の推進 ・工業用水道施設の強靱化の実施や、非常時対応を可能とする二条化・ループ化などによるバックアップ機能の強化 ・ユーザ企業と連携し、その事業活動の継続にも配慮して策定した工業用水道事業のBCP（事業継続計画）の運用
	料金制度の適切な運用 ・企業のコスト競争力の強化を図るため、企業の節水努力が料金に反映される二部料金制を運用
脱炭素化や国際競争力の強化等に向けたコンビナート企業間の連携促進	「次世代型コンビナート」企業間連携モデルの構築 ・生産性向上や高度機能統合、共同物流・輸出体制の構築、原材料の融通・最適化等
	コンビナート企業間の連携の促進 ・CO ₂ の削減や利活用、回収・貯留に係る取組の促進 等
産業イノベーションの展開に向けた研究開発力の強化・産業人材の育成・確保	技術交流プラットフォームを通じた企業の技術力・研究開発力の向上等 ・交流セミナーやワークショップの開催等による産業イノベーションの展開 ・奨学金返還補助制度を活用した高度産業人材の確保
	山口東京理科大学の薬学と工学の連携による製薬人材育成の推進 ●薬工連携GMPカレッジ（人材育成プログラム）の実施と人材確保支援
技術流出防止に向けた経済安全保障対策の強化	技術流出防止に向けた経済安全保障対策の強化 ●企業等への技術情報流出リスクや対策についての情報提供 ●技術情報流出防止対策が重要かつ喫緊の課題であるとの機運の醸成 ●サイバー攻撃対策部門等と緊密に連携したアウトリーチ活動の推進

重要業績評価指標 (KPI)	石炭・バイオマス共同輸送の実施回数 国道・県道の整備完了延長（5年間の累計） 緩和する主要渋滞箇所数 県内企業等に対する技術流出防止意識の浸透率
-------------------	---

(4) 地域の雇用を支える中堅・中小企業の応援

① 経済成長をけん引する地域中核企業の創出・成長支援

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆「地域中核企業」の創出・成長支援 <ul style="list-style-type: none"> ・県、地域金融機関、産業支援機関、大学が連携し、各機関の強みを活かした多様なメニューにより、技術力強化、販路拡大、事業戦略の構築等、成長意欲の高い企業に対する重点的な支援を実施します。 ◆急成長が期待されるスタートアップ企業の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・事業化に向けた研究開発や産業化のための資金調達等の支援により、スタートアップ企業を育成するとともに、産学公金による支援体制を構築します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取組	R5	R6	R7	R8	R9
「地域中核企業」の創出・成長支援	県、金融機関、産業支援機関、大学の連携による支援 ・多様な支援メニューによる技術力強化、販路拡大等の支援				
急成長が期待されるスタートアップ企業の支援	スタートアップ企業の支援 ・ビジネスモデルの確立支援やピッチコンテスト出場等を通じた資金調達獲得支援 ●大学や金融機関、投資家、支援機関等による支援体制の構築				

重要業績評価指標 (KPI)	地域経済牽引事業計画承認件数
-------------------	----------------

② 中堅・中小企業の成長支援と創業支援

具体的な取組

◆県内中小企業の持続的成長に向けた支援の拡充

- ・「生産性向上・人材創造拠点」による、企業の生産性向上と事業再構築、産業人材育成の一体的支援を実施するとともに、「産業技術センター」を中心とした企業のものづくりやグリーン化に関する課題解決、研究開発等への支援機能の強化、中小企業制度融資の活用による資金繰りの支援に取り組みます。

◆東部地域における産業支援機能の充実・強化

- ・東部地域の産業振興支援機能の構築に向け、インキュベーション・オープンイノベーション機能、DX推進機能、県産業支援機関のブランチャ機能等を有する「東部地域産業振興センター（仮称）」の整備を着実に進めます。

◆中小企業の円滑な事業承継の支援強化

- ・事業承継支援ネットワーク会議を核とした連携強化や、事業承継税制など国の動きを捉えた集中的な支援を行うとともに、事業承継・引継ぎ支援センターの全国的なネットワーク活用、M&A支援機関との連携による広域的な第三者承継の強化を図ります。

◆中小企業のグリーン化の促進

- ・商工会議所、商工会等の関係機関と連携した普及啓発等による中小企業のグリーン化の取組促進やグリーン化に対応した新技術、新商品等の開発支援を行います。

◆中心市街地の商業機能の活性化

- ・中核的支援機関である「やまぐち産業振興財団」を中心とした関係機関による伴走支援や、企業の経営革新等の付加価値向上の取組支援、データマーケティングに基づく商業エリアのにぎわい創出支援、中核となる大規模小売店舗の立地などを通じた中心市街地の商業機能の活性化の支援などに取り組みます。

◆県内中小企業におけるデジタル基盤の整備促進[再掲]

- ・クラウドサービスの導入等、デジタル基盤整備、情報セキュリティ対策の強化促進に向けた支援を行います。

◆デジタルを活用した新たなビジネスモデルやサービスの推進[再掲]

- ・創業応援施設を活用したデジタル関連事業の創出・育成を図るとともに、様々なデジタル技術を活用した新たなビジネスモデルやサービス等の創出を支援します。

◆オンライン商談会等デジタルを活用した県産品の売り込み[再掲]

- ・企業間取引のオンライン化に対応した、効果的な商品のPR等の販路拡大に向けた取組を支援します。

◆多様な創業の促進に向けた支援の拡充

- ・様々な創業希望者の多様なニーズに対応する支援を強化するとともに、県内への移住創業、女性創業、外国人留学生の県内創業を促進します。

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
県内中小企業の持続的成長に向けた支援の拡充	生産性向上と産業人材育成に対する支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「生産性向上・人材創造拠点」による一体的支援 ・やまぐち産業振興財団を中心とした関係機関による伴走支援 ・身近な支援機関である商工会議所、商工会等の支援機能の強化 				
	「産業技術センター」を中心とするものづくり等の支援機能の強化				
東部地域における産業支援機能の充実・強化	東部地域の産業支援機能の構築				
	<ul style="list-style-type: none"> ●東部地域産業振興センター（仮称）の整備 				
	<ul style="list-style-type: none"> ●東部地域産業振興センター（仮称）の供用 				
中小企業の円滑な事業承継の支援強化	各支援機関との連携した継続的な支援、早期取組の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継支援ネットワーク会議を核とした連携強化や事業承継税制支援等 ・事業承継・引継ぎ支援センターの全国的なネットワークの活用やM&A（合併・買収）支援機関との連携による広域的な第三者承継の強化 ・経営課題診断等による県内中小企業等の意識喚起の徹底と早期取組の促進 ・後継者候補を対象にした育成支援プログラムの実施 ・事業承継を契機とした企業の成長を図るため、経営革新による新事業展開等支援 				
中小企業のグリーン化の促進	県内企業・工場等の脱炭素化に対する支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ●先進的な脱炭素化に取り組む企業に対する支援 ●中小企業への脱炭素化関連設備等の導入支援 				
中心市街地の商業機能の活性化	脱炭素経営に取り組む中小企業への金融支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業制度融資等による設備導入等への支援 ・電動車等や省・創・蓄エネ関連設備の導入に対する低利融資による支援 ●導入効果等を発信するため、先導的に取り組む中小企業に対する設備導入時の経済的支援 				
中心市街地の商業機能の活性化	中心市街地の商業機能の活性化				
	<ul style="list-style-type: none"> ・中核となる大規模小売店舗の立地促進 				
県内中小企業におけるデジタル基盤の整備促進[再掲]	データマーケティングに基づく商業エリアのにぎわい創出支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ●データマーケティングに基づく来訪者増加に向けた新たな取組を支援 				
デジタルを活用した新たなビジネスモデルやサービスの推進[再掲]	デジタル基盤の整備促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドサービスの導入等、デジタル基盤整備に対する支援 ・情報セキュリティ対策の強化促進に向けた支援 				
デジタルを活用した新たなビジネスモデルやサービスの推進[再掲]	デジタル関連事業の創出・育成				
	<ul style="list-style-type: none"> ・創業応援施設を活用したDXセミナーやワークショップの開催 				

オンライン商談会等デジタルを活用した県産品の売り込み[再掲]	オンラインを活用した県内事業者の販路開拓支援 ・企業間取引のオンライン化に対応した、効果的な商品のPR等の販路拡大に向けた取組支援
	県・市町・地域商社等が連携した取組の推進 ・県、市町、地域商社等の関係機関が一体となった県産品の売り込み
多様な創業の促進に向けた支援の拡充	様々な創業希望者の多様なニーズに対応する支援の強化 ・シェアオフィス、コワーキングスペース、チャレンジモールの一体的な提供や、施設マネージャーによる実践指導、セミナーの開催や県内コワーキングスペース等との連携 ・商工会・商工会議所による土業を中心とした専門家の派遣 ・県内支援機関等の支援情報を一元的に発信するポータルサイトの運営
	県内への移住創業の促進 ・県内へ移住し創業を希望している者を対象とした、東京での移住創業セミナー・相談会の開催 ・創業に係る経費への補助や、移住支援金の支給などによる移住創業支援
	女性創業の促進 ・女性創業応援やまぐち株による創業支援 ・実践的女性創業セミナーの開催 ・女性創業者や創業予定者等との交流会の開催
	社会課題の解決に向けた創業希望者の育成支援 ・社会起業家を育成する支援プログラムの実施 ・創業希望者と支援機関等とのネットワーク構築支援
	外国人留学生の県内創業の促進 ・外国人留学生への本県に関する情報発信、創業支援情報の提供

重要業績評価指標 (KPI)	経営革新計画目標達成件数(累計) 関係機関の支援による事業承継診断件数 関係支援機関の支援による創業数 関係支援機関の支援による女性創業数
-------------------	--

③ 地域産業を支える人材の確保・育成

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">◆新たな時代を支える人材の確保、就労支援、人材育成の推進<ul style="list-style-type: none">・やまぐち産業振興財団と山口しごとセンターの連携強化を進め、ワンストップにより、産業人材の育成支援、若者、女性、シニア等の県内就職・定着を一体的に支援するとともに、物価高等の影響を踏まえた地域雇用の再生や人材確保・育成、また、就職氷河期世代の就労支援に取り組みます。◆高校生・大学生等の県内就職・定着支援の強化<ul style="list-style-type: none">・県内企業の魅力の効果的な発信や大学生等を対象にしたインターンシップ、県立高校への「就職サポーター」等の配置、生徒・保護者に対する ICT を活用した就職支援、「大学リーグやまぐち」との連携等により、若者の県内就職・定着の促進を図ります。◆外国人材の雇用の促進<ul style="list-style-type: none">・外国人留学生等の県内就職に対する支援体制を整備するとともに、留学生と県内企業との交流会など、企業が必要とする人材の確保を支援します。◆技能を継承する人材の育成<ul style="list-style-type: none">・若年・中堅技能者の技能向上に向けた取組の充実などにより、技能を継承する人材の育成を支援します。◆将来の県内建設産業を担う若者・女性の確保・育成<ul style="list-style-type: none">・関係団体等と連携し、若者・女性に対する建設産業の魅力発信や、県内建設企業とのマッチング支援などに取り組み、建設産業の人材確保・育成を支援します。◆建設産業の活性化支援<ul style="list-style-type: none">・適正な賃金水準や週休2日の確保等の就労環境のさらなる改善、建設 DX の推進による生産性の向上等、建設産業の働き方改革の推進に取り組み、建設産業の活性化を支援します。◆建設 DX の推進<ul style="list-style-type: none">・ICT 活用工事の推進等による「建設現場の生産性の向上」、AI 等のデジタル技術の活用による「インフラメンテナンスの高度化・効率化の推進」、公共土木施設等に係るデータの利活用の促進による「新たなサービス・付加価値の創出」等、建設 DX に取り組み、建設産業における人材の確保・育成を支援します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
新たな時代を支える人材の確保、就労支援、人材育成の推進	やまぐち産業振興財団と山口しごとセンターの連携した支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な研修の実施、人材ニーズの発掘、マッチング促進等 ・相談から情報提供・職業紹介までのサービス実施 ・山口しごとセンター、県民局、大学等でのキャリアカウンセリング実施 				
	デジタルを活用した採用力の強化・定着の支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・採用活動のオンライン化を支援するセミナーの開催 ・WEB就職フェアの開催 ・VR技術を活用した企業情報の発信支援 ・オンラインによる企業見学とリアルでの交流会の組み合わせ開催 				
	地域雇用の再生				
	<ul style="list-style-type: none"> ・県内求人掘り起こし、企業が求める人材の情報収集 ・求職者のキャリアアップ支援 ・就労者のスキルアップ・マッチング支援 				
	在職者訓練の実施				
	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次産業革命に対応した在職者訓練の実施 				
	就職氷河期世代の就労や社会参加への支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・個別相談や各種セミナーによる就労支援 ・市町が行う就職氷河期世代対策への支援 				
高校生・大学生等の県内就職・定着支援の強化	専門分野の知識・技術の定着と実践力の育成				
	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の熟練技能者や講師を活用した資格取得に係る講座の実施 ・実験、実習設備等の計画的な整備 ・先端技術を身につけさせるために必要な実験、実習設備等の整備 				
	首都圏等プロフェッショナル人材と県内中小企業とのマッチングの促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域金融機関と連携した経営支援と人材ニーズの発掘 ・首都圏等の潜在的UJIターン希望者の掘り起こし 				
	中小企業におけるリスキリング支援				
<ul style="list-style-type: none"> ●県内中小企業を対象としたコンサルティングの実施 ●セミナー等の開催による県内中小企業への波及 					
高校生・大学生等の県内就職・定着支援の強化	県内企業の魅力情報発信				
	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生等を対象とした企業講師による学内セミナーの開催 ・スマートフォン向けアプリ制作・運用による就職情報等の発信の強化 				
高校生・大学生等の県内就職・定着支援の強化	デジタルを活用した採用力の強化・定着の支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・採用活動のオンライン化を支援するセミナーの開催 ・WEB就職フェアの開催 ・VR技術を活用した企業情報の発信支援 ・オンラインによる企業見学とリアルでの交流会の組み合わせ開催 				

	インターンシップ等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ等ガイダンス、フェスタの開催 ・受入先企業の新規開拓等による学生と企業とのマッチング強化 ・地域パッケージ型就業体験の実施 ・オンラインインターンシップ等の導入・普及拡大を支援
	大学等における県内就職・定着に向けた取組の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・県内大学等が実施する県・市町・地元企業等と連携した若者定着の取組への支援 ・学生と企業との交流会の充実
	県内就職支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンス、職場体験等によるマッチング支援 ・キャリアカウンセリング等の充実による求職者への支援 ・企業の人事・採用担当者と大学等の就職支援担当者の交流の促進
	県内大学等への進学促進に向けた高大連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生等が県内大学等を訪問したり、県内大学生等が高等学校等を訪問したりする中で、県内大学等の魅力やよさについて理解を深める取組を実施
	高校生の県内就職支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンス、応募前職場見学等ガイダンスの充実 ・県立高校への就職サポーター等の配置、ICTを活用した就職支援、全県的な広域マッチングの促進
	「大学リーグやまぐち」との連携による若者の県内就職の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生等を対象に、県内企業の魅力を紹介する企業との交流会を開催 ・大学等が実施するキャリア教育に係る取組への支援
	多様な職種における薬剤師確保対策	<ul style="list-style-type: none"> ●薬学生の県内就職に向けたマッチング・交流支援、奨学金返還補助制度の運用 ●山口東京理科大学における薬工連携GMPカレッジの実施等
	外国人材の雇用の促進	外国人留学生の県内就職支援
県内中小企業の外国人受入れ支援		<ul style="list-style-type: none"> ・山口しごとセンターへの外国人材雇用アドバイザーの配置による企業からの相談対応 ・日本語学習支援、受入セミナーの開催
技能を継承する人材の育成	指導者の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者育成研修への派遣に対する支援
	中堅技能者の技能向上に向けた取組の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・山口マイスター等の派遣・指導 ・中堅技能者の技能向上研修開催への支援
	技能五輪全国大会等の選手育成・強化	<ul style="list-style-type: none"> ・参加経費・選手強化費の支援 ・若年者ものづくり競技大会の選手強化費の支援

将来の県内建設産業を担う若者・女性の確保・育成	建設産業の魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・現場見学会の開催 ●建設業従事者との意見交換会の開催 ・魅力発見フェアの開催 ・出前授業の実施 ●建設技能大会の開催 ●魅力発信ポータルサイトの構築・運営
	就業マッチング支援・定着支援 <ul style="list-style-type: none"> ・企業合同説明会の開催 ●インターンシップ広報冊子の作成・配布 ・キャリアアップセミナーの開催
	関係団体等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会の運営
建設産業の活性化支援	建設産業の働き方改革の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・適正な賃金水準や週休2日の確保等による就労環境のさらなる改善 ・建設DXの推進による生産性の向上
建設DXの推進	建設現場の生産性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用工事の促進 ・ICTに関する受発注者への研修・勉強会等の開催 ・受注者向けICT技術者養成セミナーの開催 ・3次元モデルの活用促進 ・工事関係書類のデジタル化・オンライン化の推進 ・モバイル端末等による工事現場の確認（遠隔臨場）の推進
	インフラメンテナンスの高度化・効率化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・AI等による点検・診断（橋梁・トンネル、舗装、道路付属物） ・ドローン等による変状監視（河川） ・ドローン等による点検（ダム、砂防堰堤、海岸保全施設、県営住宅） ●光通信による遠隔監視（ゲートレスダム）
	新たなサービス・付加価値の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・公共土木施設等の点検・補修記録等のデータを一元化するシステムを構築 ・コンクリート構造物の施工記録のオープン化 ・地盤情報のオープン化 ●都市計画基礎調査情報のオープン化

重要業績評価指標 (KPI)	就職決定者数（山口しごとセンター登録者） インターンシップ参加学生 高校生等の県内就職割合〔再掲〕 大学生等の県内就職割合（山口しごとセンター登録者） 山口県立大学の新規卒業者の県内就職割合〔再掲〕 建設産業の技術者・技能者の若年者比率 生産性向上・人材創造拠点のコーディネートによるリスキリング支援企業数 県内企業に対する副業・兼業を含めた人材マッチングの成約件数
-------------------	--

(5) 地域の新たな担い手の受け皿となる強い農林水産業の育成

① 未来を担う人材や中核経営体の確保・育成

具体的な取組	<p>◆地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な法人経営体を育成するとともに、スマート技術を導入した経営の複合化を支援し、経営基盤を強化します。 林業事業体の協業化・法人化支援等による新たな林業認定事業体の育成に取り組みます。 スマート林業技術やデジタルデータを高度利用できる人材の育成に取り組みます。 <p>◆「農林業の知と技の拠点」等を核とした農林漁業新規就業者の確保・定着</p> <ul style="list-style-type: none"> 「農林業の知と技の拠点」等での技術研修、就業、定着までの一貫した日本一の担い手支援等を通じた新規就業者の確保・定着に取り組みます。 農業大学校に新設した土地利用学科による集落営農法人等の即戦力人材を育成します。 就業前に素材生産等に必要な技術・資格を取得する短期研修を実施します。 無料職業紹介事業等の実施による就業希望者と林業事業体とのマッチング体制の整備に取り組みます。 <p>◆やまぐち農林漁業ステキ女子等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 県域や地域、経営体内で経営発展に向けた実践活動に取り組む「やまぐち農林漁業ステキ女子」及び生産活動や地域活動をけん引する農山漁村女性リーダーを育成します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
地域を牽引する中核経営体の育成と経営基盤の強化	【農業】中核経営体の育成				
	・多様な中核経営体の育成 ・農業経営・就農支援センターと連携した支援、農福連携や他業種との相互連携により中核経営体の経営基盤を強化				
	【林業】協業化・法人化支援等による新たな林業認定事業体の育成				
	・高効率な木材生産技術等の習得支援 ・経営や雇用の改善に向けたアドバイザー派遣				
	【林業】スマート林業技術・デジタルデータの高度利用に向けた人材育成				
	・森林デジタル人材の育成等				
【漁業】事業の多角化					
・収益性向上に向けたスマート技術を導入した複合的な漁業への転換等					
【漁業】中核漁業経営研修					
・漁業士研修					

「農林業の知と技の拠点」等を核とした農林漁業新規就業者の確保・定着	【農業】新規就業者の確保・育成・定着 <ul style="list-style-type: none"> ・相談・研修・就業・定着まで一貫した日本一の担い手支援策 ・「農林業の知と技の拠点」形成に伴い農業大学校に新設された土地利用学科の学生等を、集落営農法人等の即戦力人材として就業を促進 ●首都圏での相談会や県内産地視察等を通じた移住者の掘起こしを実施 ・デジタル技術を活用した農業継承資産の可視化等による円滑なマッチングの実施
	【林業】就業前における短期研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・林業即戦力短期育成塾等の実施
	【林業】就業希望者と林業事業体とのマッチング体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・無料職業紹介事業等の実施
	【漁業】新規就業者の確保・定着 <ul style="list-style-type: none"> ・大都市圏や県内での漁業就業相談会の開催
やまぐち農林漁業ステキ女子等の育成	「ステキ女子プロジェクト」による女性の能力発揮と経営参画の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ステキ女子ネットワークの推進・強化 ・女性が働きやすい農林漁業経営体の育成 ・応援企業等とのコラボ活動の推進と活躍する女性農林漁業者の情報発信
	生産活動や地域活動をけん引する農山漁村女性リーダーの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・農家・漁村生活改善士の認定、研修会等の開催 ・生産やくらしの課題解決につながる実践活動の推進

重要業績評価指標 (KPI)	中核経営体数 農林漁業新規就業者数 (うち県外からの新規就業者数) やまぐち農林漁業ステキ女子数 農業における外部人材活用人数)
-------------------	--

② 県産農林水産物の需要拡大

具体的な取組	<p>◆地産・地消の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル技術を活用し、本県農林水産物の魅力や美味しさを発信するとともに、地産・地消推進拠点の拡充、県内加工業者や学校給食における県産農林水産物の需要拡大、建築物等における県産木材の利用促進に取り組みます。 <p>◆「農林業の知と技の拠点」等を活かした6次産業化・農商工連携の取組強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 県産農林水産物を活用した新たな価値の創出を図るため、きめ細やかな支援に対応する体制強化や「農林業の知と技の拠点」等を活用した商品開発、人材育成の取組強化を図るとともに、山口グッと産品の体系的・戦略的な販路開拓支援を展開します。 <p>◆県産農林水産物等の大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> 県産農林水産物等のブランディング支援やECサイト「ぶちうま産直市場」を活用した販売拡大のほか、大手交通事業者等の取組と連携した販路拡大など、大都市圏等への戦略的な販路開拓に取り組みます。 <p>◆県産農林水産物等の輸出競争力強化による海外販路拡大[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> 輸出促進ネットワーク組織を形成し、マーケットインに基づく輸出競争力の強化に向けた取組を推進するとともに、県版エクスポーター等の輸出ルートを活用や他県との連携により輸出拡大に取り組みます。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取組	R5	R6	R7	R8	R9
地産・地消の拡大	デジタル技術を活用した新たな販売促進				
	<ul style="list-style-type: none"> 販売協力店等へデジタルサイネージを設置し、情報発信を支援 オンラインとオフラインを融合させた新サービスの創出（やまぐちぶちうま！アプリの利活用促進、カタログギフトのデジタル化等） 				
	地産・地消推進拠点の拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> 地産・地消推進拠点の設置拡大 グリーン農産物の販売促進・普及啓発 				
	学校給食における県産農林水産物等の需要拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> 県産食材利用拡大に向けた支援 				
建築物等における県産木材の利用促進					
<ul style="list-style-type: none"> 県産木材利用促進に向けた支援 需給マッチングの推進 					
母船式捕鯨の母港化を契機とした鯨肉消費拡大					
<ul style="list-style-type: none"> くじらの日（9月4日）を中心とした情報発信 捕鯨文化の保存・継承 鯨肉消費拡大対策の推進 					

「農林業の知と技の拠点」等を活かした6次産業化・農商工連携の取組強化	6次産業化と農商工連携の総合的な支援体制の構築	・サポートセンターの運営 (相談・新商品開発・商品力向上の総合的支援)
	県産農林水産物等を活用した新商品開発支援	・補助制度等の活用 ・人材育成研修の開催
	多様な人材を活用した特産品開拓支援	・プロジェクト型の支援を展開
	商品特性や市場に応じた販路開拓支援	・テストマーケティングの実施 (専門家アドバイスによる商品ブラッシュアップ)
県産農林水産物等の大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大[再掲]	県産農林水産物等のブランディング支援	●首都圏マーケットを活用した首都圏向け販売品目のブランディング及び販路拡大 ●バイヤーOB人材等を活用した首都圏等への販路拡大
	ぶちうま産直市場を活用した販売拡大	●新規取扱店の発掘、個人消費者向けサービスの検討、混載サービスの開始 ●SNSを活用したPR等
	大手交通事業者等と連携した新しい流通システムの構築	●大手交通事業者と連携した産地直送の物流構築、商品発掘、ブランディング、直営店舗での販売
	大規模展示商談会等への出展	●首都圏等で開催される大規模展示商談会への出展
県産農林水産物等の輸出競争力強化による海外販路拡大[再掲]	輸出促進ネットワークの形成	●輸出推進会議の設置 ●輸出のコミュニティー構築
	輸出競争力の強化	●県版エクスポーターや輸出プロモーターと連携した輸出品目の拡大 ●他県と連携した海外商談会の開催等 ●県内物流拠点を経由した多品目による大ロット化混載輸出の取組
重要業績評価指標 (KPI)	地産・地消推進拠点の新規設置数 ぶちうま産直市場の販売額 [再掲] 県産グリーン農産物の販売・PRに取り組む店舗数 県産木材を活用した事業用建築物等補助件数 新たな流通方法による首都圏等への販売実証取組数[再掲]	

③ 生産性と持続性を両立した県産農林水産物の供給体制の強化

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">◆需要のある農畜産物の結びつき強化・生産拡大<ul style="list-style-type: none">・市町が作成する「産地パッケージ計画」に基づいた生産の拡大を推進します。・農外企業と地域が連携した幅広い参入による生産力強化を推進します。・価格の安定が見込める加工・業務用に対応した園芸品目の生産拡大と販路開拓支援に取り組みます。・山口県種苗条例に基づく、種苗の安定確保や知的財産権保護等に係る施策を推進します。・県産飼料の生産・利用拡大や、県産畜産物（ブランド品目）の生産拡大に取り組みます。・デジタル技術を活用したスマート農畜産業の推進に取り組みます。◆需要に応える木材供給の強化<ul style="list-style-type: none">・木材の生産情報と需要情報の見える化による原木需給マネジメント体制の強化を図ります。・高性能林業機械やスマート林業技術の導入による効率的な木材生産・供給体制の整備を推進します。・低コスト再造林技術の導入・普及・定着、林内路網の整備を推進します。◆水産資源の管理強化と生産体制の確立<ul style="list-style-type: none">・水産資源の管理強化と栽培漁業の一体的な推進並びに基幹漁業及び養殖業の振興を図ります。◆安心・安全な農林水産物の供給、防疫体制の強化<ul style="list-style-type: none">・GAPの取組の理解促進や農場管理記録のデジタル化の促進等による、国際水準GAPの導入促進を図ります。・家畜伝染病防疫対策の強化に取り組みます。◆脱炭素化を通じた持続可能な農林水産業の推進<ul style="list-style-type: none">・「みどりの食料システム戦略」などに呼応した取組を進めるとともに、「農林業の知と技の拠点」等を核とした生産性の向上と環境負荷の低減に資する新たな技術開発の推進を図ります。・建築物等における木材利用の促進、グリーン農産物の販売促進、新たな流通方法による首都圏等への販売実証への取組、エリートツリーの普及等により、持続可能な農林水産業を推進します。・良質堆肥の製造・利用に取り組みます。・J-クレジット制度（森林管理プロジェクト）を活用した再造林や間伐等の森林整備の促進に取り組みます。・成長が早く、材質等に優れるエリートツリー等の普及による再造林の推進を図ります。◆「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口型スマート技術」の開発<ul style="list-style-type: none">・デジタル技術を始めとする先端技術を活用し、本県の実情に即した新技術の開発、実証、導入の取組を加速化します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
需要のある農畜産物の 結びつき強化・生産拡大	米の事前契約取引の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・需要動向把握と生産側への情報発信 ・生産・販売の結びつき強化支援 				
	麦・大豆の品質確保と生産拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> ・需要動向把握と生産側への情報発信 ・高品質・多収、安定栽培指導 				
	「産地パッケージ計画」に基づいた生産拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就業者確保に向けた研修や農地確保、住居改修、施設整備支援 ・集出荷拠点施設整備検討 				
	農外企業の農業参入推進による生産力強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ・農外企業の農業参入法人が新たに産地の核となるための必要な施設整備等支援 				
	加工・業務用園芸品目の生産拡大と販路開拓				
	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート農機等を活用した効率的な栽培・経営体系の確立 ・集出荷拠点施設整備検討 				
需要に応える木材供給 の強化	種苗条例に基づく種苗の安定確保、知的財産権の保護等				
	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体と連携し、優良な種苗の安定生産に向けた体制を整備 ・知的財産権の保護の重要性等に係る県民理解促進 				
	県産飼料の生産・利用拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> ・飼料の生産・利用の拡大に必要な機器・設備の導入等支援 				
	県産畜産物（ブランド品目）の生産拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> ・肉質やおいしさに優れた種雄牛の育成や高能力雌牛・子牛の増頭対策 ・地どり種鶏の安定供給とゲノム解析による生産性向上の取組 				
	デジタル技術を活用したスマート農畜産業の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT等の先進機器の研修会開催や畜産コーディネーター支援 				
	原木需給マネジメント体制の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ・需給マッチングの推進 				
効率的な木材生産・供給体制の整備					
<ul style="list-style-type: none"> ・高性能林業機械やスマート林業技術の導入 					
低コスト再造林技術の導入・普及・定着、林内路網の整備					
<ul style="list-style-type: none"> ●主伐・再造林一貫作業等の低コスト再造林技術の普及・定着 ・ドローンなどの先進技術の導入・普及・定着 ・森林作業道・林業専用道等の開設 					

水産資源の管理強化と 生産体制の確立	「やまぐちほろ酔い酒粕養殖魚」等の魚種拡大・生産拡大 ・産学公の連携による酒粕を活用したブランド養殖魚の振興
	新たな養殖技術の開発 ・本県の特徴を活かした養殖業の新興（ブランドウニ等）
	デジタル技術を活用した水産資源の科学的調査体制の充実強化 ・重要魚種等の生産維持拡大
	スマート技術を活用した経営基盤強化 ・新たな漁場開拓 ・複合的漁業の推進
	持続的な漁場・資源利用と操業の効率化 ・科学的な資源調査に基づく管理ルールの提言 ・デジタル技術を活用した操業支援システムの構築
	内水面漁業の効率的な資源造成の推進 ・県産アユ人工種苗の効率的な放流 ・溪流魚の再生産能力の強化
	漁業取締機能強化・水産資源調査の精度向上 ・漁業取締船、漁業調査船の計画的な代船建造
	水産研究センターと栽培漁業センターの施設・研究体制の強化 ・水産資源の管理強化と栽培漁業の一体的・効率的な推進
	鯨肉消費拡大 ・鯨肉消費拡大に向けた多様な情報発信や販売促進活動の推進
	安心・安全な農林水産物の 供給、防疫体制の強化
家畜伝染病防疫対策の強化 ・鳥インフルエンザや豚熱等の発生に備えた防疫体制の堅持に加え、豚熱を中心とした発生予防やまん延防止対策を強化	
水産用医薬品等の適正使用指導 ・研修会の開催	
安心・安全で安定的な県産水産物の供給 ・高度衛生化設備を備えた新船建造やスマート化、省人・省力化の促進	

	<p>特定疾病の発生予防・有毒プランクトンの監視による漁業被害防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 疾病の発生予防及びまん延防止対策の徹底 ・ 赤潮、貝毒プランクトンの定期的な監視、迅速な情報発信 ・ 赤潮監視システムや養殖魚の飼育管理システムの導入
脱炭素化を通じた持続可能な農林水産業の推進	<p>みどりの食料システム戦略に呼応した取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 有機農業に活用可能なスマート農機等の普及 ・ 良質堆肥の製造・利用など農業の資源循環機能の増進
	<p>生産性向上と環境負荷低減に資する新たな技術開発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脱炭素化や環境負荷低減に対応する新技術の開発
	<p>グリーン農産物の販売促進・普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グリーン農産物の販売促進体制の整備 ・ 産地・消費者等への理解促進
	<p>建築物等における県産木材の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県産木材利用促進に向けた支援 ・ 需給マッチングの推進
	<p>大手交通事業者等と連携した新しい流通システムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大手交通事業者と連携した産地直送の物流構築、商品発掘、ブランディング、直営店舗での販売
	<p>良質堆肥の製造・利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家畜排せつ物の適正な処理の促進
	<p>J-クレジット制度（森林管理プロジェクト）の活用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 県独自マニュアルの作成等による県域への取組拡大
	<p>成長が早く、材質等に優れたエリートツリー等の普及による再造林の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種子採取用母樹の育成 ・ エリートツリー種子を活用したコンテナ苗の生産 ● エリートツリーコンテナ苗による再造林の推進
	<p>藻場・干潟の保全・機能回復</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 藻場・干潟の保全・機能回復の推進
「農林業の知と技の拠点」等を活用した「山口型スマート技術」の開発	<p>デジタル技術の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 熟練者の技術や知見等の技術をデジタル技術で再現・創出し、新規就業者等への実装を目指した技術開発を加速化
	<p>スマート水産業・脱炭素化に向けた水産共同研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山口連携室等と連携したスマート水産業・脱炭素化に向けた水産共同研究の推進

<p>重要業績評価指標 (KPI)</p>	<p>戦略作物の作付面積 (うち飼料用作物の作付面積) 県産木材供給量 森林バイオマス利用量 J-クレジット(森林管理プロジェクト)の新規登録件数 基幹漁業及び養殖業の新興件数 (うちやまぐち型養殖業の振興件数) 国際水準 GAP の認証件数 有機農業面積 再造林率 エリートツリーコンテナ苗による再造林 農林漁業でのデジタル技術を活用した社会実装件数 開発した技術の導入による雇用人数の増加 県産グリーン農産物の販売・PRに取り組む店舗数[再掲] 県産木材を活用した事業用建築物等補助件数[再掲] 新たな流通方法による首都圏等への販売実証取組数[再掲]</p>
---------------------------	---

④ 生産や地域を支える基盤整備

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆ほ場・林内路網・漁港等の生産基盤の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・担い手への農地集積・集約化や高収益作物の導入、スマート農業技術の活用が可能となる農地整備を推進します。 ・エリートツリー等の普及による再造林、林内路網の整備を図ります。 ◆鳥獣被害防止対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみの被害防止対策の全県的な取組の促進等を図ります。 ◆やまぐち森林づくり県民税等の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・荒廃森林を対象とした間伐や繁茂・拡大した竹の伐採等を推進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
ほ場・林内路網・漁港等の生産基盤の整備	ほ場等の生産基盤の整備 ・ 区画整理、水田高機能化				
	施設の長寿命化 ・ 農業：ダム、排水機場、揚水機場、頭首工、ため池、農道橋、地すべり、農地海岸 ・ 林業：林道施設、治山施設				
	エリートツリー等の普及による再造林、林内路網の整備 ● エリートツリーコンテナ苗による再造林 ・ 森林作業道・林業専用道の開設や高性能林業機械の導入による基盤整備				
鳥獣被害防止対策の強化	地域ぐるみの被害防止対策の全県的な取組の促進 ・ 集落で「捕獲」、「防護」、「生息地管理」に取り組む「地域ぐるみの被害防止活動」を支援				
	新たな技術の開発・実証 ・ 効果的な捕獲方法や実効性のある防護技術の開発・実証・普及・定着の促進				
	ジビエの利活用の促進 ・ 試食会の開催、ジビエのメニュー化等による利用拡大の推進				
やまぐち森林づくり県民税等の活用	荒廃森林の整備 ● 荒廃森林を対象とした間伐				
	繁茂・拡大した竹の伐採等 ● 繁茂・拡大した竹林の整備、早期に自然林に誘導するための広葉樹の植栽				

重要業績評価指標 (KPI)	再造林率[再掲] エリートツリーコンテナ苗による再造林[再掲] 漁港施設を有効活用した藻場造成箇所 新たにクレジット制度を活用する藻場面積 鳥獣による農林業被害額
-------------------	---

(6) 幅広い産業・地域を活性化させる観光の振興

① 戦略的プロモーションの展開及び観光地域づくりの推進

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">◆新たな観光プロモーションの展開による観光需要の拡大<ul style="list-style-type: none">・本県の優れた観光資源である「絶景」「歴史」「グルメ」「温泉」などを活用した新たなプロモーションを展開するとともに、国内最大級の観光キャンペーンであるデスティネーションキャンペーンの誘致に向けた取組を推進します。◆デジタルを活用したプロモーションの展開<ul style="list-style-type: none">・デジタル技術を効果的に活用したマーケティングや、SNS 等による観光客のニーズに即した情報発信、デジタルコンテンツによる誘客促進を進めます。・インバウンド需要の獲得に向けたデジタル技術を活用したマーケティングや観光客のニーズに即した情報発信、デジタルコンテンツの充実による誘客促進など、効果的なプロモーションを推進します。◆スポーツの力を活用した交流促進施策の展開【再掲】<ul style="list-style-type: none">・本県ゆかりの選手との連携強化やキャンプ受入支援などオリンピックのレガシーを継承するとともに、県内トップスポーツクラブ等と連携した誘客の促進を図ります。◆多彩な文化資源を活用した文化観光の推進【再掲】<ul style="list-style-type: none">・美術館や博物館を核に、地域と連携した文化資源の魅力発信や、魅力ある企画展の実施と各種観光施策の連携による誘客拡大、地域周遊の取組等を推進します。・文化財を地域資源として観光振興に活用するための地域一体となった保存・活用の取組や、「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けて「世界遺産暫定一覧表」への追加掲載を目指した取組を推進します。◆MICE 誘致による交流人口の拡大【再掲】<ul style="list-style-type: none">・大規模コンベンションや企業向け小・中規模研修等を対象としたMICE 誘致を推進するとともに、スポーツイベント等の誘致や文化資源を活用したMICE 誘致を推進するほか、ハイブリッド型MICE の新規開拓に向けたプロモーションを実施します。◆やまぐちの特色を活かしたツーリズムの創出<ul style="list-style-type: none">・「持続可能な観光」の実現に向け、「自然」「文化」「食」「アクティビティ」などを効果的に融合させた山口県ならではのツーリズムを創出し、誰もが安心して旅行できる観光地域づくりを推進します。◆やまぐち DMO による観光基盤の強化<ul style="list-style-type: none">・地域の特性を活かし観光客の多様なニーズに応える魅力ある観光地域づくりに向けて、データを活用した観光地域づくり体制を構築し、観光地域づくりを推進する人材を育成します。◆観光消費額を高める付加価値の高い商品・サービスの開発<ul style="list-style-type: none">・ビッグデータの分析結果等を活用し、付加価値の高い観光コンテンツの造成支援や特産品等の開発・販売促進に取り組みます。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
新たな観光プロモーションの展開による観光需要の拡大	新たな観光プロモーションの展開				
	<ul style="list-style-type: none"> ●新たな観光キャッチフレーズの下、「絶景」「体験」等をテーマとした新たな誘客キャンペーンの展開 ・首都圏や関西圏等の重点誘客エリアを対象とした情報発信会の開催や旅行商品の造成、民間事業者との連携によるプロモーションの展開 ●消費者ニーズのマーケティングを基に、地域が一体となって新たなご当地グルメを開発し、プロモーションを重ねながら観光素材として磨き上げ 				
デジタル技術を活用したプロモーションの展開	大型観光キャンペーンの誘致				
	●デスティネーションキャンペーンの誘致に向けた取組の推進				
デジタル技術を活用したプロモーションの展開	デジタル技術を活用したプロモーションの展開				
	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を効果的に活用したマーケティング ・SNS等を活用した観光客のニーズに即したターゲット広告の配信 ・デジタルコンテンツによる誘客促進 				
スポーツの力を活用した交流促進施策の展開 [再掲]	マーケティング視点に基づくデジタルプロモーションの展開				
	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を効果的に活用した情報伝達 ・デジタルコンテンツの整備・充実 				
スポーツの力を活用した交流促進施策の展開 [再掲]	オリンピックのレガシーの継承				
	・世界大会等の事前キャンプ受入支援				
多彩な文化資源を活用した文化観光の推進 [再掲]	トップスポーツクラブ等との連携				
	・ホーム・アウェイゲームにおける県の魅力発信によるサポーター等の誘客促進				
多彩な文化資源を活用した文化観光の推進 [再掲]	美術館等を核とした文化施策による交流の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館や博物館を核に、地域と連携した文化資源の魅力発信 ・魅力ある企画展の実施と各種観光施策の連携 ・美術館所蔵品のデジタルアーカイブ化などデジタル技術を活用した美術作品の魅力発信 				
	文化財の地域一体での保存・活用				
MICE誘致による交流人口の拡大 [再掲]	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存活用地域計画の策定・取組支援 ・文化財保存活用計画の策定・取組支援 				
	世界遺産登録の取組の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会の取組支援 ・錦帯橋の「世界文化遺産暫定一覧表」への追加掲載を目指した取組 				
MICE誘致による交流人口の拡大 [再掲]	MICE誘致による交流人口の拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模コンベンションや企業向け小・中規模研修等を対象としたMICE誘致の推進 ・スポーツイベント等の誘致や、文化資源を活用したMICE誘致の推進 ・ハイブリッド型MICEの新規開拓に向けたプロモーションの実施 				

<p>やまぐちの特色を活かしたツーリズムの創出</p>	<p>やまぐちの特色を活かしたツーリズムの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アウトドアツーリズム等、「自然」「文化」「食」「アクティビティ」などを効果的に融合させた山口県ならではのツーリズムの創出 ●アウトドアツーリズムを象徴するキラーコンテンツの造成
<p>やまぐちDMOによる観光基盤の強化</p>	<p>やまぐちDMOによる観光基盤の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データに基づく観光地域づくりの支援 ・観光地域づくりを担う人材の育成
<p>観光消費額を高める付加価値の高い商品・サービスの開発</p>	<p>観光消費額を高める付加価値の高い商品・サービスの開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・付加価値の高い観光コンテンツの造成支援 ・特産品等の開発・販売促進

<p>重要業績評価指標 (KPI)</p>	<p>観光客数（年間） 延べ宿泊者数（年間） 観光消費額（年間） キャンプ場利用者数（年間）[再掲] 県立美術館の入館者数（5年間の平均）[再掲]</p>
---------------------------	---

② インバウンド需要獲得に向けた誘客対策と受入環境の充実

具体的な取組	<p>◆大阪・関西万博の開催などを見据えた海外からの誘客対策の強化と受入環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5つの重点市場（韓国、台湾、香港、中国、ASEAN）を対象とした戦略的な誘客対策や、大阪・関西万博などを契機とした誘客拡大に取り組むとともに、訪日旅行者が県内を快適に周遊できる受入環境の充実を図ります。 <p>◆クルーズ船の誘致推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内各港の特色や地域の観光資源を活かした戦略的な誘致活動等を展開し、クルーズ船利用客の県内周遊・消費等を促進します。 <p>◆県内2空港の交流拠点化の推進[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空会社や関係団体等と連携した観光需要の増大や、積極的なPR等による利用促進を図るとともに、増便や航空ダイヤの改善等による利便性の向上を図ります。 ・国際便の定期便・チャーター便の運航再開・定着に向けた取組を推進します。 <p>◆友好協定等に基づく海外自治体との交流等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友好協定・姉妹提携先等との更なる交流推進を図るとともに、在外県人会との連携強化による情報発信や人材交流を推進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
大阪・関西万博の開催などを見据えた海外からの誘客対策の強化と受入環境の充実	<p>5つの重点市場（韓国、台湾、香港、中国、ASEAN）を対象とした取組の実施</p> <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知度向上に向けたメディアやイベントを活用した集中的なプロモーション ・マーケティング視点に基づくデジタルプロモーションの展開 ・市町、観光関係団体、民間事業者、近隣県等との協働による広域での誘客促進 ・個人旅行者の県内宿泊促進に向けたオンライン旅行予約サイト(OTA)との連携 ●台湾での集中的なプロモーション ●OTAでのキャンペーン展開 				
	<p>大阪・関西万博を契機とした誘客拡大の取組の実施</p> <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関西方面からの受入体制構築やプロモーションの展開 ・近隣県や交通事業者等と連携した情報発信や広域周遊ルートの造成 ●県内モデルコース整備 <ul style="list-style-type: none"> ●ガイドマップ制作、情報発信 ●関西での現地PR 				
	<p>県内を快適に周遊できる受入環境の整備</p> <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多言語ウェブサイト等による情報発信 ・観光事業者によるデジタルを活用した誘客促進や情報発信の支援 				
クルーズ船の誘致推進	<p>クルーズ船の誘致推進</p> <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ船の戦略的な誘致活動 ・クルーズ船利用客の県内周遊や県内消費の促進 				

<p>県内 2 空港の交流拠点 化の推進[再掲]</p>	<p>国際定期便・チャーター便の運航再開に向けた取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際定期便の運航再開・定着に向けた取組・支援 ・国際チャーター便の運航に対する支援
<p>友好協定等に基づく海外自治体との交流等の 推進</p>	<p>海外自治体との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スペイン・ナバラ州姉妹提携締結 20 周年 ・ベトナム・ビンズン省覚書締結 10 周年
	<p>在外県人会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 6 回在外県人会世界大会 ・ブラジル山口県人会創立 95 周年 ・ペルー山口県人協会創立 95 周年

<p>重要業績評価指標 (K P I)</p>	<p>外国人延べ宿泊者数（年間） クルーズ船寄港回数 山口宇部空港の国際便（チャーター便を含む）の年間利用者数[再掲]</p>
-----------------------------	---


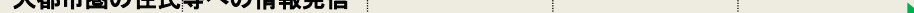
(7) 国内外の新たな市場獲得の促進

① 大都市圏へのやまぐちの売り込み強化

具体的な取組	<p>◆オンライン商談会等デジタルを活用した県産品の売り込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業間取引のオンライン化に対応した、効果的な商品の PR 等の販路拡大に向けた取組を支援します。 <p>◆首都圏アンテナショップでの売り込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おいでませ山口館」で実施する市町フェア等の催事の充実や、EC サイト等デジタル技術の活用等により、県産品等の魅力発信や販売強化等を図ります。 <p>◆県産農林水産物等の大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産農林水産物等のブランディング支援や EC サイト「ぶちうま産直市場」を活用した販売拡大のほか、大手交通事業者等の取組と連携した販路拡大など、大都市圏等への戦略的な販路開拓に取り組みます。 <p>◆魅力情報の発信強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマーケティングの視点を取り入れたターゲットの細分化や効果測定の実施などによる効果的な情報発信を実施します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
オンライン商談会等デジタルを活用した県産品の売り込み	オンラインを活用した県内事業者の販路開拓支援				
	・企業間取引のオンライン化に対応した、効果的な商品の PR 等の販路拡大に向けた取組支援				
首都圏アンテナショップでの売り込み	首都圏アンテナショップでの売り込み				
	<ul style="list-style-type: none"> ・おいでませ山口館で実施する市町フェア等の催事の充実や、関係団体と連携した県産品等の魅力発信や販売強化 ・EC サイト等、デジタル技術を活用した県産品等の販売力の充実強化 				
県産農林水産物等の大都市圏等への戦略的な販路開拓・拡大	県産農林水産物等のブランディング支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ●首都圏メーカーを活用した首都圏向け販売品目のブランディング及び販路拡大 ●バイヤーOB人材等を活用した首都圏等への販路拡大 				
	ぶちうま産直市場を活用した販売拡大				
<ul style="list-style-type: none"> ●新規取扱店の発掘、個人消費者向けサービスの検討、混載サービスの開始 ●SNSを活用したPR等 					
大手交通事業者等と連携した新しい流通システムの構築					
<ul style="list-style-type: none"> ●大手交通事業者と連携した産地直送の物流構築、商品発掘、ブランディング、直営店舗での販売 					

	大規模展示商談会等への出展  ●首都圏等で開催される大規模展示商談会への出展
魅力情報の発信強化	大都市圏の住民等への情報発信  ・外部専門人材による広報コンサルティングの実施 ・広報コンサルティングに基づく、Web サイトや SNS 等を活用した情報発信及び首都圏等メディアへの売込

重要業績評価指標 (K P I)	ぶちうま産直市場の販売額 県公式 SNS のフォロワー数 新たな流通方法による首都圏等への販売実証取組数
---------------------	--

② 成長する海外市場への中小企業・農林水産物等の展開

具体的な取組	<p>◆中小企業の海外展開の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 山口県海外ビジネスサポートデスクによる情報提供や交流・連携の場の創出、支援機関の連携による総合的な支援などにより、県内中小企業の海外展開を促進します。 <p>◆産業インフラの輸出促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 「水産インフラ輸出構想」の具現化に向けた、県内企業のベトナム国キエンザン省での事業展開を目指す取組を支援します。 <p>◆県産農林水産物等の輸出競争力強化による海外販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 輸出促進ネットワーク組織を形成し、マーケットインに基づく輸出競争力の強化に向けた取組を推進するとともに、県版エクスポーター等の輸出ルートを活用や他県との連携により輸出拡大に取り組みます。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
中小企業の海外展開の促進	支援機関が連携しての総合的な支援				
	<ul style="list-style-type: none"> 国際総合センターを支援拠点とした、中国などへの海外展開の促進 やまぐち産業振興財団を支援拠点とした、ASEAN地域などへの重点的な海外展開の支援 <ul style="list-style-type: none"> 海外コーディネータ配置による相談支援等の充実 「山口県海外ビジネスサポートデスク」設置による支援体制強化 オンラインを活用した情報収集、商談等の実施 				
産業インフラの輸出促進	越境EC市場への参入促進				
	<ul style="list-style-type: none"> JETROの実施するジャパンモール事業と連携した各地域の越境EC市場への新規参入の一層の促進 				
県産農林水産物等の輸出競争力強化による海外販路拡大	「水産インフラ輸出構想」の推進のための県内企業の事業展開に向けた支援				
	<ul style="list-style-type: none"> 官民一体となった「水産インフラ輸出構想研究会」の開催 国等支援事業（JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業」等）の活用に向けた支援 民間ベースでの事業展開に向けた支援 				
県産農林水産物等の輸出競争力強化による海外販路拡大	輸出促進ネットワークの形成				
	<ul style="list-style-type: none"> ●輸出推進会議の設置 ●輸出のコミュニティー構築 				
県産農林水産物等の輸出競争力強化による海外販路拡大	輸出競争力の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ●県版エクスポーターや輸出プロモーターと連携した輸出品目の拡大 ●他県と連携した海外商談会の開催等 ●県内物流拠点を経由した多品目による大ロット化混載輸出の取組 				

重要業績評価指標 (KPI)	中小企業の海外展開成約件数（5年間の累計） 県版エクスポーターによる県産農林水産物等の輸出額
-------------------	---

2 次代を担う人材の育成と新たな人の流れの創出・拡大

(1) 新たな時代の人づくりの推進

① 生涯にわたる人づくりの基礎を培う取組の推進

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆山口県乳幼児の育ちと学び支援センターの機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・保育者への研修や調査研究、幼児教育・保育施設に対する助言、情報提供等の施策を総合的に実施します。 ◆山口県立大学における保育者の専門性向上に向けた機能の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・「子ども家庭ソーシャルワーク教育研究所」において、子ども家庭福祉課題の解決のための調査研究や保育者のリカレント教育等の取組を推進します。 ・「乳幼児の育ちと学び支援センター」と連携した取組を行います。 ◆幼児教育・保育の場における誰もが等しく学び、遊べる環境づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・保育所・幼稚園等における多様性に配慮した施設等の整備を推進します。 ◆多様なニーズに対応する保育所、幼稚園、認定こども園に対する運営等の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・保育士等のキャリアパスを見据えた体系的な研修の実施により安定的な人材の確保を図ります。 ・保育士や幼稚園教諭等の事務負担軽減を図るため ICT 化を促進します。 ・医療的ケア児などに対応する看護師等専門職員の配置を支援します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
山口県乳幼児の育ちと学び支援センターの機能強化	幼児教育推進体制の整備				
	・国公立・私立や施設類型の区別なく、乳幼児期の教育及び保育に関する保育者への専門性の向上等の取組を一体的に推進する体制を整備				
山口県立大学における保育者の専門性向上に向けた機能の構築	幼児教育・保育の質の向上				
	・専門的スキル向上研修の実施 ・幼児教育・保育施設等に対する訪問支援・助言				
山口県立大学における保育者の専門性向上に向けた機能の構築	子ども家庭ソーシャルワーク教育研究所の設置・運営				
	●子ども家庭福祉課題の解決のための調査研究の実施 ●保育者に対するソーシャルワーク、特別支援教育の専門性を高める研修の開催 ●子ども家庭福祉問題への対応・解決に向けた地域との連携 ●「乳幼児の育ちと学び支援センター」との連携による研修会の開催				

	<p>子ども家庭福祉問題に対応できる専門家の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ソーシャルワークの知識と技術を兼ね備えた子ども家庭支援に関わる専門家の育成を行うための教育研究の実施
<p>幼児教育・保育の場における誰もが等しく学び、遊べる環境づくりの推進</p>	<p>私立幼稚園等における多様性に配慮した施設等の整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 私立幼稚園等に係る多様性に配慮した遊具等の導入支援 ● 私立幼稚園等に係るバリアフリー化工事の支援
	<p>保育所等における多様性に配慮した施設等の整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保育所等に係る多様性に配慮した遊具等の整備改修
<p>多様なニーズに対応する保育所、幼稚園、認定こども園に対する運営等の支援</p>	<p>保育士等への体系的な研修等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士等を対象としたキャリアアップ研修等の実施
	<p>保育所等の利用を希望する医療的ケア児の受け入れ体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師等の配置に係る経費への支援

<p>重要業績評価指標 (KPI)</p>	<p>県主催の保育者対象の研修会等において研修の目標が達成できた参加者の割合</p>
---------------------------	--

② ふるさと山口への誇りと愛着を高める取組の推進

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆ふるさと山口を愛する子どもたちの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが郷土の歴史や文化を学び、先人たちの志に触れることのできる機会を充実します。 ◆「憧れの連鎖」を創出する取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちと山口で活躍する大人や先輩が、互いに刺激を受け合いながら学び合う取組を推進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】



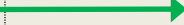
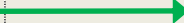

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
ふるさと山口を愛する子どもたちの育成	学習活動を通じた山口の魅力の発信 ・小学生を対象としたふるさと山口を学ぶ機会の提供 ・中学生を対象としたまちづくりを学ぶワークショップの実施 ・高校生を対象とした先人の「志」や「行動力」を学ぶふるさと学習の実施				
「憧れの連鎖」を創出する取組の推進	子どもと大人が学び合う場の創出 ・高校生等を対象とした、地域の課題解決に取り組むワークショップ等の実施 ・創造力・表現力等を育む学びの場の提供				

重要業績評価指標 (K P I)	学校・地域・企業等が連携した協働的な学習活動を計画的・組織的に実施している学校の割合（公立小・中・高・総合支援学校等） 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合（公立小・中学校）[再掲]
---------------------	---

③ 新たな価値を創造する力を育む取組の推進

具体的な取組	<p>◆課題を発見し、他者と協働して解決する力を育成する取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探究的な学習や体験活動などによる多様な他者との「協働的な学び」の充実や、企業等と連携して取り組む課題解決型学習のさらなる促進を図ります。 <p>◆自らキャリアを構築する力を育成する取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭・地域、産業界等と連携して体験活動の充実を図りながら、小・中・高等学校を通じた体系的なキャリア教育を推進し、児童生徒が自らキャリアを構築する力を育成します。 <p>◆グローバルな視野を育成する取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界に向けた広い視野と身近な問題に目を向ける視点の両方を持つグローバルリーダーを育成する取組、実践的な語学力、国際協調・協力を実践する態度等を育成する取組を推進します。 <p>◆AI等新しい技術を活用する力を育成する取組の推進[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データサイエンティストやデジタル人材の育成、複数の大学等の連携によるデータサイエンス教育の促進・強化に向けた取組を進めます。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
課題を発見し、他者と協働して解決する力を育成する取組の推進	児童生徒の探究的な学習等による多様な他者との「協働的な学び」の充実 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・探究学習の成果を発表する場や生徒同士で切磋琢磨する機会の提供 				
自らキャリアを構築する力を育成する取組の推進	企業等と連携して取り組むPBL（課題解決型学習）の促進 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「大学リーグやまぐち」を主体としたPBLの実施支援 ●データサイエンスに特化したPBLや複数の大学等が連携したPBL等、新しい分野・手法での課題解決力の向上に資する教育の実施 ・高校生等を対象とした、地域の課題解決に取り組むワークショップ等の実施 ・創造力・表現力等を育むワークショップの実施 				
グローバルな視野を育成する取組の推進	小・中・高等学校を通じた体系的なキャリア教育の推進 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・校種間の連絡協議会等の開催 ・キャリア・パスポートの効果的な活用 				
グローバルな視野を育成する取組の推進	学校と家庭・地域、産業界等との連携による体験活動の充実 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・職場見学、職場体験活動、インターンシップ、大学・企業訪問等の実施 ・「やまぐち教育応援団」の活用 ・異なる学科間と連携・協働した探究活動や起業家精神を醸成する教育活動の推進 				
グローバルな視野を育成する取組の推進	グローバルリーダーを育成する取組の充実 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・海外留学に対する意欲や機運を醸成する研修会や、地域について探究するセミナー等の開催 ・海外の高校生等との交流活動の推進 				

	<p>実践的な語学力、国際協調・協力を実践する態度等を育成する取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインによる海外との交流活動の実施 ・海外の姉妹校との交流等、実践的なコミュニケーション能力を育成する取組の推進
AI 等新しい技術を活用する力を育成する取組の推進[再掲]	<p>複数の大学等の連携によるデータサイエンス教育の促進・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SPARCの実施により共通教育プログラムを実施し、文系DX人材を育成 ・県内全高等教育機関におけるデータサイエンス教育体制の整備

重要業績評価指標 (KPI)	<p>地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合（公立小・中学校）</p> <p>学習者用端末を活用した学習活動に、情報活用能力の向上に効果があると感じている生徒の割合 [再掲]</p> <p>全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との差（公立小・中学校） [再掲]</p> <p>大学等が実施するPBL取組件数 [再掲]</p>
-------------------	---

④ 誰にも等しくチャレンジの機会を創る取組の推進

具体的な取組	<p>◆すべての子どもの社会参加に向けたインクルーシブ教育システムの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた多様な学びの場の充実とともに、障害のない子どもや地域の人々との交流及び共同学習の取組の促進を図ります。 <p>◆身近なものから学ぶ力を育成する取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの身近な場所で、多様な学びの場を提供し、興味・関心に基づいて学び続けられる人材を育成します。 <p>◆学びの希望を叶える仕組みの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税等を活用した奨学金制度の充実を図ります。 <p>◆人生 100 年時代を見据えた生涯学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リカレント教育を含め、高度化・多様化する生涯学習ニーズに対応した質の高い生涯学習環境の整備、生涯学習を総合的に推進する人材の育成等により、生涯学習の充実に向けた取組を推進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
すべての子どもの社会参加に向けたインクルーシブ教育システムの推進	<p>総合支援学校における教育の充実</p> <p>・総合支援学校と小・中・高等学校等のCSと連携した交流及び共同学習の推進</p> <p>・就業実践科設置校を中心とした職業教育、進路指導の充実</p> <p>・外部専門家との連携や自閉症により行動面等で著しい困難を示す指導・支援に関する事例の活用</p> <p>・子どもの教育的ニーズに応じたICT機器活用推進のための研修会の実施及び活用</p>				
	<p>幼稚園、小・中・高等学校等における特別支援教育の充実</p> <p>・教員の専門性向上に資する、校内研修用パッケージの充実と活用の推進</p> <p>・高等学校等における通級による指導の充実</p> <p>・個別の教育支援計画を活用した、進級時や進学時等での確実な引継ぎの促進</p> <p>・合理的配慮の適切な提供に関する一層の周知</p> <p>・医療、保健、福祉等の関係機関と連携した早期からの支援体制の充実</p>				
身近なものから学ぶ力を育成する取組の推進	<p>多様な学びの場の提供</p> <p>・主体的に新たな時代の人づくりに取り組む団体等への支援を実施</p> <p>●高等教育機関と連携し、最先端の知見を活かした学びのプログラムを実施</p>				
学びの希望を叶える仕組みの充実	<p>奨学金制度の充実</p> <p>●経済的な困難を抱える学生の奨学金返還を支援</p>				
人生 100 年時代を見据えた生涯学習の推進	<p>県立大学における社会人を対象とした教育機会の提供</p> <p>・専門職のためのリカレント教育体制の充実</p> <p>・地域・企業のニーズを踏まえた教育プログラムの提供</p>				
	<p>多様な学習機会の提供</p> <p>・社会教育施設等における展示や講座等の充実</p> <p>・デジタル技術を活用した展示物や電子図書サービスの提供</p>				

	<p>多様な生涯学習機会と情報提供体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習情報提供システム「かがやきネット」における登録情報の充実 ・社会教育施設等における展示や講座等の充実 <p>生涯学習推進のための人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育主事有資格者（社会教育士）等、生涯学習の推進に寄与する人材の育成
--	---

<p>重要業績評価指標 (KPI)</p>	<p>学習者用端末を活用した学習活動に、情報活用能力の向上に効果があると感じている生徒の割合</p> <p>県主催の保育者対象の研修会等において研修の目標が達成できた参加者の割合 [再掲]</p> <p>地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合（公立小・中学校）[再掲]</p>
---------------------------	--

⑤ 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える取組の推進

具体的な取組	<p>◆社会に開かれた教育課程の実現に向けた「山口県の地域連携教育」のさらなる推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務教育・高等学校教育の各段階を通じて、全県的な規模で、学校と家庭、地域・社会の連携・協働による取組の充実を図ります。 <p>◆やまぐちスマートスクール構想のさらなる推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1台タブレット端末等のICT環境を効果的に活用して子どもたちの可能性を最大限に広げる「やまぐちスマートスクール構想」を推進します。 <p>◆多様な学びの希望に応える学校づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第3期県立高校将来構想」に基づく中高一貫教育校の設置や探究科の拡充など、特色ある学校づくりを推進します。 <p>◆私立学校における特色ある教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立学校における特色ある教育を推進するため、教育条件の維持・向上や生徒に係る修学上の経済的負担の軽減、環境整備等に対する支援を実施します。 <p>◆未来を切り拓く確かな学力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域と連携した取組や、習熟の状況に応じた指導の充実、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進により、確かな学力の定着を図ります。 <p>◆山口県立大学の機能強化をはじめとする高等教育の充実[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山口県立大学将来構想」に基づき、時代や社会の変化に対応した魅力ある学校づくりを推進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
社会に開かれた教育課程の実現に向けた「山口県の地域連携教育」のさらなる推進	<p>全県的な推進体制の強化</p> <p>・山口県地域連携教育推進協議会の開催等による推進方針等の検討 ・フォーラムの開催等による好事例の共有と関係者の理解促進</p>				
	<p>推進の核となる人材の配置・養成</p> <p>●市町立学校と県立学校の連携・協働を支援するサポートチームによる取組の推進 ・中学校区における地域学校協働活動推進員、県立学校におけるサポーターの活動の充実 ・コーディネーター等に必要な知識・技能等を身に付ける養成講座の開催</p>				
	<p>地域と連携・協働する活動に主体的に参画する児童生徒の育成</p> <p>・児童生徒の学校運営協議会等への主体的な参画の促進 ●子どもが主体となって地域の人と人をつなげ、子どもも大人も学び合う活動の実施と取組事例の普及 ・「学校・地域連携カリキュラム」の活用促進</p>				
	<p>多様な人材の参画による地域ぐるみの活動の推進</p> <p>・多様な人々による熟議・協働活動の実施 ・地域協育ネットの取組の充実</p>				

	<p>家庭教育支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けリーフレット等を通じた家庭における取組の啓発 ・家庭教育支援講座等の実施による保護者への学習機会の提供 ・やまぐち型家庭教育支援チームの設置促進 <hr/> <p>地域の活性化に貢献する、高校ならではの取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域協育ネットの仕組みを生かしながら、学校・学科の特色や専門性に応じて広く社会と連携する「やまぐち型社会連携教育」の推進 ・「総合的な探究の時間」等における、地域・社会と連携した学習活動の推進 <hr/> <p>総合支援学校における地域とともにあるコミュニティ・スクールの取組の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合支援学校と小・中・高等学校等のコミュニティ・スクールと連携した交流及び共同学習の推進 ・障害や障害のある児童生徒の理解につながる、作業製品の展示販売、障害者スポーツ等を通じた地域との交流活動の充実
<p>「やまぐちスマートスクール構想」のさらなる推進</p>	<p>一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合型校務支援システムの活用 ・教育ダッシュボードの構築、教育データの活用 ●クラウド型採点システムの導入 ●校務データと学習データの統合 ・高校生等を対象としたICT活用コンテストやセミナーの開催 ・教員を対象としたICT活用に関する研修の実施 <hr/> <p>海外・地域・他校とつながる学校の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外の学校等とのオンライン交流の実施 ・全県合同のハイレベルな課外授業の実施 ・資格取得のためのオンライン講座の実施 <hr/> <p>安心・安全で一人ひとりを大切にする学校の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分身ロボット等を活用した通学困難な児童生徒へのオンライン授業の実施 ・不登校等に係るオンライン相談・カウンセリング体制の整備 ・家庭に通信環境がない児童生徒へのモバイルルーターの貸与 <hr/> <p>ICT活用環境の整備と適切な維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校への専門人材の派遣 ●山口県教育ICT推進協議会での議論・実践 ・ICT環境の維持管理、ネットワークの高速化
<p>多様な学びの希望に応える学校づくりの推進</p>	<p>医学部進学希望者等に向けた課外授業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校や学年にとらわれないハイレベルな課外授業を実施 <hr/> <p>「第3期県立高校将来構想」に基づく取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来構想に基づく「特色ある学校づくり」と「学校・学科の再編整備」の推進 ・「県立高校再編整備計画 前期実施計画（R4～R8）」に基づく取組の推進 ●「県立高校再編整備計画 後期実施計画（R9～R13）」の策定

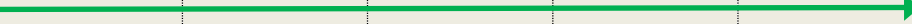
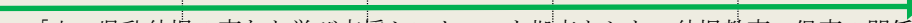

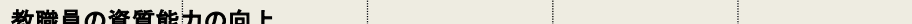
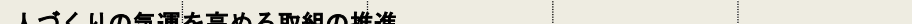
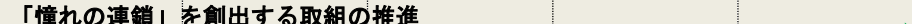

	<p>新たな中高一貫教育校の設置及び探究科の拡充に向けた取組の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・併設型中学校の設置に向けた検討・準備（設置まで） ・特進探究科（仮称）の設置に向けた検討・準備（設置まで） ●併設型中学校及び特進探究科（仮称）における取組の実施・充実（設置後）
私立学校における特色ある教育の推進	<p>特色ある教育活動を行う私立学校への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園、中学、高等学校教育に係る経常的経費等に対する支援
	<p>私立幼稚園における教育の質の向上に向けた取組への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日時間外・休日における預かり保育を実施する私立幼稚園への支援 ・障害のある幼児の受入れを行う私立幼稚園への支援 ・幼児教育相談、園舎開放等私立幼稚園が実施する地域子育て活動への支援
	<p>私立高校生等に対する修学支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立高校生の授業料等の負担軽減に対する支援 ・私立専門学校生の授業料等の負担軽減に対する支援
未来を切り拓く確かな学力の育成	<p>「組織力」「授業力」「連携力」による確かな学力の定着と向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち教育支援プログラム」の提供等による学習習慣の確立 ・山口県学力定着状況確認問題の実施 ・学力分析支援ツールを活用した検証改善サイクルの充実
	<p>「カリキュラム・マネジメント」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校全体で教育活動の質を向上し、教科等横断的な学びや課題解決型の学びを充実
	<p>主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善や指導と評価の一体化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る取組を推進
山口県立大学の機能強化をはじめとする高等教育の充実[再掲]	<p>県立大学として担うべき人材育成機能等の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国際文化学部再編により、地域の国際化に対応できる人材や地域デジタル化推進人材（文系DX人材）を育成 ●高大連携の推進強化に向け、附属高校の設置等を検討 ・専門職のためのリカレント教育体制の充実
	<p>高等教育機関、産業界等の連携・協働の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大学リーグやまぐち」を中心とした教育・研究水準の向上に向けた支援の充実 ・データサイエンス教育やPBL（課題解決型学習）等の取組を促進

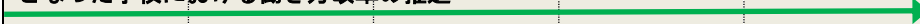
重要業績評価指標 (KPI)	<p>全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との差（公立小・中学校） 学習者用端末を活用した学習活動に、情報活用能力の向上に効果があると感じている生徒の割合 [再掲] 大学等が実施するPBL取組件数 [再掲] 学校・地域・企業等が連携した協働的な学習活動を計画的・組織的に実施している学校の割合（公立小・中・高・総合支援学校等） [再掲]</p>
-------------------	--

⑥ 新たな時代の人づくりを支える体制の充実

具体的な取組	<p>◆山口県乳幼児の育ちと学び支援センターの機能強化〔再掲〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点とした連携体制を充実します。 <p>◆チームで学び合い高め合う教職員の育成を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の継続的な確保に取り組むとともに、専門性の向上を図る研修の充実や山口県教員育成指標等を活用した対話に基づく教職員の学びの活性化により、質の高い教職員集団の形成を推進します。 <p>◆子どもたちの学びを支える人材育成ネットワークの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県的な人づくりの気運を高める取組や「憧れの連鎖」を創出する取組、高等教育機関との連携による新たな学びを創出する取組により、学びを支えるネットワークを拡充します。 <p>◆学校における働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の見直し・効率化や勤務体制等の改善、学校支援人材の活用等を推進するとともに、学校運営協議会等を通じた保護者・地域等の理解及び参画の促進を図ります。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
山口県乳幼児の育ちと 学び支援センターの機能強化〔再掲〕	幼児教育推進体制の整備 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・国公立・私立や施設類型の区別なく、乳幼児期の教育及び保育に関する保育者への専門性の向上等の取組を一体的に推進する体制を整備 				
チームで学び合い高め 合う教職員の育成を推進	部局横断的組織の充実 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点とした、幼児教育・保育の関係部局、関係団体との連携体制の充実 				
教師確保の推進					
	<ul style="list-style-type: none"> ●山口県教育の魅力PR動画の作成・配信 ●教職に就いていない免許保有者に向けた教職入門セミナーの実施 ●教員採用試験における教員免許未取得者を対象とした特別選考を新設 				
教職員の資質能力の向上					
	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員のキャリアステージに応じた研修の実施 ●研修履歴記録システムを活用した「新たな教師の学び」を支える研修体制づくり 				
子どもたちの学びを支 える人材育成ネットワ ークの充実	人づくりの気運を高める取組の推進 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・創造力・表現力等を育む学びの場の提供 				
	「憧れの連鎖」を創出する取組の推進 				
<ul style="list-style-type: none"> ・高校生等を対象とした、地域の課題解決に取り組むワークショップ等の実施 					
高等教育機関と連携した新たな学びを創出する取組の推進 					
<ul style="list-style-type: none"> ●高等教育機関と連携し、最先端の知見を活かした学びのプログラムを実施 					

<p>学校における働き方改革の推進</p>	<p>「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」に基づく県、市町、学校が一体となった学校における働き方改革の推進</p> <p>・業務の見直し・効率化の実施 ・勤務体制等の改善 ・学校支援人材の活用</p> 
-----------------------	--

<p>重要業績評価指標 (KPI)</p>	<p>主体的に新たな時代の人づくりに取り組む団体数 県主催の保育者対象の研修会等において研修の目標が達成できた参加者の割合 [再掲] 学習者用端末を活用した学習活動に、情報活用能力の向上に効果があると感じている生徒の割合 [再掲]</p>
---------------------------	---

⑦ 豊かな心、健やかな体の育成

具体的な取組	<p>◆いじめ・不登校等生徒指導上の諸課題への取組の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応に向けて、外部専門家や関係機関等と連携した相談・支援体制の強化及び教職員の資質向上の取組を推進します。 <p>◆子どもたちの豊かな人間性と心身の健康を育み、元気を創造する取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校・家庭・地域の連携・協働による読書活動や体験活動、健康教育や食育の推進、運動の大切さや楽しさを実感できる授業改善等の推進、円滑な部活動の地域移行、関係機関や団体等との連携による、スポーツ・文化環境の構築に向けた取組を推進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
いじめ・不登校等生徒指導上の諸課題への取組の強化	教職員の資質能力の向上				
	<ul style="list-style-type: none"> いじめ・不登校等の問題に係る教職員研修の充実 「子どもの未来を考えるフォーラム」の開催 				
	スクールカウンセラー配置拡充と資質向上				
	<ul style="list-style-type: none"> 小中連携による9年間の切れ目のない支援体制の充実 関係機関と連携した人材育成と人員の確保 				
	スクールソーシャルワーカー配置拡充と資質向上				
子どもたちの豊かな人間性と心身の健康を育み、元気を創造する取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> 市町教委と連携した小学校入学早期からの支援体制の構築 関係機関と連携した人材育成と人員の確保 				
	生徒指導及び教育相談の充実・強化				
	<ul style="list-style-type: none"> PDCAサイクルに基づく「学校いじめ防止基本方針」の検証・改善 ●中学校及び高校入学前後における教育相談体制の強化 SNSを活用した相談体制の充実 				
	子どもの読書活動の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> 子ども読書支援センターにおける取組の充実 山口県子ども読書活動団体表彰の実施 				
体験活動の充実					
<ul style="list-style-type: none"> 長期自然体験活動、人間関係づくり等、特色ある体験活動の充実、指導者養成 地域や企業、社会教育施設等の強みや人材を活用した体験活動の充実 					

重要業績評価指標 (KPI)	いじめの解消率（公立小・中・高等学校、総合支援学校） 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の県平均点（公立小・中学校）
-------------------	--

(2) 若者や女性のやまぐちへの定着促進

① 魅力ある大学等づくりと若者の県内進学促進

具体的な取組	<p>◆課題を発見し、他者と協働して解決する力を育成する取組の推進[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探究的な学習や体験活動などによる多様な他者との「協働的な学び」の充実や、企業等と連携して取り組む課題解決型学習の促進を図ります。 <p>◆AI等新しい技術を活用する力を育成する取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データサイエンティストやデジタル人材の育成、複数の大学等の連携によるデータサイエンス教育の促進・強化に向けた取組を進めます。 <p>◆山口県立大学の機能強化をはじめとする高等教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山口県立大学将来構想」に基づき、時代や社会の変化に対応した魅力ある学校づくりを推進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取組	R5	R6	R7	R8	R9
課題を発見し、他者と協働して解決する力を育成する取組の推進[再掲]	企業等と連携して取り組むPBL（課題解決型学習）の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「大学リーグやまぐち」を主体としたPBLの実施支援 ●データサイエンスに特化したPBLや複数の大学等が連携したPBL等、新しい分野・手法での課題解決力の向上に資する教育の実施 				
AI等新しい技術を活用する力を育成する取組の推進	複数の大学等の連携によるデータサイエンス教育の促進・強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ・SPARCの実施により共通教育プログラムを実施し、文系DX人材を育成 ・県内全高等教育機関におけるデータサイエンス教育体制の整備 				
山口県立大学の機能強化をはじめとする高等教育の充実	県立大学として担うべき人材育成機能等の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ●国際文化学部の再編により、地域の国際化に対応できる人材や地域デジタル化推進人材（文系DX人材）を育成 ●高大連携の推進強化に向け、附属高校の設置等を検討 ・専門職のためのリカレント教育体制の充実 				
	高等教育機関、産業界等の連携・協働の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「大学リーグやまぐち」を中心とした教育・研究水準の向上に向けた支援の充実 ・データサイエンス教育やPBL（課題解決型学習）等の取組を促進 				

重要業績評価指標 (KPI)	大学等が実施するPBL取組件数
-------------------	-----------------

② 若者の県内就職の希望を叶える就職支援の推進

具体的な取組	<p>◆高校生・大学生等の県内就職・定着支援の強化[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の魅力の効果的な発信や大学生等を対象にしたインターンシップ、県立高校への「就職サポーター」等の配置、生徒・保護者に対する ICT を活用した就職支援、「大学リーグやまぐち」との連携等により、若者の県内就職・定着の促進を図ります。 <p>◆新卒学生等を対象とした県外人材の県内就職対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職支援協定を締結した県外大学との連携強化等による県内就職促進の取組をオンラインも活用しながら県内就職・定着を支援します。 <p>◆ワーク・ライフ・バランスの実現と生産性向上に向けた取組促進 [再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業のモデルとなる取組を強化・拡大することにより、魅力的な雇用の場を創出します。 <p>◆企業サポート体制の強化 [再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業や従業員に寄り添った相談支援体制を充実・強化し、長時間労働の縮減や多様な人材が活躍できる職場環境づくりに向けた企業の自主的な取組を支援します。また、山口しごとセンターを中心に、県内の就業支援機関等が連携して女性、未就業者に対する就業意欲の喚起やマッチングを行い、就職・定着支援を強化します。 <p>◆テレワークやデジタルを活用した新しい働き方の推進 [再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種支援制度の活用促進によるテレワークの導入や、充実した伴走支援等によるデジタル技術を活用した働き方などの「新しい働き方」の導入を支援することにより、多様な人材が活躍できる職場環境づくりを促進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
高校生・大学生等の県内就職・定着支援の強化 [再掲]	県内企業の魅力情報発信				
	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生等を対象とした企業講師による学内セミナーの開催 ・スマートフォン向けアプリ制作・運用による就職情報等の発信の強化 				
	デジタルを活用した採用力の強化・定着の支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・採用活動のオンライン化を支援するセミナーの開催 ・WEB就職フェアの開催 ・VR技術を活用した企業情報の発信支援 ・オンラインによる企業見学とリアルでの交流会の組み合わせ開催 				
	インターンシップ等の推進				
<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ等ガイダンス、フェスタの開催 ・受入先企業の新規開拓等による学生と企業とのマッチング強化 ・地域パッケージ型就業体験の実施 ・オンラインインターンシップ等の導入・普及拡大を支援 					
大学等における県内就職・定着に向けた取組の支援					
<ul style="list-style-type: none"> ・県内大学等が実施する県・市町・地元企業等と連携した若者定着の取組への支援 ・学生と企業との交流会の充実 					

	<p>県内就職支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンス、職場体験等によるマッチング支援 ・キャリアカウンセリング等の充実による求職者への支援 ・企業の人事・採用担当者と大学等の就職支援担当者の交流の促進
	<p>高校生の県内就職支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンス、応募前職場見学等ガイダンスの充実 ・県立高校への就職サポーター等の配置、ICTを活用した就職支援、全県的な広域マッチングの促進
	<p>「大学リーグやまぐち」との連携による若者の県内就職の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生等を対象に、県内企業の魅力を紹介する企業との交流会を開催 ・大学等が実施するキャリア教育に係る取組への支援
	<p>多様な職種における薬剤師確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ●薬学生の県内就職に向けたマッチング・交流支援、奨学金返還補助制度の運用 ●山口東京理科大学における薬工連携GMPカレッジの実施等
新卒学生等を対象とした県外人材の県内就職対策の強化	<p>就職支援協定大学との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定校就職支援担当者と県内企業採用担当者による意見交換会の開催 ・保護者を対象とした県内企業講演会や就職ガイダンスの開催 ・企業の魅力発信を行う山口デーの開催 ・オンラインを活用した県内就職の促進
	<p>県外からのキャリア人材の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ●県外キャリア人材確保に資する企業向けセミナーの実施 ●転職フェアへの出展支援 ●就業体験の支援の実施
ワーク・ライフ・バランスの実現と生産性向上に向けた取組促進 [再掲]	<p>働き方改革実践モデル事例の創出と県内企業への波及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場リーダーの養成、企業へのコンサルティング ・実践的な研修会、セミナー、シンポジウム等の開催
	<p>優良企業等の認定と表彰、人材確保支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「誰もが活躍できるやまぐちの企業」の認定、表彰 ・動画コンテンツ等を活用した情報発信 ・ハローワーク等と連携した人材確保支援 ・イクボスの表彰
	<p>多様で柔軟な働き方の導入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまぐち働き方改革支援センターによる企業への助言・提案 ・県登録の「やまぐち働き方改革アドバイザー」による企業への助言・提案 ・デジタル技術を活用した働き方など「新しい働き方」の導入を支援
	<p>多様な主体の連携による全県的な普及啓発と機運の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち働き方改革推進会議」を中心とした普及啓発と機運醸成
企業サポート体制の強化 [再掲]	<p>やまぐち働き方改革支援センターによる相談支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザーによるアウトリーチ支援、専門家の派遣 ・山口しごとセンターと一体となった県内就職・定着支援 ・やまぐち産業振興財団と連携した生産性向上支援

	民間アドバイザーの養成と登録による企業支援の充実 ・「やまぐち働き方改革アドバイザー」の養成、登録、活動支援
	山口しごとセンターを中心とした女性・シニアの新規就業促進 ・山口しごとセンター等のアウトリーチによる未就業者の就業意欲喚起 ・山口しごとセンターを中心とする官民連携プラットフォームによる就業促進 ・セミナー、就職フェア等の実施 ・シニア・女性就職支援コーナーによるマッチング支援
テレワークやデジタルを活用した新しい働き方の推進 [再掲]	各種支援制度の活用促進によるテレワークの導入支援 ・助成制度等、各種支援制度の周知 ・導入事例の創出と拡大 ・専門家の企業訪問による技術面での助言・提案
	新しい働き方の導入支援 ●課題を抽出し、専門家による助言・提案を行うワークショップの開催 ●専門家の派遣や機器のトライアル利用などの伴走支援の実施

重要業績評価指標 (KPI)	就職決定者数（山口しごとセンター登録者）[再掲] インターンシップ参加学生 [再掲] 高校生等の県内就職割合 大学生等の県内就職割合（山口しごとセンター登録者）[再掲] 山口県立大学の新規卒業者の県内就職割合 テレワーク導入企業の割合 [再掲]
-------------------	---

③ 女性のやまぐちへの定着、活躍の促進

具体的な取組	<p>◆女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性のスキル向上を図る研修や職業訓練を実施し、新規就業や離職した女性の再就職を支援するとともに、仕事の子育ての両立を支援する企業の自主的な取組を促進します。 <p>◆女性の働きやすい職場環境づくりに向けた取組の促進[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性が働きやすい職場環境づくりを推進するため、働き方改革支援センターによる助言・提案や、女性の就業継続や職域拡大に資する施設整備への支援を行います。 「やまぐち女性の活躍推進事業者宣言制度」による企業の自主的な取組の促進、「女性管理職アドバイザー制度」の活用等による女性管理職登用の支援を図ります。 <p>◆産学公連携による女性の活躍促進[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> 産学公の代表者等で構成する「やまぐち女性活躍応援団」を中心に、地域から女性活躍の取組を県内全域へ波及させる取組を推進します。 <p>◆デジタル関連企業・サテライトオフィス等の誘致[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性や若者が働きやすいデジタル関連企業等の立地に向けた誘致活動を推進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現[再掲]	<p>子育て等で離職した女性の職場復帰への支援</p> <p>・柔軟な働き方が実現しやすいデジタル分野の資質向上のための研修や職業訓練の実施 ・女性雇用に積極的な企業と未就業女性のマッチング支援</p>				
	<p>山口しごとセンターを中心とした女性・シニアの新規就業促進</p> <p>・山口しごとセンター等のアウトリーチによる未就業者の就業意欲喚起 ・山口しごとセンターを中心とする官民連携プラットフォームによる就業促進 ・セミナー、就職フェア等の実施 ・シニア・女性就職支援コーナーによるマッチング支援</p>				
	<p>企業の自主的な取組の促進</p> <p>・「やまぐち子育て応援企業宣言制度」「やまぐちイクメン応援企業宣言制度」による子育てしながら働き続けられる職場環境づくりの促進 ・「イクメンパパ子育て応援奨励金」による男性の育児休業取得促進</p>				
	<p>女性デジタル人材育成に向けた支援</p> <p>●未就業等の女性に対し、デジタルスキルを習得する講座等を実施し、女性の待遇改善や就業を支援</p>				
	女性の働きやすい職場環境づくりに向けた取組の促進[再掲]	<p>多様で柔軟な働き方の導入促進</p> <p>・やまぐち働き方改革支援センターによる企業への助言・提案 ・県登録の「やまぐち働き方改革アドバイザー」による企業への助言・提案 ・デジタル技術を活用した働き方など「新しい働き方」の導入を支援</p>			

	<p>多様な主体の連携による全県的な普及啓発と機運の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち働き方改革推進会議」を中心とした普及啓発と機運醸成
	<p>女性の職域拡大等に向けた職場環境整備の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「女性活躍促進施設整備補助金」による女性専用トイレ、休憩室等の整備支援
	<p>やまぐち女性の活躍推進事業者の登録の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち女性の活躍推進事業者宣言制度」による企業の自主的な取組の促進 ・「やまぐち男女共同参画推進事業者」による仕事と生活の両立支援等の取組の促進
	<p>女性管理職登用の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性管理職候補者等への助言を行う「女性管理職アドバイザー制度」の活用等による女性管理職登用の支援
産学公連携による女性の活躍促進[再掲]	<p>やまぐち女性活躍応援団による取組の普及・拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまぐち女性活躍応援団による地域シンポジウムの開催
デジタル関連企業・サテライトオフィス等の誘致[再掲]	<p>女性や若者が働きやすいデジタル関連企業・サテライトオフィス等への誘致活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモートワーク等を活用した地方拠点整備を検討する企業への積極的な誘致活動 ・情報サービス事業部門等の本社機能を地方へ移転する企業への重点支援

重要業績評価指標 (KPI)	<p>25歳から44歳までの働く女性の割合</p> <p>やまぐち女性の活躍推進事業者数(累計)[再掲]</p> <p>男性の育児休業取得率[再掲]</p>
-------------------	--

(3) 新たな人の流れの創出・拡大

① 東京圏等からのYY!ターン(UJIターン)の推進

具体的な取組

◆移住の働きかけ、相談対応・情報提供、受入支援の充実

・「住んでみいね!ぶちええ山口」県民会議を中心に、市町や関係団体等と連携し、若者や女性をはじめ、本県への移住に関心を持つ層を確実に移住につなげられるよう、移住の検討段階から受入・定着に至るまでのきめ細やかな相談対応を強化します。

◆山口つながる案内所を通じた関係人口の創出・拡大【再掲】

・本県と継続的に関わる関係人口の創出・拡大を図るため、山口つながる案内所を総合的なハブ拠点として、首都圏における情報発信や関係人口の登録促進、フォローアップ等を行うことにより、本県への移住の裾野の拡大を推進します。

◆地方創生テレワークとワーケーションの一体的な推進による新たな人の流れの創出

・「やまぐち創生テレワークオフィスYY!SQUARE」と「やまぐちワーケーション総合案内施設YY!GATEWAY」を核に、市町や関連施設等と連携を図りながら、全県的なテレワーク・ワーケーション環境を構築し、県内における地方創生テレワーク・ワーケーションの受入れを積極的に推進します。

◆新卒学生等を対象とした県外人材の県内就職対策の強化【再掲】

・就職支援協定を締結した県外大学との連携強化等による県内就職促進の取組をオンラインも活用しながら県内就職・定着を支援します。

◆県外からのキャリアアップ・キャリアチェンジ支援

・県外キャリア人材の確保に関する支援や移住支援金の支給による県外人材の確保を促進します。

◆県外からのプロフェッショナル人材等の確保

・中小企業の経営課題解決に必要な経営人材やデジタル人材等の専門人材確保に向けた、就業や副業等多様な形態での首都圏等のプロフェッショナル人材とのマッチングを促進します。

◆「農林業の知と技の拠点」等を活用した農林漁業新規就業者の確保・定着【再掲】

・「農林業の知と技の拠点」等での技術研修、就業、定着までの一貫した日本一の担い手支援等を通じた新規就業者の確保・定着に取り組みます。

・農業大学校に新設した土地利用学科による集落営農法人等の即戦力人材を育成します。

・就業前に素材生産等に必要な技術・資格を取得する短期研修を実施します。

・無料職業紹介事業等の実施による就業希望者と林業事業者とのマッチング体制の整備に取り組みます。

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
移住の働きかけ、相談対応・情報提供、受入支援の充実	移住の働きかけ				
	<ul style="list-style-type: none"> ・やまぐち暮らし支援センターの運営 ・移住関連フェアへの出展 ・移住支援サイトによる情報発信 				
	相談対応・情報提供				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ＹＹ！ターンコンシェルジュによる相談 ・ＹＹ！ターンセミナーの開催 ・ＹＹ！ターン支援交通費補助 				
	受入支援				
山口つながる案内所を通じた関係人口の創出・拡大 [再掲]	関係人口の創出・拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> ・山口つながる案内所の運営 ・関係人口プロジェクト（マッチング支援） ・来県交通費補助 				
地方創生テレワークとワーケーションの一体的な推進による新たな人の流れの創出	地方創生テレワークとワーケーションの一体的推進				
新卒学生等を対象とした県外人材の県内就職対策の強化[再掲]	就職支援協定大学との連携				
	<ul style="list-style-type: none"> ・協定校就職支援担当者と県内企業採用担当者による意見交換会の開催 ・保護者を対象とした県内企業講演会や就職ガイダンスの開催 ・企業の魅力発信を行う山口デーの開催 ・オンラインを活用した県内就職の促進 				
	県外からのキャリア人材の確保				
県外からのキャリアアップ・キャリアチェンジ支援	県外からのキャリア人材の確保				
	<ul style="list-style-type: none"> ● 県外キャリア人材確保に資する企業向けセミナーの実施 ● 転職フェアへの出展支援 ● 就業体験の支援の実施 				
	移住就業の促進（再掲）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・移住就業マッチングサイトの運営 ・移住就業された方への移住支援金の支給 				

<p>県外からのプロフェッショナル人材等の確保</p>	<p>首都圏等プロフェッショナル人材と県内中小企業とのマッチングの促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域金融機関と連携した経営支援と人材ニーズの発掘 ・首都圏等の潜在的UJIターン希望者の掘り起こし
<p>「農林業の知と技の拠点」等を核とした農林漁業新規就業者の確保・定着[再掲]</p>	<p>【農業】新規就業者の確保・育成・定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談・研修・就業・定着まで一貫した日本一の担い手支援策 ・「農林業の知と技の拠点」形成に伴い農業大学校に新設された土地利用学科の学生等を、集落営農法人等の即戦力人材として就業を促進 ●首都圏での相談会や県内産地視察等を通じた移住者の掘り起こしを実施 ・デジタル技術を活用した農業継承資産の可視化等による円滑なマッチングの実施
	<p>【林業】就業前における短期研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業即戦力短期育成塾等の実施
	<p>【林業】就業希望者と林業事業者とのマッチング体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料職業紹介事業等の実施
	<p>【漁業】新規就業者の確保・定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大都市圏や県内での漁業就業相談会の開催

<p>重要業績評価指標 (KPI)</p>	<p>転入者アンケート等による「UJIターン」実績数（移住者数） テレワーク移住者数 県のテレワーク・ワーケーション拠点施設における県外からの利用者数 「やまぐち創生テレワーク」ネットワーク加入施設数 県外人材（大学生含む）の県内就職者数（山口しごとセンター登録者）（累計） 県内企業に対する副業・兼業を含めた人材マッチングの成約件数[再掲]</p>
---------------------------	---

② 企業の地方移転の促進

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆デジタル関連企業・サテライトオフィス等の誘致 <ul style="list-style-type: none"> ・女性や若者が働きやすいデジタル関連企業等の立地に向けた誘致活動を推進します。 ◆研究開発部門等企業の本社機能の県内移転の促進[再掲] <ul style="list-style-type: none"> ・県外企業の本県への地方拠点整備に対して重点的に支援します。 ◆移住創業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県外から創業人材を呼び込み定着を図る移住創業を促進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
デジタル関連企業・サテライトオフィス等の誘致	女性や若者が働きやすいデジタル関連企業・サテライトオフィス等への誘致活動				
	<ul style="list-style-type: none"> ・リモートワーク等を活用した地方拠点整備を検討する企業への積極的な誘致活動 ・地方情報サービス事業部門等の本社機能を地方へ移転する企業への重点支援 				
研究開発部門等企業の本社機能の県内移転の促進[再掲]	県内移転の促進に向けた重点的な支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・成長分野における研究開発部門などをターゲットとした誘致活動の展開 ・本県独自の優遇制度や国制度も活用した本県への立地に向けた支援 				
移住創業の推進	県内への移住創業の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・県内へ移住し創業を希望している者を対象とした、東京での移住創業セミナー・相談会の開催 ・創業に係る経費への補助や、移住支援金の支給などによる移住創業支援 				

重要業績評価指標 (K P I)	県外からの移住創業件数（5年間の累計） 企業誘致件数 [再掲]
---------------------	------------------------------------

③ やまぐちとの「つながり」が生み出す新たな人・資金の流れの拡大

具体的な取組	<p>◆山口つながる案内所を通じた関係人口の創出・拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本県と継続的に関わる関係人口の創出・拡大を図るため、山口つながる案内所を総合的なハブ拠点として、首都圏における情報発信や関係人口の登録促進、フォローアップ等を行うことにより、本県への移住の裾野の拡大を推進します。 <p>◆地方創生テレワークとワーケーションの一体的な推進による新たな人の流れの創出【再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち創生テレワークオフィス YY! SQUARE」と「やまぐちワーケーション総合案内施設 YY! GATEWAY」を核に、市町や関連施設等と連携を図りながら、全県的なテレワーク・ワーケーション環境を構築し、県内における地方創生テレワーク・ワーケーションの受入れを積極的に推進します。 <p>◆ふるさと納税を活用した関係人口の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本県の特産品や自然、文化を感じられる魅力的な返礼品を活用することにより、ふるさと納税をきっかけとした本県への新たな人の流れの創出・拡大を図ります。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
山口つながる案内所を通じた関係人口の創出・拡大	<p>関係人口の創出・拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山口つながる案内所の運営 ・関係人口プロジェクト（マッチング支援） ・来県交通費補助 				
地方創生テレワークとワーケーションの一体的な推進による新たな人の流れの創出【再掲】	<p>地方創生テレワークとワーケーションの一体的推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち創生テレワークオフィスYY! SQUARE」の運営 ・「やまぐちワーケーション総合案内施設YY! GATEWAY」の運営 ・国の地方創生移住支援事業を活用したテレワーク移住支援金の支給 ● 3大都市圏の一部を対象区域としたやまぐち創生テレワーク移住補助金の創設 				
ふるさと納税を活用した関係人口の拡大	<p>県外在住者に対するふるさと納税の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税ポータルサイトやホームページ等を活用した情報発信 ・企業版ふるさと納税の活用促進 				

重要業績評価指標 (KPI)	関係案内所の登録者数 県外在住者からのふるさと納税寄附件数
-------------------	----------------------------------

3 結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶える環境の整備

(1) 結婚の希望を叶える環境づくり

① 社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 出会いや結婚応援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち結婚応援センター」におけるマッチング体制の強化や結婚を後押しする取組の充実を図るとともに、社会全体で結婚を応援する取組の強化により、結婚の希望を叶える「応援」の充実を図ります。 ◆ 女性人口の減少への対応や未婚化・晩婚化への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・固定的な性別役割分担意識の改革を図り、さらなる男性の家事・育児参画を促進します。 ◆ 国における次元の異なる少子化対策への対応[再掲] <ul style="list-style-type: none"> ・国の次元の異なる少子化対策の動向を踏まえ、子どもや子育て当事者等の声を聴きながら、本県における真に実効性のある少子化対策を実施します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
出会いや結婚応援の充実	「やまぐち結婚応援センター」におけるマッチング体制の強化や結婚を後押しする取組の充実				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち結婚応援センター」の運営、マッチング機能の強化 ・「やまぐち結婚応援団」等による出会いイベントの開催 ●結婚の気運醸成キャンペーンイベントの実施 ●やまぐち婚活応援隊による結婚支援 				
	社会全体で結婚を応援する取組の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち結婚応援パスポート」の活用促進 ・「やまぐち結婚応援企業」への参加企業の拡大 				
女性人口の減少への対応や未婚化・晩婚化への対応	固定的な性別役割分担意識等の改革				
	<ul style="list-style-type: none"> ・男性の家事・育児参画の促進に向けた啓発活動の実施 ・固定的な性別役割分担意識による無意識の思い込みの解消に向けた、分かりやすい広報や啓発の展開 				
国における次元の異なる少子化対策への対応[再掲]	国が実施する次元の異なる少子化対策と連携した施策の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ●少子化対策のさらなる充実に向けた施策の検討・実施 				

重要業績評価指標 (KPI)	やまぐち結婚応援センターの引き合わせ実施件数（累計） 結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいるとの実感 [再掲]
-------------------	--

(2) 子どもを持つ希望を叶える環境づくり

① 妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実

具体的な取組

◆保健医療サービスの充実

- ・不妊治療に対する支援の充実や、安心して妊娠・出産・子育てができる適切な周産期・小児医療の提供体制の確保・充実、若い世代が慣れ親しんでいる SNS 等の活用も含めた、妊娠・出産や小児の病気・けがに関する相談支援体制の整備・強化に取り組み、保健医療サービスを充実します。

◆子育て支援・仕事と子育ての両立支援等の充実

- ・男性の家事・育児参画を促進するとともに、家事・育児の負担軽減など、仕事と家庭の両立に向けた企業の取組を支援します。

◆「やまぐち型」子育て支援の充実

- ・「やまぐち版ネウボラ」の推進をはじめ、身近な場所で妊娠・出産、子育ての相談ができる伴走型の支援体制の充実、すべての妊産婦・子育て世帯・子どもの一体的な相談支援を行う「市町こども家庭センター」の設置促進、「やまぐち子育て AI コンシェルジュ」等を活用した子どもの成長に合わせた伴走型支援の実施、病児保育施設の利用環境の充実など、「やまぐち型」子育て支援の充実を図ります。

◆社会全体の力による子育て応援

- ・「やまぐち子育て連盟」を中心とする、関係団体等と連携した「やまぐち子育て県民運動」のさらなる推進や、民間活力を活用した子育て支援の充実により、社会全体の力による子育て応援を推進します。

◆多様なニーズに対応する子育て支援事業の推進

- ・子育てへの多様なニーズに対応し、保育所、認定こども園や放課後児童クラブの受入体制整備や保育士等の人材の育成、保育士の事務負担軽減を図る ICT、市町、企業等と連携した三世代同居・近居の促進等を推進します。

◆障害のある児童や医療的ケアが必要な児童などへの支援の充実

- ・医療的ケア児支援センター及び発達障害者支援センターを拠点とした障害のある児童及びその家族に対する支援や、保育所等における看護師等専門職員の配置促進、難聴児とその家族に対する相談対応・情報提供等に取り組み、障害のある児童や医療的ケアが必要な児童などへの支援を充実します。

◆国における次元の異なる少子化対策への対応

- ・国において、今後、実施される次元の異なる少子化対策の動向を踏まえ、子どもや子育て当事者等の声を聴きながら、本県における真に実効性のある少子化対策を実施します。

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
保健医療サービスの充実	不妊治療に対する支援の充実				
	<ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療に対する助成 ・不妊専門相談窓口等の設置による相談支援の充実 				
子育て支援・仕事と子育ての両立支援等の充実	周産期・小児医療体制の充実				
	<ul style="list-style-type: none"> ・周産期母子医療センターの運営に対する支援 ・入院児支援コーディネーターによる長期入院児への支援 ・小児救急医療電話相談窓口の利用促進 ● SNS等を活用した妊産婦や小児を対象とする医療相談体制の整備 				
「やまぐち型」子育て支援の充実	男性の家事・育児参画の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画手帳や家事ハウツー集による啓発やSNS等を通じた情報発信 ・男性の家事・育児参画促進に向けた啓発動画コンテストの開催 				
「やまぐち型」子育て支援の充実	やまぐち版ネウボラの推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な場所で妊娠・出産・子育ての相談ができる伴走型支援体制の充実 				
社会全体の力による子育て応援	「やまぐち子育てAI コンシェルジュ」等を活用した伴走型支援の実施				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち子育てAI コンシェルジュ」等による提供情報の充実 				
社会全体の力による子育て応援	「やまぐち子育て連盟」による取組の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち子育て県民運動」の推進 ・子育てサークル表彰の開催 ・「学校内子育てひろば」の開設支援及び乳幼児親子との交流による若者のライフデザイン形成の応援 ・「やまぐち子育て応援パスポート」の活用促進 ・多子世帯への祝品の贈呈 				
多様なニーズに対応する子育て支援事業の推進	民間活力を活用した子育て支援の充実				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」による活動支援 ・やまぐち子ども・子育て応援コンソーシアムの推進 				
多様なニーズに対応する子育て支援事業の推進	保育所等の受入体制整備に向けた支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備や運営等の支援 				
	保育人材の育成・保育士の業務負担軽減に向けた支援				
多様なニーズに対応する子育て支援事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や子育て支援を担う人材の育成（研修の実施） ・保育所等への支援員配置への支援や保育士の業務負担軽減を図る ICT 化の促進 				
	三世代同居近居の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・県・市町及び民間企業と連携した取組の推進 ・やまぐち三世代同居・近居推進協議会の開催 ・イベント開催等による普及啓発 ・パスポート制度を活用した三世代同居・近居世帯への支援 				

障害のある児童や医療的ケアが必要な児童などへの支援の充実	医療的ケア児支援センター、発達障害者支援センターを拠点とした支援の充実 ・心身の状況等に応じた障害児及びその家族に対する支援の充実 ・関係機関の連携促進
	医療的ケア児の保育支援 ・受入体制整備にかかる経費支援 ・医療的ケア児支援センターや発達障害者支援センターを拠点とした支援の充実等
	難聴児とその家族に対する相談対応や情報提供等を実施 ・医療、福祉、教育等の関係機関と連携し、難聴児とその家族に対する相談対応や情報提供等を実施
国における次元の異なる少子化対策への対応	国が実施する次元の異なる少子化対策と連携した施策の推進 ●少子化対策のさらなる充実に向けた施策の検討・実施

重要業績評価指標 (KPI)	AI コンシェルジュの利用者数 こども家庭センター設置市町数 保育所等利用待機児童数 放課後児童クラブ待機児童数 医療的ケア児の受入可能な短期入所施設数 結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいるとの実感 三世帯同居率
-------------------	--

② 困難を有する子どもへの支援の充実

具体的な取組	<p>◆児童虐待防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待の発生予防から早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもの社会的自立まで、切れ目のない対策を強化します。 ・緊急性を判断するためのAIの導入や職員の専門性の向上等による児童相談所の体制強化に取り組みます。 ・市町こども家庭センターの設置促進による、身近な場所で子育て世帯が児童福祉や母子保健に関する包括的な相談支援等を受けられる体制の充実を図ります。 <p>◆社会的養育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護を必要とする子どもの里親委託を推進します。 ・児童相談所とフォスティング機関等との連携による、里親登録からアフターフォロー、子どもの自立支援までの一貫した支援の強化に取り組みます。 ・家庭による養育が困難な子どもに対する永続的で安定した家庭での養育を保障するため、民間あっせん事業者とも連携した特別養子縁組等を推進します。 <p>◆子どもが健やかに育つ環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂の開設・運営に係る相談体制の充実を図るなど、子どもの居場所づくりに向けた取組を推進します。 ・学習を支援する人材の養成等による生活困窮世帯の子どもの家庭学習支援の充実を図ります。 ・ヤングケアラーを早期に発見し、適切な支援につなげるための連携体制の整備に取り組みます。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
児童虐待防止対策の推進	虐待発生予防から発生時の迅速的確な対応、保護児童の社会的自立までの対策強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ●189サポーターの養成、虐待防止全力宣言企業の認定など、児童虐待の防止に向けた社会全体の機運醸成 ●児童福祉司等専門職員の増員や緊急性の判断を支援するためのAIの導入、研修の充実による資質向上など、児童相談所の体制強化 <ul style="list-style-type: none"> ・市町、警察等の関係機関との連携強化 ・児童養護施設退所者等への自立に向けた生活指導等による支援 				
社会的養育の充実	身近な場所で子ども家庭相談等を受けられる体制の充実				
	<ul style="list-style-type: none"> ●市町へのこども家庭センター整備促進に向けた支援 ●つながるやまぐちSNSによる24時間、365日の相談対応の実施 				
社会的養育の充実	里親委託の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ●里親のリクルートや研修、子どもとのマッチングなど、一連の業務を包括的に実施するフォスティング機関による里親への一貫した支援の強化 				

	児童の自立支援までの一貫した支援の強化 ・児童相談所、児童養護施設の連携による児童の自立支援に向けた一貫した支援の強化 ・児童養護施設退所者等への自立に向けた費用の補助や自立援助ホームの活用
子どもが健やかに育つ環境づくり	子どもの居場所づくりに向けた取組の推進 ●子ども食堂拡大に向けた開設・運営への支援 ・やまぐち子ども・子育て応援ファンドを活用した子ども食堂の設置促進 ●こどもの居場所づくりに取り組む市町への補助
	家庭学習支援の促進 ・生活困窮世帯の子ども等への学習支援に取り組む市町への支援
	ヤングケアラーへの支援の充実 ●ヤングケアラーの早期把握と適切な支援につなげるための連携体制の整備

重要業績評価指標 (KPI)	里親委託率 「子ども食堂」箇所数
-------------------	---------------------

(3) ワーク・ライフ・バランスを実現する働き方改革の推進

① 働きやすい職場環境づくりの推進

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆ワーク・ライフ・バランスの実現と生産性向上に向けた取組促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業のモデルとなる取組を強化・拡大することにより、魅力的な雇用の場を創出します。 ◆企業サポート体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業や従業員に寄り添った相談支援体制を充実・強化し、長時間労働の縮減や多様な人材が活躍できる職場環境づくりに向けた企業の自主的な取組を支援します。また、山口しごとセンターを中心に、県内の就業支援機関等が連携して女性、未就業者に対する就業意欲の喚起やマッチングを行い、就職・定着支援を強化します。 ◆テレワークやデジタルを活用した新しい働き方の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種支援制度の活用促進によるテレワークの導入や、充実した伴走支援等によるデジタル技術を活用した働き方などの「新しい働き方」の導入を支援することにより、多様な人材の活躍できる職場環境づくりを促進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
ワーク・ライフ・バランスの実現と生産性向上に向けた取組促進	働き方改革実践モデル事例の創出と県内企業への波及 →				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場リーダーの養成、企業へのコンサルティング ・ 実践的な研修会、セミナー、シンポジウム等の開催 				
	優良企業等の認定と表彰、人材確保支援 →				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「誰もが活躍できるやまぐちの企業」の認定、表彰 ・ 動画コンテンツ等を活用した情報発信 ・ ハローワーク等と連携した人材確保支援 ・ イクボスの表彰 				
	多様で柔軟な働き方の導入促進 →				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「やまぐち働き方改革推進会議」を中心とした普及啓発と機運醸成 ・ 県登録の「やまぐち働き方改革アドバイザー」による企業への助言・提案 ・ デジタル技術を活用した働き方など「新しい働き方」の導入を支援 					
企業サポート体制の強化	多様な主体の連携による全県的な普及啓発と機運の醸成 →				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「やまぐち働き方改革推進会議」を中心とした普及啓発と機運醸成 				
	やまぐち働き方改革支援センターによる相談支援 →				
<ul style="list-style-type: none"> ・ アドバイザーによるアウトリーチ支援、専門家の派遣 ・ 山口しごとセンターと一体となった県内就職・定着支援 ・ やまぐち産業振興財団と連携した生産性向上支援 					
民間アドバイザーの養成と登録による企業支援の充実 →					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「やまぐち働き方改革アドバイザー」の養成、登録、活動支援 					

	<p>山口しごとセンターを中心とした女性・シニアの新規就業促進（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山口しごとセンター等のアウトリーチによる未就業者の就業意欲喚起 ・山口しごとセンターを中心とする官民連携プラットフォームによる就業促進 ・セミナー、就職フェア等の実施 ・シニア・女性就職支援コーナーによるマッチング支援
<p>テレワークやデジタルを活用した新しい働き方の推進</p>	<p>各種支援制度の活用促進によるテレワークの導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成制度等、各種支援制度の周知 ・導入事例の創出と拡大 ・専門家の企業訪問による技術面での助言・提案
	<p>新しい働き方の導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●課題を抽出し、専門家による助言・提案を行うワークショップの開催 ●専門家の派遣や機器のトライアル利用などの伴走支援の実施

<p>重要業績評価指標 (KPI)</p>	<p>就職決定者数（山口しごとセンター登録者）[再掲] テレワーク導入企業の割合</p>
---------------------------	--

② 女性の「働きたい」を応援する取組の強化

具体的な取組	<p>◆女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性のスキル向上を図る研修や職業訓練を実施し、新規就業や離職した女性の再就職を支援するとともに、仕事と子育ての両立を支援する企業の自主的な取組を促進します。 <p>◆女性の働きやすい職場環境づくりに向けた取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性が働きやすい職場環境づくりを推進するため、働き方改革支援センターによる助言・提案や、女性の就業継続や職域拡大に資する施設整備への支援を行います。 「やまぐち女性の活躍推進事業者宣言制度」による企業の自主的な取組の促進、「女性管理職アドバイザー制度」の活用等による女性管理職登用の支援を図ります。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現	<p>子育て等で離職した女性の職場復帰への支援</p> <p>・柔軟な働き方が実現しやすいデジタル分野の資質向上のための研修や職業訓練の実施 ・女性雇用に積極的な企業と未就業女性のマッチング支援</p>				
	<p>山口しごとセンターを中心とした女性・シニアの新規就業促進</p> <p>・山口しごとセンター等のアウトリーチによる未就業者の就業意欲喚起 ・山口しごとセンターを中心とする官民連携プラットフォームによる就業促進 ・セミナー、企業見学会、就職フェア等の実施 ・シニア・女性就職支援コーナーによるマッチング支援</p>				
	<p>企業の自主的な取組の促進（再掲）</p> <p>・「やまぐち子育て応援企業宣言制度」「やまぐちイクメン応援企業宣言制度」による子育てしながら働き続けられる職場環境づくりの促進 ・「イクメンパパ子育て応援奨励金」による男性の育児休業取得促進</p>				
	<p>女性デジタル人材育成に向けた支援</p> <p>●未就業等の女性に対し、デジタルスキルを習得する講座等を実施し、女性の待遇改善や就業を支援</p>				
女性の働きやすい職場環境づくりに向けた取組の促進	<p>多様で柔軟な働き方の導入促進（再掲）</p> <p>・「やまぐち働き方改革推進会議」を中心とした普及啓発と機運醸成 ・県登録の「やまぐち働き方改革アドバイザー」による企業への助言・提案 ・デジタル技術を活用した働き方など「新しい働き方」の導入を支援</p>				
	<p>多様な主体の連携による全県的な普及啓発と機運の醸成</p> <p>・「やまぐち働き方改革推進会議」を中心とした普及啓発と機運醸成</p>				
	<p>女性の職域拡大等に向けた職場環境整備の支援</p> <p>・「女性活躍促進施設整備補助金」による女性専用トイレ、休憩室等の整備支援</p>				

	やまぐち女性の活躍推進事業者の登録の促進
	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち女性の活躍推進事業者宣言制度」による企業の自主的な取組の促進 ・「やまぐち男女共同参画推進事業者」による仕事と生活の両立支援等の取組の促進
	女性管理職登用の支援
	<ul style="list-style-type: none"> ・女性管理職候補者等への助言を行う「女性管理職アドバイザー制度」の活用等による女性管理職登用の支援

重要業績評価指標 (K P I)	男性の育児休業取得率 25 歳から 44 歳までの働く女性の割合 [再掲]
-------------------------------	---

4 時代に対応した持続可能な地域社会の形成

(1) デジタルの力を活用した豊かな社会づくり

① 豊かさと幸せを実感できるデジタル社会の実現

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆「Y-BASE」を核としたデジタル実装による地域の社会課題の解決 <ul style="list-style-type: none"> ・「Y-BASE」でのDXコンサルティングや「デジテック for YAMAGUCHI」における共創活動等を通じた県内各地域・各分野における課題解決と新たな価値の創造やデータ利活用を推進します。 ◆利便性が高く安心・安全な行政サービスの提供 <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン手続の拡大や関連する行政手続のワンストップ化や、支払いのキャッシュレス化、マイナンバー等をキーとした情報連携による提出書類等のワンスオンリー化を推進します。 ◆情報通信インフラ整備の加速 <ul style="list-style-type: none"> ・県内全域での光ファイバ網や 5G 利用環境の整備の促進や、やまぐち情報スーパーネットワーク（YSN）を活かした、デジタル実装の基盤の充実を進めます。 ◆デジタル技術を活用できるリーダー人材の育成・確保 <ul style="list-style-type: none"> ・AI やデータ利活用、デザイン思考など DX 創出に必要な技術・スキルを習得し、行政・企業等の内部で DX を推進することができるリーダー人材の育成・確保を進めます。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
「Y-BASE」を核としたデジタル実装による地域の社会課題の解決	デジタルを活用した地域の社会課題の解決及び新たな価値の創造				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「Y-BASE」におけるDXコンサルティング・技術サポート、生成AIの適切な利活用の支援 ・「デジテック for YAMAGUCHI」における共創活動等を通じた課題解決 ●「山口県デジタル実装推進基金」を活用したデジタル実装事業の重点実施 				
利便性が高く安心・安全な行政サービスの提供	行政サービスの利便性向上				
	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン手続きの拡大 ・関連する行政手続のワンストップ化 ・支払いのキャッシュレス化 ・マイナンバー等をキーとした情報連携による提出書類等のワンスオンリー化の推進 ●生成AIの適切な利活用の検討・実施 				
情報通信インフラ整備の加速	光ファイバ網や5G利用環境の整備				
	<ul style="list-style-type: none"> ・光ファイバ、5G等情報通信インフラの整備促進 ●光ファイバ未整備地域に合った最適な整備方法等の検討・調整 				
	やまぐち情報スーパーネットワーク（YSN）を活かしたデジタル実装の基盤の充実				
	<ul style="list-style-type: none"> ・次期更改の整備方針等の検討 ●あり方検討を踏まえ、デジタルインフラ基盤としての機能強化、利活用拡大の検討 ●次期更改の実施 				

デジタル技術を活用できるリーダー人材の育成・確保	<p>デジタル技術を活用できるリーダー人材の育成・確保</p> <p>・ AI やデータ利活用、デザイン思考などの習得や企業・団体等でDX推進を担うリーダー人材の育成に向けたセミナー等の開催</p>
--------------------------	--

<p>重要業績評価指標 (KPI)</p>	<p>Y-BASE における課題解決件数 オンライン利用率（県関係手続） 光ファイバの世帯カバー率 5G人口カバー率 デジタル技術を活用できるリーダー人材の育成人数</p>
---------------------------	--

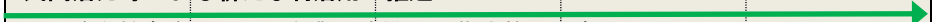
(2) 交流拠点の整備や未来のまちづくりによる活力の創出

① 山口きらら博記念公園を拠点とした県民の活力の創出・発信

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆イベント等による交流の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・「山口きらら博記念公園活性化協議会」を核としたシンボルイベントの開催や、全国から集客できる大規模イベントを誘致します。 ・幅広い世代が集い、県民活動の魅力を発信するイベントや様々な文化芸術に触れ合うことができる文化イベントなどを開催します。 ◆交流の拠点となる山口きらら博記念公園の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・県民の活力を創出・発信するにふさわしい拠点となるよう、交流拠点施設として、再整備します。 ◆「みんなの公園」の新たな利活用による活力の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者まで、障害の有無等に関わらず誰もが集い、語り、新たな繋がりを創り出す「みんなの公園」の整備を推進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
イベント等による交流の拡大	県民を主役とする様々な分野のイベントを年間を通じて開催				
	<ul style="list-style-type: none"> ●「ゆめ花マルシェ」の開催と季節に応じた各種イベントの開催 ●「山口きらら博記念公園活性化協議会」を核とするシンボルイベントの開催 ●アウトドアツーリズムの機運を高めるキックオフイベントの開催 				
	全国から集客できる大規模イベントの誘致				
	<ul style="list-style-type: none"> ●全国的な大規模イベントの誘致活動を戦略的に展開 				
交流の拠点となる山口きらら博記念公園の整備	文化芸術を通じた体験・交流機会の創出				
	<ul style="list-style-type: none"> ●文化芸術団体と連携し、多彩な文化芸術を体験できるイベントの開催 				
	県民活動の魅力を発信するイベントの開催による交流の拡大				
「みんなの公園」の新たな利活用による活力の創出	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア・フェスティバル（仮称）の開催による交流促進の場の創出 ●年間を通じた出展者・運営ボランティア交流会等の開催 				
	幅広い世代の県民が集い、活力を創出・発信する交流拠点としての再整備				
「みんなの公園」の新たな利活用による活力の創出	<ul style="list-style-type: none"> ●民間活力の導入による公園の活性化のための整備を推進 ●交流拠点化に向けた基本構想の策定 				
	山口の魅力を感じ訪れてもらう優れたアウトドアフィールドとしての再整備				
「みんなの公園」の新たな利活用による活力の創出	<ul style="list-style-type: none"> ●全県を挙げてアウトドアツーリズムを強力に推進するための体制を構築 				
	新たな繋がりを作り出す「みんなの公園」の整備推進				
<ul style="list-style-type: none"> ●誰もが、共に遊び、学ぶことができる、「インクルーシブパーク」の整備 					

	<p>民間活力等による新たな利活用の推進</p> <p>●地域や教育施設、民間企業と連携した花壇整備や森づくりの展開 ●安全に自転車に乗れる環境の創出など、公園の新たな魅力の創出</p> 
--	---

<p>重要業績評価指標 (K P I)</p>	<p>山口きらら博記念公園年間利用者数</p>
-----------------------------	-------------------------

② 快適でにぎわいのあるまちづくりの推進

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆コンパクトなまちづくりを発展させた未来まちづくりの取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・防災の観点を取り入れた立地適正化計画の策定と計画に基づく施策を促進するとともに、将来にわたって活力ある持続可能なまちづくりの実現に向けた取組を推進します。 ◆農業試験場跡地を活用した新しい「未来のまち」モデルの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・山口市と連携し、民間事業者の知見等も踏まえながら、生涯活躍のまちづくり、スマートシティの実現、脱炭素化の推進の3つの視点による新しい「未来のまち」モデルを構築します。 ◆空き家対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策の主体的な役割を担う市町との連携による、空き家問題の解決に向けた適正管理や利活用に係る取組を支援します。 ◆自転車の利活用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・やまぐち自転車活用推進計画に基づき、市町や関係団体等と共に、観光・交流、日常利用、健康、環境など様々な分野に自転車の持つ役割を拡大しつつ、安心・安全な自転車の利活用を推進します。 ◆暮らしやすいまちづくりを支援する道路環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・各都市間の広域的な交流・連携や、日常生活の利便性・安全性の向上に資する道路等の整備や、通学路等の生活空間における歩道の整備、交差点の改良、歩行空間のバリアフリー化、自転車通行環境の整備、踏切道の事故防止対策等を推進します。 ◆港のにぎわい拠点づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・港湾と道の駅等が一体となった港のにぎわい拠点づくりなどを推進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
コンパクトなまちづくりを発展させた未来まちづくりの取組の推進	立地適正化計画の策定と計画に基づく施策の促進				
	●防災の観点を取り入れるなど、質の高い立地適正化計画の策定の支援 ・計画の実現に向けて市町が実施する施策の促進				
コンパクトなまちづくりを発展させた未来まちづくりの取組の推進	持続可能なまちづくりの実現に向けた取組の推進				
	●官民一体となった「ウォークアブルなまちづくり」の促進 ●3D都市モデルを活用したオープンデータ化など、まちづくりDXの取組を推進				
農業試験場跡地を活用した新しい「未来のまち」モデルの構築	跡地利用基本計画の策定と計画に基づく新しい「未来のまち」モデルの構築				
	●生涯活躍のまちづくりを核とした跡地利用基本計画の策定 ●民間活力の積極的な導入による新しい「未来のまち」モデルの構築 ●建設の開始				
空き家対策の推進	空き家の適正管理の促進				
	・空き家対策セミナー・相談会等の開催				

	空き家の利活用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家利活用事例集の作成・周知 ●市町による相談窓口の設置への支援、空き家を活用した二地域居住や住宅確保要配慮者向け住宅への活用策の検討 ・マンションの流通を促進するためのマンション管理組合等を対象とした研修会の開催
自転車の利活用の推進	やまぐち自転車活用推進計画に基づく施策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の活用に関する施策の推進
暮らしやすいまちづくりを支援する道路環境の整備	交流・連携の強化や交通安全対策等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・交流・連携や日常生活の利便性・安全性の向上に資する道路等の整備の推進 ・通学路等の生活空間における歩道整備や交差点の改良などの交通安全対策の推進 ・歩行空間のバリアフリー化、自転車通行環境の整備、踏切道の事故防止策等の推進
港のにぎわい拠点づくりの推進	港湾と道の駅等が一体となった拠点づくり <ul style="list-style-type: none"> ・柳井港におけるフェリー関連施設の改修などの港のにぎわい拠点づくりに資する事業の推進

重要業績評価指標 (KPI)	立地適正化計画に防災の観点を取り入れた市町の数 通学路合同点検に基づく交通安全対策完了率 国道・県道の整備完了延長（5年間の累計）[再掲] 緩和する主要渋滞箇所数 [再掲] 港のにぎわい拠点の整備完了箇所数
-------------------	---

③ ひとの交流を促進する交通ネットワークの整備・充実

具体的な取組	<p>◆県内2空港の交流拠点化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 航空会社や関係団体等と連携した観光需要の増大や、積極的なPR等による利用促進を図るとともに、増便や航空ダイヤの改善等による利便性の向上を図ります。 国際便の定期便・チャーター便の運航再開・定着に向けた取組を推進します。 <p>◆新幹線の利便性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 停車本数の増加やダイヤ改善等に向けた取組を推進します。 <p>◆観光地等へのアクセス向上に向けた二次交通の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 絶景の観光地を巡る観光周遊バスなど、交通拠点から観光地を結ぶ二次交通の充実に向けた支援を行います。 公共交通情報のデジタル化やオープンデータ化による利便性の向上など、移動しやすい交通手段の確保を図ります。 <p>◆交流を支える道路網等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 空港や新幹線駅等の広域交流拠点と観光地、観光地相互の移動時間の短縮、周遊ルートの形成に資する、山陰道をはじめとした幹線道路の整備を推進するとともに、観光地周辺における交通の円滑化や歩行空間の整備及び景観に配慮した道路の整備を推進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
県内2空港の交流拠点化の推進	空港の利用促進・利便性向上に向けた取組の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> 航空会社や関係団体等と連携した観光需要の増大や、積極的PRによる利用促進 増便や航空ダイヤの改善、主要駅・観光地等へのアクセス改善等による利便性の向上 				
新幹線の利便性の向上	国際定期便・チャーター便の運航再開に向けた取組の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> 国際定期便の運航再開・定着に向けた取組・支援 国際チャーター便の運航に対する支援 				
観光地等へのアクセス向上に向けた二次交通の充実	市町や関係団体と一体となった取組の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> 県内駅への停車本数の増加やダイヤ改善等に向けたJRへの要望 				
観光地等へのアクセス向上に向けた二次交通の充実	交通拠点と観光地を結ぶ二次交通の充実				
	<ul style="list-style-type: none"> 絶景の観光地を巡る観光周遊バスなど、交通拠点から観光地を結ぶ二次交通の充実支援 				
観光地等へのアクセス向上に向けた二次交通の充実	移動しやすい交通手段の確保				
	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道・バスにおける交通系ICカードの導入促進 ●新たなモビリティサービスの導入促進（再掲） バスロケーションシステムの導入・充実等、利用環境の改善 公共交通情報のデジタル化、オープンデータ化などによる利便性の向上 				

<p>交流を支える道路網等の整備</p>	<p>幹線道路の整備の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山陰道（益田・田万川道路、大井・萩道路、三隅・長門道路、俵山・豊田道路、木与防災）の整備の促進（再掲） ・小郡萩道路（絵堂萩道路）等の整備の推進（再掲） ・下関北九州道路等の早期事業化（再掲）
----------------------	--

<p>重要業績評価指標 （KPI）</p>	<p>山口宇部空港の国内定期便の年間利用者数 山口宇部空港の国際便（チャーター便を含む）の年間利用者数 岩国錦帯橋空港の国内定期便の年間利用者数 新モビリティサービスの導入件数〔再掲〕 国道・県道の整備完了延長（5年間の累計）〔再掲〕</p>
---------------------------	---

④ スポーツ・文化資源等のやまぐちの多彩な魅力を活かした地域活性化

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆「スポーツフィールドやまぐち」の推進による新たな交流の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ人口の増加や本県の豊かな自然、キャンプ施設数の優位性を活かした新たなツアー造成など誘客の促進及び交流人口の拡大を図ります。 ◆スポーツの力を活用した交流促進施策の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・本県ゆかりの選手との連携強化やキャンプ受入支援などオリンピックのレガシーを継承するとともに、県内トップスポーツクラブ等と連携した誘客の促進を図ります。 ◆多彩な文化資源を活用した文化観光の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・美術館や博物館を核に、地域と連携した文化資源の魅力発信や、魅力ある企画展の実施と各種観光施策の連携による誘客拡大と地域周遊の取り組み等を推進します。 ・文化財を地域資源として観光振興に活用するための地域一体となった保存・活用の取組や、「錦帯橋」の世界文化遺産登録に向けて「世界遺産暫定一覧表」への追加掲載を目指した取組を推進します。 ◆MICE 誘致による交流人口の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・大規模コンベンションや企業向け小・中規模研修等を対象としたMICE 誘致を推進するとともに、スポーツイベント等の誘致や文化資源を活用した MICE 誘致を推進するほか、ハイブリッド型 MICE の新規開拓に向けたプロモーションを実施します。 ◆文化芸術の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・県立文化施設等における鑑賞機会の充実など、県民誰もが文化芸術を鑑賞、参加及び創造できる環境づくりを推進するとともに、文化芸術を担う人材の育成や活躍支援により、これからの文化芸術を創る人づくりを推進します。 ◆スポーツの振興 <ul style="list-style-type: none"> ・総合型地域スポーツクラブの普及・育成など、子どもから高齢者まで県民誰もが身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進します。 ◆新たな県民スポーツの拠点整備 <ul style="list-style-type: none"> ・県東部地域県立武道館（仮称）の計画的な整備を推進するとともに、スポーツ医・科学の新たな拠点の構築によるスポーツ活動に対する支援体制の強化により、地域活性化を図ります。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
「スポーツフィールドやまぐち」の推進による新たな交流の創出	新たなツアー造成など誘客の促進や交流人口の拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場とアウトドアアクティビティを結び付けた体験型コンテンツの開発 ●さらら博記念公園でのアウトドアイベントの開催 				
「スポーツフィールドやまぐち」の推進による新たな交流の創出	新たなサイクルツーリズムの創出				
	<ul style="list-style-type: none"> ・中四国・九州の近隣県との広域連携 ・SNS・サイクル専門誌等を活用した情報発信 				

スポーツの力を活用した交流促進施策の展開	オリンピックのレガシーの継承 <ul style="list-style-type: none"> ・世界大会等の事前キャンプ受入支援
	トップスポーツクラブ等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ホーム・アウェイゲームにおける県の魅力発信によるサポーター等の誘客促進
多彩な文化資源を活用した文化観光の推進	美術館等を核とした文化施策による交流の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・美術館や博物館を核に、地域と連携した文化資源の魅力発信 ・魅力ある企画展の実施と各種観光施策の連携 ・美術館所蔵品のデジタルアーカイブ化などデジタル技術を活用した美術作品の魅力発信
	文化財の地域一体での保存・活用 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存活用地域計画の策定・取組支援 ・文化財保存活用計画の策定・取組支援
	世界遺産登録の取組の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会の取組支援 ・錦帯橋の「世界文化遺産暫定一覧表」への追加掲載を目指した取組
MICE 誘致による交流人口の拡大	MICE 誘致による交流人口の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・大規模コンベンションや企業向け小・中規模研修等を対象とした MICE 誘致の推進 ・スポーツイベント等の誘致や、文化資源を活用した MICE 誘致の推進 ・ハイブリッド型 MICE の新規開拓に向けたプロモーションの実施
文化芸術の振興	県民誰もが文化芸術を鑑賞、参加及び創造できる環境づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県立文化施設等における活動発表の場や鑑賞機会の充実 ・子育て家庭や高齢者、障害者など県民誰もが文化芸術に親しめる環境の整備 ●県立文化施設によるネーミングライツ等の導入
	文化芸術を担う人材の育成と活躍支援 <ul style="list-style-type: none"> ・文化人材バンク「パフォーマーズやまぐち」を活用した文化団体等の発表機会の創出 ・未来の地域文化の担い手育成と若手芸術家・伝統芸能伝承者等の活躍支援 ・文化芸術を次世代に継承するための仕組みづくり
スポーツの振興	スポーツ参画機会の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーション活動の普及・啓発 ・総合型地域スポーツクラブの普及・育成
	競技力向上に向けた取り組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ジュニア世代の発掘 ・育成や強化拠点校の指定 ・指導者の育成・資質向上
新たな県民スポーツの拠点整備	県東部地域県立武道館（仮称）の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・令和 10 年度の供用開始に向けた計画的な整備
	新たなスポーツ医・科学の拠点の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・拠点整備に向けた検討

重要業績評価指標 (K P I)	キャンプ場利用者数（年間） 県立美術館の入館者数（5年間の平均） 文化人材バンク登録者の発表機会の創出件数 県立スポーツ施設の年間利用者数
---------------------	--

(3) 活力ある中山間地域づくりの推進

① 「やまぐち元気生活圏」の形成の加速化

具体的な取組	<p>◆地域による支え合いの仕組みづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 先進的な取組の普及啓発や担い手の育成、地域の主体的な取組に対する支援を充実させるとともに、新しい技術や手法を活用した地域の課題解決に向けた取組を促進します。 <p>◆多様な主体との協働による支え合いの仕組みづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域を支える支援者の育成と地域を専門的、継続的に支援する体制の整備を推進するとともに、専門家や企業、大学生などの多様な主体が連携・協働しながら、地域を支援する体制を強化します。 <p>◆地域経営力の向上による好循環を生み出す地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域経営を担う法人組織の設立に向けた取組を支援し、収益事業と生活サービス事業の好循環を生み出す地域づくりを推進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
地域による支え合いの仕組みづくりの推進	<p>先進的な取組の普及啓発、担い手の育成、地域の主体的な取組への支援の充実</p> <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> 「やまぐち元気生活圏」づくり推進会議等による普及啓発・情報発信 デジタル技術や特定地域づくり事業協同組合制度など、新しい技術や手法を活用した地域の課題解決に向けた取組への支援 地域の活力を創出する市町・地域の主体的な取組への支援 地域づくり人材・団体の育成・確保に向けた研修会等の開催 				
	<p>元気生活圏の形成につながる地域の取組への支援の実施</p> <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> 専門家による地域伴走型支援の実施 地域の中核となる事業の前倒し実施への支援 				
多様な主体との協働による支え合いの仕組みづくりの推進	<p>多様な主体が連携した、専門的・継続的に支援する体制の整備</p> <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学、NPO法人等との協働による、専門的・継続的な支援体制の整備 専門家による継続的な支援の実施 企業・大学生等の多様な人材の力を結集した「やまぐち中山間応援隊」による地域づくり支援活動の実施 				
地域経営力の向上による好循環を生み出す地域づくりの推進	<p>地域経営を担う法人組織の立ち上げを支援する体制の整備</p> <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域経営力向上のためのサポート体制の整備 地域経営の取組の裾野拡大に向けた普及啓発 地域経営を担う人材の育成に向けたセミナー等の開催 				
	<p>地域経営を担う法人組織の収益事業の確立・早期経営の安定に向けた支援</p> <p>→</p> <ul style="list-style-type: none"> 初期投資に係る施設整備への支援 				

重要業績評価指標 (KPI)	<p>やまぐち元気生活圏づくりに取り組む地域数（累計）</p> <p>地域経営を担う法人組織の設立件数（累計）</p>
-------------------	---

② 中山間地域でのビジネスづくりの推進

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆都市農山漁村交流による地域活性化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力向上を図る取組を促進するとともに、新たな観光需要に対応する取組地域の拡大や実践者の育成・確保を推進します。 ◆移住創業の推進[再掲] <ul style="list-style-type: none"> ・県外から創業人材を呼び込み定着を図る移住創業を促進します。 ◆「農林業の知と技の拠点」等を活かした6次産業化・農商工連携の取組強化[再掲] <ul style="list-style-type: none"> ・県産農林水産物を活用した新たな価値の創出を図るため、きめ細やかな支援に対応する体制強化や「農林業の知と技の拠点」等を活用した商品開発、人材育成の取組強化を図るとともに、山口グッと産品の体系的・戦略的な販路開拓支援を展開します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
都市農山漁村交流による地域活性化の推進	全県的な普及啓発・機運醸成 ・交流の再開や促進、取組地域の拡大、新たな観光需要への対応等を促進するためのセミナーの開催				
	取組地域への支援、実践者への支援 ・地域に専門家を派遣し、地域での受入体制づくりや、魅力発掘、コンテンツ開発等の取組を支援 ・やまぐち元気！むらまち交流推進協議会と連携した交流の実践者の育成・確保				
移住創業の推進[再掲]	県内への移住創業の促進 ・県内へ移住し創業を希望している者を対象とした、東京での移住創業セミナー・相談会の開催 ・創業に係る経費への補助や、移住支援金の支給などによる移住創業支援				
「農林業の知と技の拠点」等を活かした6次産業化・農商工連携の取組強化[再掲]	6次産業化と農商工連携の総合的な支援体制の構築 ・サポートセンターの運営（相談・新商品開発・商品力向上の総合的支援）				
	県産農林水産物等を活用した新商品開発支援 ・補助制度等の活用 ・人材育成研修の開催				
	多様な人材を活用した特産品開拓支援 ・プロジェクト型の支援を展開				
	商品特性や市場に応じた販路開拓支援 ・テストマーケティングの実施（専門家アドバイスによる商品ブラッシュアップ）				

重要業績評価指標 (KPI)	農山漁村交流滞在人口
-------------------	------------

(4) 安心して快適に暮らせる地域づくり

① 医療提供体制の充実・強化

具体的な取組	<p>◆県立総合医療センターの機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 最先端医療の導入等による質の高い医療の提供や新興感染症等に対応可能な施設整備、へき地医療支援センターの充実・強化、高度専門医療人材等の確保・育成に取り組みます。 <p>◆新興・再興感染症の拡大等に備えた体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方衛生研究所の機能強化や必要入院病床等の確保、専門人材の養成など、新興・再興感染症の発生等の緊急事態にも迅速・的確に対応できる、保健医療提供体制の強化を図ります。 <p>◆地域医療を支える医師・歯科医師・薬剤師・看護職員等の養成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 医学部を志望する高校生から専門医を取得する勤務医まで、各過程に応じた総合的な医師確保対策の推進に取り組みます。 在宅医療を担う訪問看護師に対する技能研修や、医療の高度化・多様化に対応できるがんや認知症など専門性の高い認定看護師の育成等を通じた看護職員の資質向上の推進に取り組みます。 <p>◆効率的で質の高い医療提供体制の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急医療、へき地医療、がん医療、在宅医療などの医療提供体制の整備・充実を図るとともに、デジタル技術を活用した遠隔診療の促進や、地域における医療機関の役割分担の明確化や必要な病床機能の確保、機能に応じた医療機関の間の連携を推進します。 <p>◆地域における安定的な医薬品の供給体制の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 県薬剤師会等と連携した認定薬局の普及や若年層の献血者確保に向けた取組を促進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
県立総合医療センターの機能強化	全面的な建て替えによる施設の再整備				
	・ 移転建て替えの着実な推進				
	高度専門医療の充実及び患者中心の質の高い医療の提供				
	● 最先端の低侵襲治療やがんゲノム医療等の導入 ● 複数診療科や多職種連携による診療センターの新設				
	本県の感染症医療の拠点としての機能強化				
● 今後起こり得る新興感染症等に備えるための十分な病床の確保 ● 重症患者・合併症患者への対応力強化や臨時医療施設設置等スペースの確保					
へき地医療支援の充実・強化					
・ 5G等のデジタル技術を活用した専門医による遠隔医療提供等の推進 ・ 総合診療医の育成や在宅医療等における多職種連携の推進					

	<p>医療従事者の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師、薬剤師、臨床工学技士等の県内医療従事者のスキルアップや専門・認定看護師等の育成支援 ・最先端の医療機器整備や研修体制の充実等による臨床・専門研修医の受入強化
新興・再興感染症の拡大等に備えた体制の強化	<p>地方衛生研究所の機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県環境保健センターの建替による検査機能等の強化
	<p>感染流行による緊急事態等を想定した医療提供体制の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染流行時の必要入院病床等の確保に向けた、関係団体等とのネットワーク強化
	<p>感染管理体制の強化に向けた専門人材の養成と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の大学等と連携した、感染管理認定看護師の養成 ・感染管理認定看護師による、高齢者施設等への訪問指導や研修の実施
	<p>感染動向等についての積極的な情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染流行期における、日々の感染情報等の確実な発信 ・感染予防のポイントなど、県民の関心の高い情報についてSNS等を活用した積極的な発信
	<p>感染流行に備えた各種対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染発生・流行時の迅速・的確な対策実施に向けた、保健所等の組織体制の強化 ・感染流行時に備えた、対応訓練の実施や医薬品の備蓄
地域医療を支える医師・歯科医師・薬剤師・看護職員等の養成・確保	<p>医師確保計画に基づく総合的な医師確保対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生が地域医療に触れるセミナーの実施 ・修学資金の貸与等による医師数増加に向けた取組の推進 ・合同説明会の開催等による臨床研修医、専攻医の確保対策の推進 ・医療機関による勤務医の勤務環境の改善に向けた取組への支援
	<p>総合的な看護職員確保対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修学資金の貸付や勤務環境の改善等 ・次世代の看護の担い手等に対する普及啓発と情報発信 ・在宅医療を担う訪問看護師の育成に向けた職位別研修の実施 ・医療の高度化・多様化に対応できる看護職員の資質向上の推進 ・看護学生や既卒者の県内中小病院等の就業に向けた支援
	<p>医師、看護職員、歯科医療従事者、薬剤師等の医療人材の確保・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療人材確保のための総合相談窓口の設置
	<p>若手薬剤師の確保・定着促進や在宅医療等を担う薬剤師の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬学生の県内就職に向けたマッチング・交流支援、奨学金返還補助制度の運用 ・人材育成プログラムの作成・展開や在宅・高度薬学管理研修の実施
効率的で質の高い医療提供体制の確保	<p>救急医療提供体制の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急医療機関での適正な受診の普及啓発 ・初期救急から二次救急、三次救急までの医療提供体制の整備・充実

	へき地医療提供体制の確保・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・へき地を担う医療従事者の養成・確保 ・へき地診療所の運営等支援 ・へき地医療支援機構による代診医派遣等の総合調整 ・デジタル技術を活用したへき地医療機関等に対する遠隔診療サポートが可能な環境整備への支援
	がん医療提供体制や、がんに関する相談支援体制の整備・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・がん拠点病院等の機能強化やがん治療認定医の育成確保等 ・がん拠点病院等のがん総合相談支援センターの機能強化 ・がん患者の社会参加促進のためのアピアランスケアの推進
	在宅医療提供体制の確保・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとに必要な在宅医療機関の確保や連携体制の構築等による、在宅医療提供体制の確保・充実
	地域医療構想の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域における医療機関の役割分担の明確化 ・必要な病床機能の確保 ・機能に応じた医療機関間の連携の推進
	新たな地域医療構想の推進 <ul style="list-style-type: none"> ●国における課題整理や検討（R5～6年度）を踏まえ策定する新たな構想に基づき取組を推進
地域における安定的な医薬品の供給体制の確保	認定薬局の普及に向けた取組の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・他職種との情報連携に関する研修の実施 ・「薬と健康の週間」における普及啓発やホームページでの情報発信
	献血インフルエンサー等若年層と連携した献血者確保の取組推進 <ul style="list-style-type: none"> ・高校生等を対象とした献血体験会等セミナーの実施

重要業績評価指標 (KPI)	県内の専門研修プログラム新規登録者数（5年間の合計人数） 訪問診療を行う診療所・病院数 認定薬局（知事が認定した特定の機能を有する薬局）の数
---------------------------	--

② 介護提供体制の充実

具体的な取組	<p>◆地域包括ケアシステムの深化・推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムの中核的な役割を担う地域包括支援センターの機能強化を図ります。 ・高齢者の健康状態や関心等に応じた多様で魅力的な「通いの場」等の展開により介護予防に取り組むとともに、認知症の人やその家族が希望をもって暮らせるよう、本人や家族の視点を重視した地域づくりを推進します。 <p>◆介護人材の確保と介護現場の業務効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修学資金等の貸付、求人事業者とのマッチング、研修機会の提供など求職から就職までの一貫した支援による多様な人材の参入促進や介護職のイメージアップに係る情報発信の強化など、介護人材の確保に取り組むとともに、ICT、介護ロボットの活用による介護現場の業務効率化と質の向上に向けた取組を支援します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
地域包括ケアシステムの深化・推進	<p>地域包括支援センターの機能強化や多様で魅力的な「通いの場」等の展開による介護予防の推進</p> <p>・通いの場における取組等の好事例を横展開 ・地域連携を推進するリハビリ専門職の養成 ・地域包括支援センターや通いの場等への専門職の派遣</p>				
	<p>認知症の人本人や家族の視点に立った支援の充実や環境・体制づくりの推進</p> <p>・キャラバン・メイト（認知症サポーター養成講座の講師役）の養成 ・医療・介護従事者向け認知症対応力向上研修の実施 ・オレンジドクター（もの忘れ・認知症相談医）制度の運営 ・本人ミーティングの開催や認知症の人の地域生活をサポートするチームづくり ・認知症疾患医療センターの運営 ●やまぐち希望大使（ともに地域づくりに参画する認知症の人）の設置・運営</p>				
介護人材の確保と介護現場の業務効率化	<p>介護人材の確保に向けた総合的な対策の推進</p> <p>・修学資金等の貸付、求人事業者とのマッチング、研修機会の提供など求職から就職までの一貫した支援の実施 ●福祉・介護の魅力を発信するイベントの開催やSNS等を活用した情報発信の強化 ・児童・生徒等に対する福祉・介護の教室や福祉を体験するバスツアーの開催</p>				
	<p>ICT、介護ロボットの活用による介護現場の業務効率化等の支援</p> <p>・身体的負担の軽減や業務の効率化に向けた介護ロボット導入への支援 ・文書負担の軽減や業務の効率化に向けたICT導入への支援</p>				

重要業績評価指標 (KPI)	住民が主体的に介護予防に資する活動を行う「通いの場」への参加率 県福祉人材センターの有効求職登録者数（年間の月平均）
-------------------	---

③ 健康づくりの推進

具体的な取組	<p>◆健康づくりの「見える化」・「日常化」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち健幸アプリ」の普及・活用等による個人の健康状態の「見える化」を推進します。 ・健康づくりの「日常化」を推進するため、「やまぐち健幸アプリ」を活用した継続的な健康行動の実践や、食生活の改善及び受動喫煙防止等のたばこ対策を推進します。 ・歯・口腔の健康を推進する官民協働「健口スマイル」推進事業を促進します。 <p>◆健康づくりに向けた健診（検診）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち健幸アプリ」を活用した個人向けの受診勧奨や健康経営企業による従業員の受診促進を図ります。 ・テレビCM・ウェブ広告や保険者共同での広報、関係団体と連携した啓発を推進します。 ・市町・医療機関・保険者等との連携強化により、さらなる受診機会等の拡充や受診勧奨の促進を図ります。 <p>◆県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織的に従業員等の健康づくりに取り組む健康経営企業や、減塩や野菜摂取量の対策に取り組む店舗の拡大、「やまぐち健康応援学生サポーター」の養成などにより、県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みを充実します。 <p>◆薬学的な健康サポートの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山口県健康エキスパート薬剤師による健診結果の活用方法の検討等、産学公連携による薬学的な健康サポートを推進します。 <p>◆こころの健康対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての県民が「こころの健康」に関する相談をしやすい体制の充実を図ります。 <p>◆ヘルスケア関連産業の創出・育成[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐちヘルスケア関連産業推進協議会」を活用した企業間の交流・連携を促進するとともに、「やまぐちヘルスラボ」を拠点に、県民がヘルスケア関連製品の評価・検証に参画する仕組み等を活用し、企業の製品開発・事業化を支援します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
健康づくりの「見える化」・「日常化」	健康づくりの「見える化」の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち健幸アプリ」を活用した個人の健康状態の「見える化」の推進 ・デジタルメディアの活用等による各世代に対応する情報発信の促進 				
健康づくりの「見える化」・「日常化」	健康づくりの「日常化」の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち健幸アプリ」を活用した継続した健康行動の実践の促進 ・減塩や野菜摂取量の増加など食生活の改善を促す取組の推進 ・「健口スマイル」推進事業による各世代への歯と口腔の健康の推進 				

健康づくりに向けた健診（検診）の推進	個人向けの受診勧奨や企業と連携した受診促進 ・「やまぐち健幸アプリ」を活用した個別通知 ・健康経営企業による従業員等への受診促進
	がん検診の受診率向上対策の推進 ・がんに関する正しい知識の普及啓発 ・保険者と連携したがん検診の受診勧奨 ・休日・平日夜間におけるがん検診実施体制の確保
	市町・医療機関・保険者等との連携による受診促進 ・関係団体等との連携強化による受診機会の拡充や広報・啓発の充実 ・テレビCM・ウェブ広告や保険者共同での広報の実施 ・市町・保険者等の連携による健診の共同実施の促進
県民の主体的な健康づくりを支援する仕組みの充実	「やまぐち健康経営認定制度」の周知を図るとともに企業の参加を促進 ・保険者等関係団体と協働した制度の周知による組織的に従業員等の健康づくりに取り組む企業の拡大
	「やまぐち健康応援団」の取組や「やまぐち健康応援学生サポーター」養成の推進 ・「やまぐち健康応援団」の登録店舗の拡大 ・健康に関する情報発信の担い手となる学生サポーターの養成
薬学的な健康サポートの推進	山口県健康エキスパート薬剤師による薬学的な健康サポートの実施 ・山口県健康エキスパート薬剤師の登録・活動
	産学公連携による薬学的な健康サポートの推進 ・健診結果等の活用による健康サポートの推進 ・相談者に応じた健康サポートを行う山口県健康エキスパート薬剤師の育成
こころの健康対策	全ての県民が「こころの健康」に関する相談をしやすい体制の充実 ・SNSを活用した相談体制の構築 ・ゲートキーパーの養成等
ヘルスケア関連産業の創出・育成[再掲]	「やまぐちヘルスケア関連産業推進協議会」を活用した企業間の交流・連携の促進 ・新事業創出に向けたセミナーや企業交流会等の開催 ●ヘルスケア関連製品等の市場展開の促進
	「やまぐちヘルスラボ」を拠点とした企業の製品開発・事業化の支援 ・企業や大学等のニーズやシーズの掘り起こし ・製品開発・事業化に向けた実証事業の展開

重要業績評価指標 (KPI)	健康寿命 [日常生活に制限のない期間の基準値] [日常生活動作が自立している期間の基準値] 特定健康診査実施率 市町、職域等を含むがん検診受診率 山口県健康エキスパート薬剤師数
-------------------	---

④ 地域交通の維持・活性化

具体的な取組	<p>◆生活交通の維持・活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿線自治体等と連携した在来線の利用促進を図るとともに、交通系ICカードの導入・普及、新たな技術やサービスの活用による公共交通機関の利用環境改善を促進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
生活交通の維持・活性化	<p>地域交通の維持等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新たなモビリティサービスの導入による持続可能な交通システムの構築 ●JR各路線の沿線市町や利用促進協議会の取組支援 ●鉄道利用に向けた全県的な機運醸成 				
	<p>公共交通機関における利用環境改善の取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道・バスにおける交通系ICカードの導入促進（再掲） ・ダイヤ改善等に向けたJRへの要望 ・バスロケーションシステムの導入・充実等、利便性の向上（再掲） ・公共交通情報のデジタル化、オープンデータ化などによる利便性の向上（再掲） 				
	<p>離島航路の維持安定化対策の推進等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離島航路の運航支援や事業者への経営改善の働きかけ 				

重要業績評価指標 (KPI)	新モビリティサービスの導入件数
-------------------	-----------------

⑤ 脱炭素社会の実現に向けた地域づくりの推進

具体的な取組	<p>◆暮らしに密着した地域脱炭素化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 県民や企業の理解と参加を得られる取組の推進や自発的な行動変容の促進、次世代を担う人材の育成、ZEH導入への支援、より高い省エネ水準の住宅の普及、県産省・創・蓄エネ関連設備の導入促進、森林資源の循環利用などにより、暮らしに密着した地域脱炭素化を推進します。 <p>◆エネルギーの地産地消の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 県有施設への太陽光発電の導入、ゼロカーボン・ドライブの普及啓発拠点の整備、水力発電やバイオマス発電等、本県の自然や産業の特性を活かした再生可能エネルギーの導入促進、事業者の脱炭素化の推進など、エネルギーの地産地消を推進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
暮らしに密着した地域脱炭素化の推進	<p>県民や企業の理解と参加を得られる取組の推進</p> <p>●「2050年カーボンニュートラル宣言」を契機とした取組の啓発・周知 ・山口県地球温暖化防止活動推進センターと連携した普及啓発や活動の推進</p>				
	<p>自発的な行動変容の促進及び次世代を担う人材の育成</p> <p>●スマートフォンアプリなどデジタル技術を活用した行動変容の促進 ・山口県気候変動適応センターにおける関係機関との連携や情報発信機能の強化、人材育成のための研修機能の充実 ・小・中学生を対象としたICT技術の活用による環境教育・環境学習の推進 ・高校生・大学生・子育て世代など次世代を担う人材育成</p>				
	<p>ZEH導入への支援等及び県産省・創・蓄エネ関連設備の導入促進</p> <p>・住宅のエネルギー使用量の削減に資するZEHの啓発や導入支援 ●より高い省エネ水準の住宅の普及 ・家庭用及び事業所等用の山口県産省・創・蓄エネ関連設備等登録製品の導入促進</p>				
エネルギーの地産地消の推進	<p>県有施設への太陽光発電の導入及びゼロカーボン・ドライブの普及啓発拠点の整備</p> <p>●県有施設への自家消費型の太陽光発電設備の導入 ●公用車としての電気自動車の導入、太陽光発電と組み合わせたゼロカーボン・ドライブの普及啓発拠点の整備</p>				
	<p>再生可能エネルギーの導入促進及び事業者の脱炭素化の推進</p> <p>●太陽光発電設備等の共同購入などによる住宅への再生可能エネルギーの導入促進 ●中小企業を対象とした自家消費型太陽光発電設備等の設置補助による導入促進 ・やまぐち再エネ電力利用事業所認定制度などによる事業者の脱炭素化の推進</p>				
	<p>地域の水資源を有効活用した水力発電によるクリーンエネルギーの安定的・持続的な供給</p> <p>・水力発電による県産CO₂フリーの付加価値を付与した電気の供給を通じ、県内企業のCO₂削減の取組を後押し ・平瀬発電所の着実な建設の推進と安定運用 ・リニューアブル・リパワリングの推進、小水力発電所の開発、開発への支援</p>				

重要業績評価指標 (KPI)	再生可能エネルギーの発電出力
-------------------	----------------

⑥ 環境にやさしい地域づくりの推進

具体的な取組	<p>◆持続可能な社会を目指した消費生活の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐちエシカル推進パートナー」等と連携した普及啓発やエシカル消費をはじめとする消費に係るSDGsの取組の推進により、持続可能な社会を目指した消費生活を推進します。 <p>◆循環型社会づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックごみや食品ロス削減等の3R県民運動の展開、海洋ごみ対策の充実強化、廃棄物の適正処理の推進など、循環型社会形成に向けた取組を推進します。 <p>◆さまざまな生物との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣の保護・管理や捕獲の担い手確保、希少種保護等の普及啓発、生物多様性保全の推進、犬猫の終生・適正飼養の普及啓発等により、さまざまな生物との共生を図ります。 <p>◆自然の景観や多面的機能の保全・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然公園施設の適切な管理や再整備、エコツーリズムの取組の推進、自然保護活動の担い手の確保等により、自然の景観や多面的機能の保全・活用を図ります。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
持続可能な社会を目指した消費生活の推進	やまぐちエシカル推進パートナー等と連携した普及啓発				
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「やまぐちエシカル推進パートナー」登録事業者の情報発信 ● 「身の回りから始められるSDGs体験プログラム」の開催 				
循環型社会づくりの推進	消費に係るSDGsの取組の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ● SDGsとの接点を生み出す体験型コンテンツの配信 ● 地域におけるSDGs啓発講座の開催 ● 山口きらら博記念公園を発信拠点とした「消費のSDGs」イベントの開催 				
循環型社会づくりの推進	廃棄物の3Rや脱炭素化など循環型社会形成に向けた取組の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民、事業者、関係団体、行政等が連携・協働した3R県民運動を展開 ● ワンウェイプラスチックごみ、食品ロスの削減 				
	海洋ごみの発生抑制から回収・処理までの一体的な取組推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町による回収・処理対策等への支援 ・ 多様な主体と連携した発生抑制対策の推進 				
	排出事業者の法令遵守の徹底や排出抑制等の啓発、優良産廃処理業者の育成支援				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 排出事業者や産廃処理業者を対象とした講習会等の実施 ・ 優良産廃処理業者における多様な人材確保や育成のための支援 					
循環型社会づくりの推進	デジタル技術活用による監視・情報収集体制の強化、広域最終処分場の整備推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ● 空撮ドローン及び不適正処理監視カメラを活用した不適正処理等の監視把握 ・ 公共関与による広域最終処分場の適切な運営、適正処理体制の確保 				

さまざまな生物との共生	野生鳥獣の保護・管理の推進 ・クマレンジャー隊の設置や生息調査等によるツキノワグマの適正な保護管理の推進 ・シカやイノシシなど野生鳥獣の管理の推進
	捕獲の担い手確保対策の推進 ・狩猟免許の取得支援や捕獲技術の向上に資する研修の実施 ・認定鳥獣捕獲等事業者の育成
	希少種保護や外来種対策の普及啓発の推進 ・レッドデータブックや外来種リスト等を活用した普及啓発 ・希少野生動植物種の条例指定による保護
	犬猫の終生・適正飼養の普及啓発等の推進 ・犬猫へのマイクロチップ装着等による終生・適正飼養の普及啓発 ・譲渡団体の活動支援による犬猫譲渡の促進 ●支援者養成による地域猫活動の促進
	野犬対策の推進 ・野犬が多い地域の市町や関係機関との連携の強化による捕獲等の実施
	自然公園施設の適切な管理及び再整備の推進 ・自然公園の利用促進に資する施設等の適切な管理及び計画的な再整備
自然の景観や多面的機能の保全・活用	エコツーリズムの取組の全県的な推進 ・エコツーリズムの拠点となる施設の計画的な整備 ・市町が実施するエコツーリズムの取組の支援
	自然保護活動等の推進 ・多様な担い手の確保及び関係団体との連携・協働による自然環境の保全・再生活動の推進

重要業績評価指標 (KPI)	山口県認定リサイクル製品数（累計） 犬猫の引取り数
-------------------	------------------------------

⑦ 食や消費生活の安心・安全の確保

具体的な取組	<p>◆食の安心・安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HACCPの制度化を踏まえた監視指導体制の強化、食品表示適正化に向けた普及啓発対象の拡大等のさらなる取組の推進により、食の安心・安全の確保を図ります。 <p>◆消費生活における安心・安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携した高齢者や若年者の消費者被害防止に向けた取組を推進することにより、消費生活における安心・安全の確保を図ります。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
食の安心・安全の確保	<p>HACCPの制度化を踏まえた監視指導体制の強化</p> <p>●HACCP指導チームによる重点的、効率的かつ効果的な監視指導</p>				
	<p>食品表示適正化に向けた普及啓発対象の拡大</p> <p>●食品表示ステップアップ制度を通じた事業者の自主的取組の促進 ●eラーニングを用いた講習会等による専門的知識を有する人材の育成</p>				
消費生活における安心・安全の確保	<p>高齢者の消費者被害防止に向けた取組の推進</p> <p>・消費者安全確保地域協議会の設置促進 ・警察や消費者団体、民間事業者等と連携した、見守り活動の促進 ●被害事例をもとにした動画などのデジタルコンテンツの作成、配信</p>				
	<p>若年層の消費者被害防止に向けた取組の推進</p> <p>・学校と連携した消費者教育の推進 ●SNSなどのデジタル技術を活用した若者や親世代に対する情報発信の強化</p>				

重要業績評価指標 (KPI)	消費者安全確保地域協議会の設置市町数
-------------------	--------------------

⑧ 犯罪や暴力から県民を守る対策の推進

具体的な取組	<p>◆犯罪被害防止対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種防犯講習等の取組の充実や、ICTを活用した少年の被害防止対策等の推進、子ども見守り活動の推進、若い世代の防犯ボランティアの育成、一層踏み込んだ、うそ電話詐欺等未然防止対策等により、犯罪被害防止対策を強化します。 <p>◆民間支援団体等と連携した犯罪や暴力の被害者に対する支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 犯罪被害者等支援条例未制定の市町に対する働きかけや、機運の醸成、支援に携わる人材の育成、相談窓口の周知と県民の理解促進に向けた取組の推進、配偶者暴力被害者への切れ目ない支援、性暴力被害者への相談対応の充実等を図るとともに、民間支援団体等との連携により、犯罪や暴力の被害者に対する支援を強化します。 <p>◆地域住民の安全・安心の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域に密着した警察活動等の積極的な推進や、110番通報の受理から現場到着までの所要時間の維持に向けた取組の推進、地域住民の拠り所となる警察署・交番等の集中的な建替整備、警察施設の浸水防止対策の推進により、地域住民の安全・安心を確保します。 <p>◆事件・事故への対応のさらなる迅速化・対応力強化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 凶悪事件への対応力の向上のため、業務の合理化・効率化を推進することで多様な人的リソースを確保し、真に人にしか行い得ない事件・事故・相談等への対応に集中的に投入するとともに、訪日外国人に対する適正な対応などにより、事件・事故への対応のさらなる迅速化・対応力強化を推進します。 <p>◆警察が保有するビッグデータの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 犯罪発生情報、不審者情報、交通事故発生情報等のビッグデータとGIS情報の連動による、事件・事故情報のマッピングや発生予測、地域の防犯・交通安全活動、パトロールや交通取締り、捜査活動への活用 <p>◆デジタル技術を活用した薬物乱用防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒を対象としたICTを活用した薬物乱用防止教育やSNSにおける大麻入手を抑制する対策を推進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
犯罪被害防止対策の強化	各種防犯講習等による被害防止対策の取組の充実				
	<ul style="list-style-type: none"> 防犯講習等による女性や子どもの被害防止対策の充実 被害が増加する若者世代に向けた企業や大学等に対する講習会の開催等の推進 学校、地域等を対象とした防犯講習会（出前講座）の開催 				
犯罪被害防止対策の強化	ICTを活用した少年の被害防止対策等の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> VR及びリモートを活用した防犯活動等による少年の防犯意識の高揚 				

	子ども見守り活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯ボランティア等との連携強化 ・安全・安心情報の積極的な発信 ・子どもの親とともに展開する見守り活動の推進 ・地域ぐるみで取り組む「ながら見守り」の推進
	うそ電話詐欺等未然防止対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・金融機関等による声掛け、通報等の水際対策の推進 ・関係機関やボランティア等との連携による広報啓発活動の取組の強化 ●被害に遭わない環境を構築するための対策の推進
	子供や高齢者等に対する被害防止対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・出前型講習会の開催 ・地域コミュニティ防犯力促進会議の開催による県民の自主防犯力の強化
	地域の自主防犯力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生等若い世代の防犯ボランティアの育成や活動支援の推進 ・防犯ボランティア功労者や団体に対する知事表彰等による地域自主防犯意識の向上
民間支援団体等と連携した犯罪や暴力の被害者に対する支援の強化	犯罪被害者等支援条例未制定の市町に対する条例制定の働きかけの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な機会を通じた条例制定に向けた働きかけの実施 ・社会全体で犯罪被害者等を支える仕組みづくりの拡充
	犯罪被害者等支援の機運の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ●県や市町の犯罪被害者等支援条例の充実 ・社会全体により犯罪被害者等を支える仕組みづくりの拡充
	犯罪被害者等支援に携わる人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・民間支援団体等と連携した支援に携わる人材の育成 ・市町担当者等を対象とした研修会の開催
	関係機関と連携した支援活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者等支援業務の周知の拡充
	民間犯罪被害者等支援団体の活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ●団体の活動支援に係る助成制度の運用 ・犯罪被害理解促進期間等における広報啓発活動の推進
	相談窓口の周知と県民の理解促進に向けた取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関の相談窓口の周知の拡充や SNS 等を活用した相談環境の整備 ・犯罪被害者等支援意識の醸成と広報啓発活動の推進
	支援体制の強化による犯罪被害者等支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・民間犯罪被害者等支援団体の活動の支援 ・社会全体による犯罪被害者等を支える仕組みづくりの充実



	<p>配偶者暴力の防止、被害者の保護等の取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配偶者からの暴力防止のための普及啓発 ・県や市町、関係機関、団体等が連携した切れ目ない支援 ・男女共同参画相談センターにおける相談対応、被害者の保護、自立支援 ・児童虐待防止対応コーディネーターによるDV被害者等の子どもへの支援充実 ・民間シェルターの取組への支援 ・オンライン面接相談環境の整備等の充実 ・SNS相談環境の整備 <p>犯罪被害者等の住まいの確保の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者等及びDV被害者の県営住宅への優先入居制度等の運用 ・セーフティネット住宅の登録促進 ・犯罪被害者等及びDV被害者に対する公営住宅への一時的入居 ・山口県居住支援協議会の協力会員店における、民間賃貸住宅の入居相談窓口の設置 <p>性暴力被害者への相談対応等による支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまぐち性暴力被害者支援システム「あさがお」の24時間365日の運用 ・性暴力被害防止のための普及啓発
<p>地域住民の安全・安心の確保</p>	<p>地域に密着した警察活動等の積極的な推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡回連絡や交番・駐在所連絡協議会等を通じた要望把握・情報発信活動の推進 ・地域住民、関係機関等と連携した問題解決活動の推進 ・パトカーの赤色回転灯を常時点灯した警ら活動の推進 <p>110番通報の受理から現場到着までの所要時間の維持に向けた取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民のニーズに応える迅速かつ的確な活動の推進に向けた取組強化と通信指令システムの充実 <p>警察署・交番等の集中的な建替整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●老朽化や水害等による機能不全リスクを抱えた警察署・交番・駐在所の集中的な建替整備の推進 <p>警察施設の浸水防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●非常用発電機設備の改修等による浸水防止対策の推進 <p>警察施設照明器具のLED化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●警察施設の脱炭素化を図るため照明器具のLED化を推進
<p>事件・事故への対応のさらなる迅速化・対応力強化の推進</p>	<p>業務の合理化・効率化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●デジタル技術の積極的導入 ●知事部局等関係機関との連携強化 <p>訪日外国人に対する適切な対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪日外国人への対応に向けた、語学能力を有する警察官の採用、育成や翻訳、通訳体制等の整備の一層の強化 ・外国人受入企業等に対する出前型による外国人向けの防犯、交通安全講習の実施、不法就労防止に向けた呼びかけの推進
<p>警察が保有するビッグデータの活用</p>	<p>警察が保有するビッグデータの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ●犯罪発生情報、不審者情報、交通事故発生情報等のビッグデータとGIS情報の連動による、事件・事故情報のマッピング（地図上での図示）や発生予測、地域の防犯・交通安全活動、パトロールや交通取締り、捜査活動への活用

⑨ 交通事故から県民を守る対策の推進

具体的な取組	<p>◆子ども・高齢者の交通事故防止</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通安全運動等による県民の交通安全意識と交通マナーの向上や、「横断歩道ハンドサイン運動」の展開など安全対策の強化、高齢運転者・高齢歩行者支援の推進等により、子ども・高齢者の交通事故防止を推進します。 <p>◆交通事故のない安全で安心なまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 悪質・危険なドライバーに対する指導取締りや、良好な自転車交通秩序の実現、交通ボランティアの育成や連携、通学路等における交通安全対策等を実施し、交通事故のないまちづくりを推進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
子ども・高齢者の交通事故防止	関係機関・団体等との連携による交通安全活動等の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関等と連携した交通安全運動等により県民の交通安全意識とマナーの向上 ●道路管理者等と連携した、「ゾーン30プラス」、横断歩道等の整備の推進 				
	通学路等の安全対策の一層の強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ●可搬式オービスや車載式速度違反取締装置を活用した指導取締り ●信号機のない横断歩道における「横断歩道ハンドサイン運動」の展開 				
	高齢運転者・高齢歩行者支援の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の事故防止に向けた交通安全定期診断やサポカーの普及啓発 自主返納の推進と運転卒業証制度の拡充等 夜間の反射材活用の促進等 				
交通事故のない安全で安心なまちづくりの推進	子ども・高齢者の交通事故防止対策の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの交通安全活動を行うボランティアを養成する「交通指導員等研修会」の開催 「高齢者の交通事故防止県民運動」の実施 				
	県民の交通安全意識と交通マナーの向上				
	<ul style="list-style-type: none"> 「おもてなし交通安全県民運動」など県民の交通安全意識と交通マナーの向上を図る広報・啓発活動の推進 各季の交通安全運動における関係機関・団体と連携した活動の推進 				
交通事故のない安全で安心なまちづくりの推進	悪質・危険な運転に対する対策の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> 飲酒運転・妨害運転等の未然防止を図るための交通安全教育や広報・啓発活動の推進 悪質・危険なドライバーに対する指導取締りの推進 				
交通事故のない安全で安心なまちづくりの推進	良好な自転車交通秩序を実現するための活動の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ●有識者の意見を踏まえながら、自転車指導啓発重点路線を中心とした、自転車通行空間の整備、指導取締りや広報・啓発の推進 ●全ての自転車利用者に対するヘルメットの着用と安全利用に向けた取組の推進 ●自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例の制定に向けた検討 ●自転車の損害賠償責任保険等の加入に向けた広報・啓発の推進 				

	交通安全対策の推進  <ul style="list-style-type: none"> ・交通ボランティアと連携した交通安全教育や広報・啓発活動の展開 ●次世代の道路交通環境を念頭に置いた交通規制のあり方の研究調査等 ・通学路等の生活空間における歩道整備や交差点の改良などの交通安全対策の推進（再掲） ・歩行空間のバリアフリー化、自転車通行環境の整備、踏切道の事故防止対策等の推進（再掲）
	交通ボランティアの育成  <ul style="list-style-type: none"> ・交通ボランティア育成研修会等の開催 ・交通ボランティアと連携した交通安全教育、広報・啓発の推進

重要業績評価指標 (KPI)	交通事故重傷者数（年間） 通学路合同点検に基づく交通安全対策完了率 [再掲]
---------------------------	---

⑩ サイバー空間における安全・安心の確保と社会の変化に対応した捜査力の強化

具体的な取組	<p>◆サイバー空間における安全・安心の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> サイバー犯罪・サイバー攻撃に対する警察の対処能力の強化に向けた取組の推進、サイバー犯罪・サイバー攻撃に対する県民の防犯機運高揚や対処能力の強化に向けた取組の推進等により、サイバー空間における安全・安心を確保します。 <p>◆捜査のデジタル化・高度化・科学化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子令状の導入や証拠書類の電子化など刑事手続のIT化を進めるとともに、捜査支援システムや新試薬導入によるDNA型鑑定、映像解析装置等により捜査のデジタル化・高度化・科学化を推進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
サイバー空間における安全・安心の確保	サイバー犯罪・サイバー攻撃に対する警察の対処能力の強化に向けた取組の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> サイバー犯罪に関する専門的知識・技能を有した人材の確保と育成 事態対処に必要な資機材の導入 				
サイバー空間における安全・安心の確保	サイバー犯罪・サイバー攻撃に対する県民の防犯意識高揚や対処能力の強化に向けた取組の推進				
	<ul style="list-style-type: none"> 産学官民のネットワークを活用したタイムリーな情報の発信 民間団体等の自主的活動の支援と連携の強化 				
捜査のデジタル化・高度化・科学化の推進	刑事手続のIT化に向けた準備			刑事手続のIT化	
	<ul style="list-style-type: none"> 電子令状の導入や証拠書類の電子化など刑事手続のIT化に向けた機器やシステムの計画的な整備と運用 				
捜査のデジタル化・高度化・科学化の推進	捜査の支援体制の拡充				
	<ul style="list-style-type: none"> 捜査支援システムや新試薬導入によるDNA型鑑定、映像解析装置などデジタル化・高度化・科学化を推進 				
重要業績評価指標 (KPI)	サイバー空間の違法有害情報に対する無害化措置件数				

⑪ 防災・危機管理対策の強化

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域防災力の充実強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主防災組織の活性化や住民の自発的な避難行動の促進等により、地域防災力の充実強化を図ります。 ◆大規模災害への対応力の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との連携強化や実効性のある訓練等の実施により、大規模災害等への対応力を強化します。 ◆大規模な自然災害対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急輸送道路、河川・ダム、海岸保全施設、土砂災害防止施設、農業用ため池、治山ダムなどのハード整備や、想定最大規模の高潮・洪水に対応した浸水想定区域の指定を推進します。 ◆生活・社会基盤の耐震化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅、多数の者が利用する建築物等のうち耐震診断義務付け対象建築物の耐震化を促進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
地域防災力の充実強化	自主防災組織の活性化				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若い世代の防災活動への参加や自主防災組織間の交流の促進 				
地域防災力の充実強化	住民の自発的な避難行動の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域における率先避難や呼びかけ避難の体制づくりの促進 ・ AR等を活用した体験型の防災イベントの実施などによる防災意識の向上 				
大規模災害への対応力の強化	関係機関との連携強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災関係機関相互をつなぐ情報伝達手段の整備 ・ 市町が行う罹災証明の発行など、被災者支援手続きの効率化・迅速化の促進 				
	実効性のある訓練の実施				
大規模災害への対応力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 救出救助活動や物資支援体制の確保に向け、関係機関と連携した訓練の実施 				
	工業用水の安定供給体制の強化に向けた取組の推進(再掲)				
大規模な自然災害対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユーザ企業と連携し、その事業活動の継続にも配慮して策定した工業用水道事業のBCP（事業継続計画）の運用 				
	防災・減災に資する施設整備の推進				
大規模な自然災害対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急輸送道路等における橋梁の耐震補強等、道路の防災対策の推進 ・ 河川改修やダム建設等の洪水対策、海岸保全施設の整備等の高潮・津波対策 ・ 土砂災害防止施設の整備 ・ 救急活動や緊急物資の輸送等に重要な役割を担う幹線道路や、迂回路や避難路となる生活道路の整備 ・ 防災重点農業用ため池、治山ダム等の整備 				
	市町のハザードマップ策定に対する支援				
大規模な自然災害対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 想定最大規模の高潮に対応した浸水想定区域の指定を推進 ・ 想定最大規模の洪水に対応した浸水想定区域の指定を推進 				

	<p>工業用水の安定供給体制の強化に向けた取組の推進(再掲)</p> <p>・工業用水道施設の強靱化の実施や、非常時対応を可能とする二条化・ループ化などによるバックアップ機能の強化</p>
<p>生活・社会基盤の耐震化の推進</p>	<p>住宅・建築物の耐震化の促進</p> <p>・住宅、多数の者が利用する建築物等のうち耐震診断義務付け対象建築物の耐震化の促進</p> <p>・大規模盛土造成地の安全性の確認及び対策工事の促進</p>
	<p>私立学校の耐震化の促進</p> <p>・私立学校施設の耐震化に向けた支援</p>

<p>重要業績評価指標 (KPI)</p>	<p>指定避難所における「避難所運営の手引き」作成数(累計)</p> <p>防災重点農業用ため池の整備箇所数(累計)</p> <p>洪水浸水想定区域の指定河川数(累計)</p> <p>高潮浸水想定区域の指定カバー率</p> <p>国道・県道の整備完了延長(5年間の累計)[再掲]</p> <p>橋梁の耐震補強実施数(累計)</p> <p>住宅の耐震化率</p> <p>耐震診断義務付け対象建築物の耐震化率</p>
---------------------------	--

⑫ 人口減少を踏まえた既存ストックマネジメントの強化

具体的な取組	<p>◆社会インフラの老朽化対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県が保有する公共建築物・都市基盤施設について、「個別施設計画」に基づく各施設の修繕・更新等を着実にを行うとともに、適切な維持管理・更新等を持続するための体制整備を推進します。 <p>◆インフラメンテナンスの高度化・効率化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会インフラの異状を早期に発見し、早期に対応を図るため、AI等のデジタル技術を積極的に活用し、点検・診断・変状監視等のシステムを構築します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
社会インフラの老朽化対策の推進	<p>個別施設計画に基づく修繕・更新等の推進</p> <p>・道路施設（橋梁、トンネル、横断歩道橋等） ・公園施設 ・下水道施設（管路施設、処理施設） ・土砂災害防止施設（砂防堰堤、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設） ・排水機場 ・ダム ・港湾施設（岸壁、橋梁） ・漁港施設 ・海岸保全施設 ・県営住宅 ・空港土木施設 ・工業用水道施設（管路、隧道等） ・農業水利施設 ・治山施設 ・学校施設</p>				
	<p>適切な維持管理・更新等を持続するための体制整備の推進</p> <p>・点検・維持管理に係る研修の充実 ・民間企業、研究機関、関係機関と連携し、効率的な維持管理、技術の伝承体制の充実 ・技術相談や情報提供、研修の開催などの市町への支援</p>				
インフラメンテナンスの高度化・効率化の推進	<p>デジタル技術を活用した点検・診断・変状監視等のシステムの構築</p> <p>・AI等による点検・診断（橋梁、トンネル、舗装、道路付属物） ・ドローン等による変状監視（河川） ・ドローン等による点検（ダム、砂防堰堤、海岸保全施設、県営住宅） ●光通信による遠隔監視（ゲートレスダム）</p>				

重要業績評価指標 (KPI)	橋梁の長寿命化計画に基づく修繕実施数（累計）
-------------------	------------------------

(5) 誰もが活躍できる地域社会の実現

① 県民活動の活発化による地域の絆づくりの推進

具体的な取組	<p>◆山口きらら博記念公園を拠点とした県民の活力の創出・発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民の活力を創出・発信するにふさわしい拠点となるよう、交流拠点施設として、再整備します。 ・すべての県民を主役とする、県民活動をはじめとした様々な分野のイベントを開催することにより、県民の活力の創出・発信を図ります。 <p>◆県民活動への理解と参加の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催を通じた県民活動団体の魅力発信や団体間の交流促進、大学等と連携した若年層の参加促進などにより、県民活動への理解と参加の促進を図ります。 <p>◆県民活動団体の基盤強化に向けた人づくり・環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「プロボノワーカーバンク」の創設や「プロボノコンシェルジュ」によるマッチング・活動支援、団体の運営・活動のデジタル化の取組の支援などにより、県民活動団体の基盤強化に向けた人づくり・環境づくりを推進します。 <p>◆県民活動団体と多様な主体との協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あいかさねっと」の活用によるマッチングの推進や、県民活動支援センターと市町民活動支援センターへの「協働ファシリテーター」の配置などにより、県民活動団体と多様な主体との協働を推進します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
山口きらら博記念公園を拠点とした県民の活力の創出・発信	幅広い世代の県民が集い、活力を創出・発信する交流拠点としての再整備				
	<ul style="list-style-type: none"> ●民間活力の導入による公園の活性化のための整備を推進 ●交流拠点化に向けた基本構想の策定 				
	新たな繋がりを作り出す「みんなの公園」の整備推進				
県民活動への理解と参加の促進	<ul style="list-style-type: none"> ●誰もが、共に遊び、学ぶことができる、「インクルーシブパーク」の整備 				
	県民活動の魅力を発信するイベントの開催による交流の拡大				
	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア・フェスティバル（仮称）の開催による交流促進の場の創出 ●年間を通じた出展者・運営ボランティア交流会等の開催 				
県民活動への理解と参加の促進	イベントの開催による県民活動への理解と参加の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ●県民活動団体が活動をPRするボランティア・フェスティバルの開催 ●イベントでのボランティア体験等による県民活動への参加機会の提供 				
	県民活動団体や高校・大学等と連携した若年層の参加促進				
<ul style="list-style-type: none"> ・高校の授業や大学等の講義内での団体活動説明会の開催 ●団体の活動体験や参加者間での意見交換を行うボランティア体験会の開催 ●ボランティア体験談等の情報発信による普及啓発 					

県民活動団体の基盤強化に向けた人づくり・環境づくり	プロボノの活用による県民活動団体の基盤強化
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「プロボノワーカーバンク」の創設・運営による年間を通じた利用体制の整備 ● 「やまぐちプロボノコンシェルジュ」によるマッチングや伴走支援の実施 ● 「山口つながる案内所」等の首都圏の関係機関と連携した人材発掘 ● 事業者への参加・協力の働きかけの実施 ・ 活動報告会・交流会の開催による普及啓発や人材育成の推進
県民活動団体と多様な主体との協働の推進	県民活動団体のデジタル化の取組の支援
	<ul style="list-style-type: none"> ● 県民活動支援センターやプロボノワーカー、若年層による団体の運営・活動のデジタル化の取組の支援
県民活動団体の多様な主体と協働できる体制の整備	県民活動団体が多様な主体と協働できる体制の整備
	<ul style="list-style-type: none"> ● 市町民活動支援センターのスタッフ等を対象とした「地域協働ファシリテーター」養成研修の開催 ● 県民活動支援センターに配置する「統括協働ファシリテーター」による市町民活動支援センターへの支援 ● 多様な主体との協働の成功事例を全県展開するための情報共有会議の開催
県民活動団体と多様な主体との協働の推進	「あいかさねっと」を活用したマッチングの推進
	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS等を活用した「あいかさねっと」の周知、普及啓発の推進 ・ 「あいかさねっと」の利便性向上に向けた取組の推進

重要業績評価指標 (K P I)	山口きらら博記念公園年間利用者数 [再掲] 「あいかさねっと」等を通じたボランティア活動マッチング数 若年層の参加割合が3割以上を占める県民活動団体の割合 プロボノワーカーバンクの登録者数 (累計)
------------------------------	--

② 女性が輝く地域社会の実現

具体的な取組	<p>◆産学公連携による女性の活躍促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 産学公の代表者等で構成する「やまぐち女性活躍応援団」を中心とし、地域の実情を把握する市町や大学との連携の強化により、地域から女性活躍の取組を県内全域へ波及させる取組を推進します。 <p>◆困難な問題を抱える女性への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町や関係機関等との連携体制の構築・強化や、県男女共同参画相談センターの相談対応、民間団体等のノウハウを活用した訪問面談などにより、困難な問題を抱える女性への支援を推進します。 <p>◆女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性のスキル向上を図る研修や職業訓練を実施し、新規就業や離職した女性の再就職を支援するとともに、仕事の子育ての両立を支援する企業の自主的な取組を促進します。 <p>◆女性の働きやすい職場環境づくりに向けた取組の促進[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性が働きやすい職場環境づくりを推進するため、働き方改革支援センターによる助言・提案や、女性の就業継続や職域拡大に資する施設整備への支援を行います。 「やまぐち女性の活躍推進事業者宣言制度」による企業の自主的な取組の促進、「女性管理職アドバイザー制度」の活用等による女性管理職登用の支援を図ります。 <p>◆やまぐち農林漁業ステキ女子等の育成[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> 県域や地域、経営体内で経営発展に向けた実践活動に取り組む「やまぐち農林漁業ステキ女子」及び生産活動や地域活動をけん引する農山漁村女性リーダーを育成します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
産学公連携による女性の活躍促進	やまぐち女性活躍応援団による取組の普及・拡大 ・やまぐち女性活躍応援団地域シンポジウムの開催				
困難な問題を抱える女性への支援	民間団体との協働による支援 ・電話、メール、SNSによる相談対応やリモートカウンセリングの実施 ・訪問面談や関係機関への同行支援等のアウトリーチ型支援 ・関係機関連携会議の設置 ・カフェ型相談会の開催等による居場所づくり				
女性のライフイベントに応じた多様で柔軟な働き方の実現[再掲]	子育て等で離職した女性の職場復帰への支援 ・柔軟な働き方が実現しやすいデジタル分野の資質向上のための研修や職業訓練の実施 ・女性雇用に積極的な企業と未就業女性のマッチング支援				
	山口しごとセンターを中心とした女性・シニアの新規就業促進 ・山口しごとセンター等のアウトリーチによる未就業者の就業意欲喚起 ・山口しごとセンターを中心とする官民連携プラットフォームによる就業促進 ・セミナー、企業見学会、就職フェア等の実施 ・シニア・女性就職支援コーナーによるマッチング支援				

	<p>企業の自主的な取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち子育て応援企業宣言制度」「やまぐちイクメン応援企業宣言制度」による子育てしながら働き続けられる職場環境づくりの促進 ・「イクメンパパ子育て応援奨励金」による男性の育児休業取得促進 <p>女性デジタル人材育成に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●未就業等の女性に対し、デジタルスキルを習得する講座等を実施し、女性の待遇改善や就業を支援
<p>女性の働きやすい職場環境づくりに向けた取組の促進[再掲]</p>	<p>多様で柔軟な働き方の導入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち働き方改革推進会議」を中心とした普及啓発と機運醸成 ・県登録の「やまぐち働き方改革アドバイザー」による企業への助言・提案 ・デジタル技術を活用した働き方など「新しい働き方」の導入を支援 <p>多様な主体の連携による全県的な普及啓発と機運の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち働き方改革推進会議」を中心とした普及啓発と機運醸成 <p>女性の職域拡大等に向けた職場環境整備の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「女性活躍促進施設整備補助金」による女性専用トイレ、休憩室等の整備支援 <p>やまぐち女性の活躍推進事業者の登録の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐち女性の活躍推進事業者宣言制度」による企業の自主的な取組の促進 ・「やまぐち男女共同参画推進事業者」による仕事と生活の両立支援等の取組の促進 <p>女性管理職登用の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性管理職候補者等への助言を行う「女性管理職アドバイザー制度」の活用等による女性管理職登用の支援
<p>やまぐち農林漁業ステキ女子等の育成[再掲]</p>	<p>「ステキ女子プロジェクト」による女性の能力発揮と経営参画の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステキ女子ネットワークの推進・強化 ・女性が働きやすい農林漁業経営体の育成 ・応援企業等とのコラボ活動の推進と活躍する女性農林漁業者の情報発信 <p>生産活動や地域活動をけん引する農山漁村女性リーダーの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家・漁村生活改善士の認定、研修会等の開催 ・生産やくらしの課題解決につながる実践活動の推進
<p>重要業績評価指標 (KPI)</p>	<p>やまぐち女性の活躍推進事業者数（累計） 25歳から44歳までの働く女性の割合 [再掲]</p>

③ 人権等に関する取組の推進

具体的な取組	<p>◆人権に関する取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「人権ふれあいフェスティバル」等の啓発イベントの開催などによる教育・啓発活動の推進や関係機関との連携による相談・支援体制の強化などにより、人権に関する取組を推進します。 <p>◆男女共同参画・ジェンダー平等の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定的な性別役割分担意識による無意識の思い込みの解消などの広報や啓発の展開、男性の家事・育児参画の促進、性の多様性を認め合う意識の醸成などにより、男女共同参画・ジェンダー平等の実現に向けた取組を推進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
人権に関する取組の推進	<p>啓発イベントの開催などによる教育・啓発活動の推進</p> <p>・「人権ふれあいフェスティバル」等の啓発イベントの開催 ・各種メディアを活用した広報啓発や人権研修の実施</p>				
	<p>関係機関との連携による相談・支援体制の強化</p> <p>・人権啓発活動ネットワーク協議会等を活用した法務局等の関係機関との連携による相談・支援体制の強化</p>				
男女共同参画・ジェンダー平等の実現	<p>男女共同参画・ジェンダー平等の実現に向けた意識の改革</p> <p>・県民意識の醸成に向けた取組の推進 ・すべての人がお互いの人権を尊重するような教育・啓発の推進 ・性の多様性を認め合う意識の醸成 ・男性の家事・育児参画の促進</p>				

重要業績評価指標 (KPI)	男女の地位の平等感（社会全体として）
-------------------	--------------------

④ 高齢者・障害者等が活躍できる地域社会の実現

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆高齢者の多様で主体的な社会参画の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が地域を支える担い手として、地域活動への自主的な参画を推進するほか、スポーツや文化活動への積極的な取組を支援するなど、高齢者の多様で主体的な社会参画を促進します。 ◆希望に応じて70歳まで働ける環境づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・山口しごとセンターを中心に、県内の就業支援機関等が連携して未就業者に対する就業意欲の喚起やマッチングを行い、希望に応じた就業を促進します。 ◆インクルーシブの考え方に基づく障害のある人とない人の相互理解の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・障害のある人もない人も共に暮らしやすい山口県づくり条例の制定を契機として、県民の障害への理解や障害のある人への配慮を促進するとともに、障害のある子どもとない子どもの交流や、スポーツや文化芸術等を通じた障害のある人とない人との交流機会の拡充、障害のある人が利用する商業施設や公共交通機関等への「あいサポート運動」の働きかけの強化を推進します。 ◆障害者等の社会的・経済的自立の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・障害の特性に応じて、日常生活に必要な情報を得ることができる環境づくりや、授産製品の販売機会の確保や施設外就労、障害のある人の一般就労に向けた職場体験等を推進します。 ◆障害者等の雇用促進に向けた環境づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・事業主の理解促進を通じて障害者に多様な就業機会を提供するとともに、障害者の多様なニーズに応じた職業訓練等の実施により、障害者の就業を支援します。 ◆地域共生社会の実現 <ul style="list-style-type: none"> ・複雑化・複合化する支援ニーズに対応した包括的な相談支援体制の整備促進や、住民同士が見守り、支え合う地域づくりの促進などにより、地域共生社会の実現に取り組みます。 ◆山口きらら博記念公園を拠点とした県民の活力の創出・発信[再掲] <ul style="list-style-type: none"> ・県民の活力を創出・発信するにふさわしい拠点となるよう、交流拠点施設として、再整備します。 ◆農業試験場跡地を活用した新しい「未来のまち」モデルの構築[再掲] <ul style="list-style-type: none"> ・山口市と連携し、民間事業者の知見等も踏まえながら、生涯活躍のまちづくり、スマートシティの実現、脱炭素化の推進の3つの視点による新しい「未来のまち」モデルを構築します。
--------	---

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
高齢者の多様で主体的な社会参画の促進	高齢者が地域を支える担い手となる、多様で主体的な社会参画の促進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援事業へ的高齢者の主体的な参画の促進 ・SNSを活用した自立的に活動する高齢者の情報発信力の強化、つながり支援 ・老人クラブのコミュニティ・スクールへの参加等、地域貢献活動の推進 				

	<p>高齢者のスポーツ・文化活動への参加の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県健康福祉祭（ねんりんピック山口）の開催、全国健康福祉祭への選手派遣 ・ 生涯現役推進センターを中心とした情報発信
希望に応じて70歳まで働ける環境づくりの推進	<p>山口しごとセンターを中心とした女性・シニアの新規就業促進（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ しごとセンター等のアウトリーチによる未就業者の就業意欲喚起 ・ しごとセンターを中心とする官民連携プラットフォームによる就業促進 ・ セミナー、就職フェア等の実施 ・ シニア・女性就職支援コーナーによるマッチング支援
	<p>健康・体力に自信のないシニアと企業との隘路を切り開く新たな就業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シニアの潜在能力や個性を生かした多様な就業機会の創出
	<p>シルバー人材センターを通じた多様な就業機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シルバー人材センター活動への支援
	<p>新しい働き方の導入支援（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題を抽出し、専門家による助言・提案を行うワークショップの開催 ・ 専門家の派遣や機器のトライアル利用などの伴走支援の実施
インクルーシブの考え方に基づく障害のある人とない人の相互理解の推進	<p>県民の障害への理解や障害のある人への配慮の一層の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害のある人もない人も共に暮らしやすい山口県条例の制定を契機とした、県民の障害への理解や障害のある人への配慮の一層の促進
	<p>障害のある子どもとない子どもの交流による幼少期からの障害理解の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童向け研修教材の活用やレクリエーション等を通じた交流
	<p>スポーツや文化芸術活動等を通じた障害のある人とない人との交流機会の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者スポーツ交流会の開催等による障害者スポーツへの理解促進 ・ 県障害者芸術文化祭の開催等による発表機会の拡大
	<p>商業施設や公共交通機関等への「あいサポート運動」の働きかけの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「あいサポート企業・団体」の認定申請に向けた啓発活動
障害者等の社会的・経済的自立の支援	<p>障害の特性に応じて日常生活に必要な情報を得ることができる環境づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手話や要約筆記、点字等、障害の特性に応じたコミュニケーション手段の普及 ・ 手話通訳者や要約筆記者等の意思疎通支援者の養成・派遣
	<p>授産製品の販売機会の確保や施設外就労の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農福連携マルシェの開催等による授産製品の販売機会の確保 ・ 受注機会の拡大に向けた施設外就労の促進
	<p>障害のある人の一般就労に向けた職場体験等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業見学会や体験実習の機会の拡大

障害者等の雇用促進に向けた環境づくりの推進	事業主の理解促進 <ul style="list-style-type: none"> ・雇用ガイドブック、表彰等による普及啓発 ・「やまぐち障害者雇用推進企業認定制度」による普及啓発 ・職場リーダーを養成するための研修や、優良企業、総合支援学校の事例発表会の実施
	障害者の就業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の多様なニーズに対応した職業訓練の実施 ・就職面接会の実施 ・総合支援学校生徒、保護者等を対象とする企業見学会の実施
	新しい働き方の導入支援（再掲） <ul style="list-style-type: none"> ●課題を抽出し、専門家による助言・提案を行うワークショップの開催 ●専門家の派遣や機器のトライアル利用などの伴走支援の実施
地域共生社会の実現	包括的な相談支援体制の整備や、住民同士が見守り支えあう地域づくり等の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・複雑化・複合化する支援ニーズに対して、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援の推進、地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制の整備を促進
	スポーツや文化芸術活動等を通じた障害のある人となない人との交流機会の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツ交流会の開催等による障害者スポーツへの理解促進 ・県障害者芸術文化祭の開催等による発表機会の拡大
山口きらら博記念公園を拠点とした県民の活力の創出・発信[再掲]	幅広い世代の県民が集い、活力を創出・発信する交流拠点としての再整備 <ul style="list-style-type: none"> ●民間活力の導入による公園の活性化のための整備を推進 ●交流拠点化に向けた基本構想の策定
	新たな繋がりを作り出す「みんなの公園」の整備推進 <ul style="list-style-type: none"> ●誰もが、共に遊び、学ぶことができる、「インクルーシブパーク」の整備
農業試験場跡地を活用した新しい「未来のまち」モデルの構築[再掲]	跡地利用基本計画の策定と計画に基づく新しい「未来のまち」モデルの構築 <ul style="list-style-type: none"> ●生涯活躍のまちづくりを核とした跡地利用基本計画の策定 ●民間活力の積極的な導入による新しい「未来のまち」モデルの構築 ●建設の開始

重要業績評価指標 (KPI)	65歳から69歳までの働く男女の割合 地域の支援ニーズとのマッチング会議への参加老人クラブ数（累計） 民間企業における障害者実雇用率 若年あいサポーターの養成数（累計） 山口きらら博記念公園年間利用者数[再掲]
-------------------	---

⑤多文化共生による地域づくりの推進

具体的な取組	<p>◆多文化共生による地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生社会の実現に向けた推進体制の強化や地域日本語教育の推進、県民に対する多文化共生に係る意識啓発などに取り組みます。 <p>◆外国人材の雇用の促進[再掲]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人留学生等の県内就職に対する支援体制を整備するとともに、留学生と県内企業との交流会など、企業が必要とする人材の確保を支援します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
多文化共生による地域づくりの推進	<p>多文化共生施策の推進</p> <p>・やまぐち外国人総合相談センターの運営 ・多文化共生社会の理解促進に向けた講座等の開催 ・外国人住民向け日本語学習環境の整備支援 ●日本語教育に係るオンライン教室の開設 ●山口県多文化共生推進指針（仮称）の策定 ●やまぐち多文化共生推進パートナーとの連携</p>				
	<p>外国人留学生の県内就職支援</p> <p>・外国人留学生等活用支援拠点の運営 ・留学生と県内企業との交流会の開催</p>				
外国人材の雇用の促進 [再掲]	<p>県内中小企業の外国人受入れ支援</p> <p>・山口しごとセンターへの外国人材雇用アドバイザーの配置による企業からの相談対応 ・日本語学習支援、受入セミナーの開催</p>				

重要業績評価指標 (KPI)	<p>多文化共生を重要と考える県民の割合</p> <p>外国人材雇用アドバイザー相談件数（年間）</p>
-------------------	--

(6) 地域連携による経済・生活圏の形成

① 県と市町の連携強化や市町間の広域連携の促進

具体的な取組	<p>◆県と市町の連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方創生の取組推進に向けて、県と市町の連携強化を図ります。 <p>◆市町間の広域連携によるまちづくりの取組に対する連携・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携中枢都市圏などの市町間の広域連携による取組と、県の施策との相乗効果の発揮に向け、圏域の取組を支援します。 <p>◆地域再生計画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性に応じた経済基盤の強化や快適で魅力ある生活環境の整備に資するよう、地域再生計画を市町と一体的に推進します。
--------	--

【取組内容及び年次スケジュール】

取 組	R5	R6	R7	R8	R9
県と市町の連携強化	地方創生の取組推進に向けた県と市町の連携強化				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供と助言 ・ 県と市町との人事交流 ・ デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）を活用した広域連携事業の推進 ・ 県と市町の連携会議の開催 				
市町間の広域連携によるまちづくりの取組に対する支援	市町間の広域連携による取組に対する支援				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各圏域の推進協議会等にオブザーバーとして参画 ・ 情報提供と助言 				
地域再生計画の推進	地域再生計画の策定と推進				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供と助言 ・ 市町と連携した事業の一体的な推進 				

重要業績評価指標 (KPI)	デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）を活用した新規広域連携事業数(累計)
-------------------	--